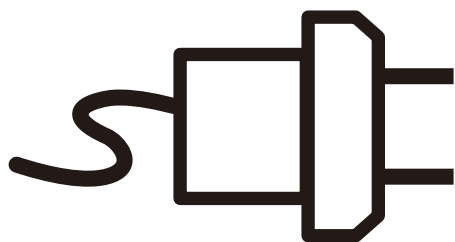


専用タブレット端末
中継器
多回路CTセンサーユニット
送信機
タップ（オプション）



HEMS みるる
基本セット

—HEMS設定・操作編—

取扱い説明書 Z-A001-NRAA

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱い説明書および別冊の「HEMS みるる 基本セット 専用タブレット端末編」「HEMS みるる 基本セット 初期設定ガイド」は、保証書とともに、いつでも見ることが出来る所に必ず保管してください。





製品と取扱い説明書について

■ ご使用前のおことわり

本製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、「保証とアフターサービス」(P.162 ページ)を参照してください。

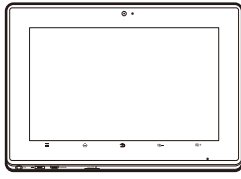
- お客様または第三者が本製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 停電・電力線上のノイズなどの外部要因、または天災、ネットワーク障害その他の不可抗力によりお客様または第三者が受けられた損害（データ損失、その他の直接・間接の損害）、またはそれらにより生じた故障もしくは不具合については、法令上責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が、本製品の使い方を誤ったときや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失するおそれがあります。
- 専用タブレット端末の重要な内容は、必ずパソコンや microSD メモリーカードなど他の記録媒体に記録し保管してください。
- 本製品は計量法の対象製品ではありません。発電電力、消費電力、売電力／買電力などの各電力値や、ガス・水道の使用量は目安であり、電力計や電力会社・ガス会社・水道局からの請求とは異なることがあります。
- 多回路 CT センサーユニットは 100A を超える電流を計測できません。
- 本製品は、ECHONETLite 対応です。
- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- 本製品および本書の記載内容、各種サービスなどの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 本書の表記について

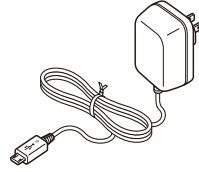
- タップについて
オプションのタップと区別するため、専用タブレット端末のタップ操作をタップと表記しています。
- 画面上のボタンについて
画面に表示されるボタン、アイコン、タブは、[] で囲んで表記しています。
例) [OK] をタップします。
- 画面上のメニュー項目などについて
メニュー項目や、画面の名称などは、「」で囲んで表記しています。
例) 「電源 OFF」をタップします。
「設定」画面が表示されます。
- 記載内容
本書に記載している情報は、この説明書の制作時点のものです。お問い合わせ先の情報や画面などが変更されている場合があります。グラフ表示や数値については、画面例として記載しているものであり、実際の使用時とは異なります。
- 画面例について
本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。
- 本書では多回路 CT センサーユニット一式や本体を示している場合は多回路 CT センサーユニットと表記し、それ以外の場合は CT センサーと表記しています。
- 本書では、取扱い説明書専用タブレット端末編を、端末編と表記しています。

■ 専用タブレット端末 一式

□専用タブレット端末：1台



□ACアダプター：1個



□microSDメモリーカード
スロット保護カード：1個



□充電端子保護カバー：1個

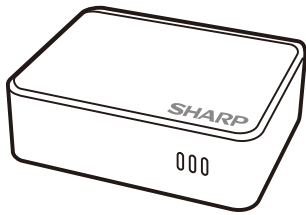


※ microSDメモリーカードスロットに
装着されています。

※ ACアダプターに装着されています。
※ ACアダプターからはずさないでください。

■ 中継器 一式

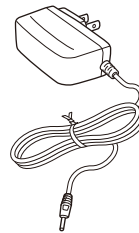
□中継器：1台



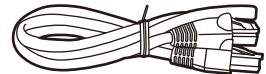
□外部アンテナ：1個



□ACアダプター：1個



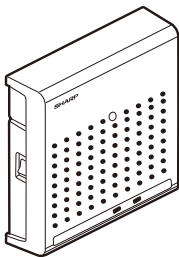
□LANケーブル (1m)：1本



■ 多回路 CT センサーユニット一式

施工業者によってあらかじめ設置されていますので、設置場所をご確認ください。

□多回路 CT センサーユニット：1台



□CT センサー



30A用：3本

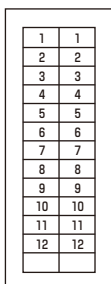


20A用：2本



主幹用：1セット (2本)

□番号シール：1枚

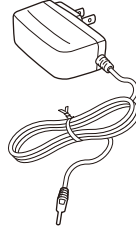
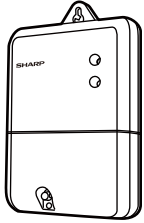


■送信機一式

施工業者によってあらかじめ設置されていますので、設置場所をご確認ください。

送信機：1 台

AC アダプター：1 個



■ その他

- HEMS みるる 基本セット初期設定ガイド：1 部
- 取扱説明書 HEMS 設定・操作編（本書）：1 部
- 取扱説明書専用タブレット端末編（以降、端末編）：1 部
- 保証書：1 部
- 電波干渉に関するご注意シール：1 枚

- 無線 LAN 対応ブロードバンドルーター（以降無線 LAN ルーター）及び microSD メモリーカードは付属されておりません。
無線 LAN ルーター及び microSD メモリーカードはお客様でご用意ください。

※ 専用タブレット端末のバッテリーは端末内に内蔵されており、お客様自身では交換できません。

※ 本製品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

ご注意

- 送信機の導入には、事前にガス会社、水道局への確認、および、取り付け工事が必要です。新築時の取り付けには、対応するガスメーターと水道メーター／流量計の取り付けが必要です。既築への取り付けには、別途、都市ガス用はパルス発信機付ガスメーターへの取り換え費用が発生する場合があります。また、対応する水道メーター／流量計の取り付け工事費用が必要です。
- ガスメーター、水道メーターは計量法により検定有効期限が定められており、定期的に取り替える必要があります。交換の際はガス会社、水道局とご相談ください。
- 多回路CTセンサーユニット、送信機が取り付けられていない場合は、販売元の施工業者が行います。お客様自身での取り付けはしないでください。
- 多回路CTセンサーユニットの設置工事後に、CTセンサー対応表（☞ 168、169ページ）が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。
- 送信機の設置工事後に、送信機（ガス・水道）対応表（☞ 170ページ）が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。

—メモ—

知りたいこと もくじ

HEMS みるる 基本セットについて、よくお使いになる機能をまとめました。通常のもくじは6～8ページをご覧ください。

●HEMS みるる 基本セットで、最初にする事

初期設定をする 30～83

●消費電力や、ガス・水道の使用量を見たい

①トップ画面を見る 86～89

②家電モニタを見る 90～96

③ガス・水道モニタを見る 97～100

●節電をサポートしたい

①家電機器の消費電力を見る 90

②部屋別表示を見る 92～93

③消費電力のグラフ表示を見る 94

④過去データと比較する 96

⑤目標値を設定する 118～119

⑥おしらせを利用する 102～104

●家電機器で使った電力料金のめやす額を知りたい

①電気料金換算設定を行う 120

②電気料金を見る 94

●ガス料金や水道料金のめやす額を知りたい

①ガス・水道の料金換算設定を行う 121

②ガス・水道料金を見る 97

●家電機器を操作したときの節電効果を確認したい

瞬間表示グラフを見る 95

●表示されているエラーメッセージの意味を知りたい 156

●表示がおかしい、通信できないなどの場合

困ったときに 144～150

故障かな?と思ったら 151～155

●専用タブレット端末でメールやカメラを使いたい

..... 別冊の取扱い説明書「専用タブレット端末編」をご覧ください

製品と取扱い説明書について	1
機器構成	2
知りたいこと もくじ	5
はじめに	9
■ 安全にお使いいただくために	9
■ 使用上のご注意	15
■ 特長とシステム構成	22

ご使用前の準備

各部の名称とはたらき	26
初期設定の流れ	30
中継器と通信する機器のペアリングを行う	31
■ ペアリングできているかを確認する方法	39
専用タブレット端末を充電する	40
専用タブレット端末の電源の入れ方 / 切り方	41
■ 電源を入れる	41
■ 電源を切る	41
専用タブレット端末の基本操作のしかた	42
■ タッチパネルロックを解除する	42
■ スリープモードについて	42
■ ホーム画面について	43
■ タッチパネルを操作する	44
■ 文字を入力する	45
専用タブレット端末の無線 LAN の設定をする	49
専用タブレット端末の日付と時刻を設定する	54
ホームモニタの初期設定を行う	55
■ 準備を行う	55
■ 設定を行う	56
■ 中継器とCTセンサーの設定を行う	57
■ 消費電力の目標を設定する	77
■ 料金換算値を設定する	79
■ 瞬時発電表示を設定する	82
■ 専用タブレット端末のスリープ設定をする	83

ホームモニタの使い方

トップ画面を見る.....	86
■ ホームモニタを起動する	86
■ Android のホーム画面に戻る	86
■ トップ画面の見かた / 操作のしかた	87
■ 発電電力の見かた	88
■ 売電（売り電力）と買電（買い電力）について.....	89
家電モニタを見る.....	90
■ 家全体の消費電力を見る	91
■ 部屋全体の消費電力を見る	92
■ 部屋別の消費電力を見る	93
■ 消費電力量グラフを表示する.....	94
ガス・水道モニタを見る	97
■ ガスと水道の使用量グラフを表示する.....	98
ソーラーモニタを見る	101
■ CT センサーに発電機を接続している場合	101
おしらせを見る.....	102
■ おしらせを利用して節電をサポートする	102
■ おしらせメッセージ画面の操作のしかた	102
■ おしらせの内容	103

各種設定のしかた

各種設定のしかた.....	106
接続機器の設定をする	107
■ 中継器を設定する	107
■ タップを設定する	110
■ CT センサーを設定する	115
消費電力の目標を設定する	118
■ 家電機器の目標値を設定する.....	118
■ 家全体のピーク目標値と消費電力量目標を設定する	119
料金換算値を設定する	120
■ 電気料金換算値を設定する	120
■ ガスと水道の料金換算値を設定する	121
瞬時発電表示を設定する	122
中継器の詳細設定をする	123
階、部屋、機器、発電機の名前を新規入力、編集、削除する	127
家電モニタで、部屋または家電機器の名前を変更、削除する	128
測定機器を変更したときのデータの引き継ぎをする	129
中継器と通信する機器のリーブを行う	130

こんなときは





通信情報を表示するとき	134
データを管理するとき	136
■ データコピー	136
■ データの復元	137
■ データの初期化	138
おしらせ履歴を確認するとき	139
バージョン情報を確認するとき	139
ファームウェアを更新するとき	140
専用タブレット端末が接続されている無線 LAN ルーターを確認するとき	143
困ったときに	144
故障かな?と思ったら	151
エラーメッセージ一覧	156
専用タブレット端末のお手入れのしかた	159
■ バッテリーの交換とリサイクルご協力のお願いについて	159
仕様	160
保証とアフターサービス	162
お問い合わせ先	163
索引	165
CT センサー対応表	168
送信機（ガス・水道）対応表	170




安全にお使いいただくために

この取扱い説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ⚠ 危険** 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
- ⚠ 警告** 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
- ⚠ 注意** 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

● 図記号の意味は以下のとおりです。

	しては <u>いけない</u> ことを表しています。
	分解しては <u>いけない</u> ことを表しています。
	触れては <u>いけない</u> ことを表しています。
	ぬれた手で扱っては <u>いけない</u> ことを表しています。









	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしては <u>いけない</u> ことを表しています。
	しなければ <u>ならない</u> ことを表しています。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを表しています。

専用タブレット端末、ACアダプター、中継器、多回路CTセンサーユニット、送信機、タップ、ケーブルの取扱いについて（共通）

⚠ 危険

	直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど、高温になる場所で使用、保管、放置しない 火災の原因となります。		分解や改造をしない 火災・感電の原因となります。
	火の中に投げ入れたり、加熱したりしない 火災の原因となります。		水や雨滴、海水、飲料水、ペットの尿などでぬらさない 中に水が入ると、火災・感電の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れない 火災・感電の原因となります。		ACアダプターは、必ず指定のものを使用する 火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない 火災・感電の原因となります。		指示	使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、発煙、変色、変形など、今までと異なるときは、直ちに次の作業を行う
	破損したまま使用しない 火災・感電の原因となります。			ACアダプターやタップは、コンセントから抜く
	ぬれた手で使用しない 火災・感電の原因となります。			専用タブレット端末の電源を切る
	端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）や燃えやすいものなどを接触させない また、内部に入れない ショートによる火災・感電の原因となります。			タップの場合は、家電機器からはずす
	使用中や充電中に、布や布団などで覆ったり、包んだりしない 熱がこもって、火災の原因となります。			多回路CTセンサーユニットが接続されている分電盤のブレーカーをオフにし、電源スイッチをオフにする 異常な状態のまま使用すると、火災・感電、故障の原因となります。お買いあげの販売店へご連絡ください。
			禁止	microSD メモリカードスロット保護カードや中継器の外部アンテナは乳幼児の手の届くところに置かないでください 誤って飲み込むおそれがあります。 万一飲み込んだ場合はすぐに医師にご相談ください

⚠ 注意



禁止

水平でない場所や振動の激しい場所など不安定な場所で使用しない、上に重たいものを置かない

落下して、けがの原因となることがあります。



禁止

ほこりや湿気の多い場所で使用、保管しない
火災・感電の原因となることがあります。



指示

子供が使用する際には、保護者が取り扱い方法を教え、使用中も正しく使用しているか確認する

けがの原因となることがあります。



禁止

梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かない

鼻や口をふさいで窒息したり、けがの原因となることがあります。



禁止

接続されているケーブル部のみを持って持ち上げない

ケーブル切れや故障の原因となります。

■ 専用タブレット端末の取扱いについて

⚠ 警告



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入るときは必ず専用タブレット端末の電源を切り、充電をしている場合は中止する

使用中や充電中に発生した静電気がガスに引火し、火災の原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる

火災の原因となります。



指示

次の場所では無線 LAN 機能を無効（機内モード）にする

- ・混雑した場所（満員電車の中など）
- ・医療機関（病院など）の中
- ・医療用電気機器の近く
- ・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器（火災報知器など）の近く
- ・航空機内

電波により心臓ペースメーカー、医療用機器、電子機器、航空機の動作に影響を与え、事故の原因となります。

また、航空機内で無線 LAN を有効にすること、および航空機の離発着時に機器を動作させることは、航空法違反となり処罰されることがあります。



指示

心臓の弱い方は、音量の設定に注意する

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

周囲温度 0℃～35℃※、湿度 20%～90%の範囲で使用する

※ 充電は 5℃～35℃

極端な温度下で使用、充電すると火災・感電の原因となります。

適切な温度範囲内で充電しないと、充電されない場合があります。



禁止

ディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけない

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



禁止

自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は使用しない

交通事故の原因となります。



指示

内蔵バッテリーが漏液したり、異臭がするときには、直ちに使用をやめて火気から遠ざける

漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。



指示

ヘッドセットやヘッドホンを使用するときは、適度な音量にする

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

⚠ 注意



禁止

専用タブレット端末を AC アダプターに接続した状態で長時間使用する場合、触れ続けない

充電しながら長時間使用すると、本製品の温度が高くなる場合があります。

長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



指示

専用タブレット端末を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがあるので注意する

長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



禁止

爪先でタッチパネル操作をしない

爪が割れたり、突き指などけがの原因となることがあります。



指示

健康のために、次のことを守る

体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

- ・連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分～ 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。

- ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。

- （操作場所の明るさのめやす：500 ルクス）
- ・画面からある程度の距離をとって使用してください。

- ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。

- ・日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

- ・使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。

- ・お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、専用タブレット端末を使用される前に必ず医師と相談してください。また専用タブレット端末を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。



禁止

内蔵バッテリー内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけない

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。



禁止

ヘッドセットやヘッドホンをしたまま電源を入れたり切ったりしない

「プツツ」という刺激音により聴力に悪影響を及ぼす原因となることがあります。

■ 専用タブレット端末の AC アダプター、中継器の AC アダプター、送信機の AC アダプター、タップの取扱いについて

⚠ 警告



禁止

AC アダプターは誤った使い方をしない火災・感電の原因となります

- ・コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。

- ・AC アダプターにコードを巻きつけたり、コードを結んだり、束ねたりしないでください。

- ・コードの上に重いものをのせないでください。



接触禁止

使用中や充電中に雷が鳴り出したら、AC アダプターやタップに触れない

感電の原因となります。



禁止

コンセントにつながれた状態でコネクターをショートさせない

火災・感電の原因となります。



禁止

コンセントに AC アダプターを抜きさしするときは、金属類を接触させない





火災・感電の原因となります








禁止

AC アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らない





コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

 指示	<p>指定の電源、電圧で使用する 誤った電圧で使用すると火災・感電の原因となります。 専用タブレット端末の AC アダプター、中継器の AC アダプター、送信機の AC アダプター、タップ (100V/15A) : AC100V (家庭用 AC コンセントのみに接続すること) タップ (100V/20A) : AC100V/20A コンセント タップ (200V/20A) : AC200V/20A コンセント</p>
 指示	<p>電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとる 火災・感電の原因となります。</p>
 指示	<p>電源プラグは、根元まで確実にさしこむ さしこみが不完全ですと、ほこりが付着して火災・感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>電源プラグが傷んでいたり、コンセントのさしこみがゆるいときは使用しない 火災・感電の原因となります。</p>

 禁止	<p>電源プラグを斜めに浮き上がった状態にさしこんで使用しない 電源プラグを根元までさしこんでも斜めに浮き上がった状態になるときは、さしこみが不完全になり、発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>お手入れのときや長期間使用しないときは、専用タブレット端末の AC アダプター、送信機の AC アダプター、タップをコンセントから抜く 火災・感電の原因となります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>液体や異物などが内部に入った場合は、AC アダプターやタップをコンセントから抜く 火災・感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>タコ足配線をしない タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。</p>
 禁止	<p>専用タブレット端末、中継器、送信機に付属の AC アダプターは、本製品以外には、使用しない 火災・感電の原因となります。</p>





LAN ケーブルの取扱いについて

警告

 禁止	<p>LAN ケーブルは誤った使い方をしない 火災・感電の原因となります。 ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。 ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。 ・ケーブルの上に重いものをのせないでください。</p>	 指示	<p>LAN ケーブルに付いたほこりは、乾いた布で拭きとる 火災・感電の原因となります。</p>
 禁止	<p>LAN ケーブルを抜きさしするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させない 火災・感電の原因となります。</p>	 禁止	<p>LAN ケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らない ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となります。</p>

中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの取扱いについて

警告

 禁止	<p>航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された場所では使用しない 電子機器や医療用電気機器に悪影響を及ぼし、事故の原因となることがあります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。</p>	 指示	<p>医療用電気機器などを装着している場合は、医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご相談の上ご使用ください 医療用電気機器などにも悪影響を及ぼす原因となります。</p>
 禁止	<p>家庭用の OA 機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステムでは使用しない 社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。</p>	 禁止	<p>接続する機器の説明書等で禁止されている接続方法では、タップを使用しない 詳しくは接続する機器の説明書をご確認ください。</p>



禁止

雷が鳴り出したら、本製品には触れない
落雷による感電の原因となることがあります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しない

電子機器が誤作動するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器、その他の医療用電気機器、火災報知機、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器、その他の医療用電気機器をご使用される方は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



禁止



指示

内部に異物が挿入したときはすぐに使用
を中止する

火災・感電・故障の原因となることがあります。

■ 多回路 CT センサーユニット、送信機について（共通）



警告

以下の場所に設置しない

火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
- ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
- ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
- ・ ゴミやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
- ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- ・ 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス / アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所
- ・ 振動の多い場所
- ・ ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁気を発生する装置が近くにある場所
- ・ コードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置が近くにある場所
- ・ 特定無線局のある場所
- ・ 盗難防止装置など 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある場所
- ・ 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- ・ 金属で覆われた場所、金属箱の内部、金属板の近傍



禁止



指示

小さなお子様の手の届かない場所で使用
する

⚠ 注意



壁等に設置するときは、強度のある壁にしっかりと固定する
石膏ボード等弱い材質に固定した場合、落下する可能性があります。
天井面には設置しないでください。落下する可能性があります。

■ 中継器、タップについて

⚠ 注意



周囲温度 0℃～40℃・湿度 20%～80%の範囲で使用する
極端な温度下で使用すると火災・感電の原因となります。

■ 多回路 CT センサーユニットについて

⚠ 注意



温度 0℃～40℃・湿度 10%～90%で、結露しない場所に設置する
温度や湿度がこの範囲を超えたり、結露が発生すると故障の原因となることがあります。
結露とは、空気中の水蒸気が金属板の表面などに付着し、水滴となる現象です。



多回路 CT センサーユニットの設置は第二種電気工事士の資格を持った施工業者が行う

■ 送信機について

⚠ 注意



温度 0℃～40℃・湿度 20%～90%で、結露しない場所に設置する
温度や湿度がこの範囲を超えたり、結露が発生すると故障の原因となることがあります。
結露とは、空気中の水蒸気が金属板の表面などに付着し、水滴となる現象です。

■ 使用上のご注意

■ 取り扱い上のお願ひ

(1) 共通のお願ひ

- ・水をかけないでください。
防水や防湿機能を持っていません。風呂場などの湿気の多い場所や、雨などの液体がかかる場所でのご使用は、止めてください。また、身に付けている場合、汗などの湿気により、内部が腐食し、故障の原因となります。なお、水濡れが原因の故障の場合、修理できないことがあります。また、修理できる場合でも、保証対象外となるため、有償修理となります。
- ・エアコンの吹き出し口の近く等急激な温度変化のある場所に置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- ・テレビやラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- ・磁気を帯びたものを近づけないでください。また、強い磁気が発生する場所では使用しないでください。
故障や誤動作の原因となります。
- ・落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障・破損の原因となります。
- ・殺虫剤などの揮発性の薬剤をかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。
変形や変色の原因となることがあります。
- ・動作保証環境外の場所には置かないでください。
正常に動作しない場合があります
- ・汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
汚れのひどいときは、薄い中性洗剤を含ませた布でふいた後、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。
ベンジン、アルコールなどではふかないでください。変形、変色のおそれがあります。
端子はよくしぼった場合でもぬれた布で絶対にふかないでください。
- ・本製品は屋内での使用を基本としています。

(2) 専用タブレット端末についてのお願ひ

- ・ホームモニタを削除しないでください。
HEMS みるる 基本セットのアプリケーションであるホームモニタを削除された場合、修理受付センターへご相談ください。(P163 ページ)
- ・無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板などの破損・故障の原因となります。
また、ヘッドホンをイヤホンマイク端子にさした状態の場合、コネクタの破損・故障の原因となります。
- ・金属などでこすったり引っかいたりしないでください。
傷つくことがあり、故障・破損の原因となります。
- ・急激な温度変化があると、充電できないことがあります。
- ・タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作しないでください。
タッチパネルが破損する原因となります。
- ・イヤホンマイク端子にヘッドホンを接続する際に斜めにさしたり、さした状態でコードを引っ張ったりしないでください。
故障・破損の原因となります。
- ・使用中、充電中、専用タブレット端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
故障・破損・誤作動の原因となります。
- ・起動中や動作中に、手や導電性異物（金属など）をディスプレイに接触させたままにしないでください。
タッチパネルの誤作動の原因となります。

はじめに

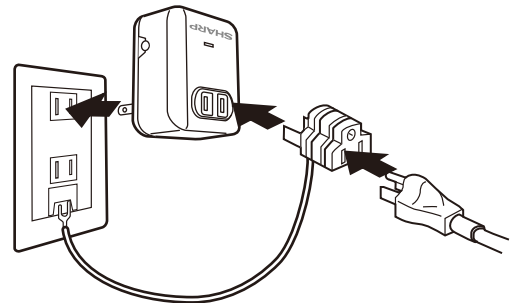
- ・磁気カードなどを近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- ・磁気をおびたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ・直射日光の当たる場所や炎天下の車内、火やストーブのそばなど高温になる場所で使用、保管しないでください。
故障やバッテリーの早期劣化の原因となります。
- ・専用タブレット端末とパソコンが接続されている場合、LED ランプが点灯していても充電されず、バッテリーが消費される場合があります。
充電は、付属の AC アダプターを使用してください。
- ・専用タブレット端末とパソコンを microUSB ケーブルで接続する際は、専用タブレット端末の電源が入っている状態で行ってください。
パソコンとの通信が正しく行えない場合があります。
- ・内蔵バッテリーは消耗品です。
使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは内蔵バッテリーの交換時期です。バッテリーの交換については、「バッテリーの交換とリサイクルのご協力のお願いについて」(P.159 ページ) を参照ください。
- ・充電は、適正な周囲温度 (5°C ~ 35°C) の場所で行ってください。
- ・内蔵バッテリーの使用時間は、使用環境や内蔵バッテリーの劣化度により異なります。
- ・保管する場合は、次の状態での保管を避けてください。
 - ・満充電状態 (充電完了後すぐの状態) での保管
 - ・バッテリー残量なしの状態 (本体の電源が入らない程消費している状態) での保管内蔵バッテリーの性能や寿命を低下させる原因となります。

(3) 専用タブレット端末の AC アダプターについてのお願い

- ・次のような場所では、充電しないでください。
 - ・湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・テレビ・ラジオなどの近く
- ・充電中、AC アダプターが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・コネクタがうまくさしこめないときは、コネクタの形や向きを確認してからさしこんでください。
無理にさしこむと故障・破損の原因となります。
- ・強い衝撃を与えないでください。また、コネクタを変形させないでください。
故障の原因となります。

(4) 中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップについてのお願い

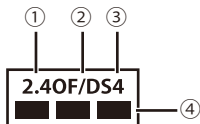
- ・ 静電気の発生する場所では使用しないでください。
故障の原因となります。
- ・ 情報分電盤やこれに類似する筐体の中、金属で覆われた場所、厚い壁で囲まれた密閉場所になるべく設置しないでください。
電波を通しにくくなるため、必要な通信ができないことがあります。
- ・ 中継器の LAN ケーブル、AC アダプターはできるだけ抜かずに使用してください。
LAN ケーブル、AC アダプターが抜けていると、測定した家電機器の消費電力情報やガス・水道の使用量情報を保存することができません。
- ・ 無線 LAN ルーターと 30cm 以上離してください。
距離が近すぎると無線通信でエラーが発生する場合があります。通信エラーが発生する場合は、無線 LAN アクセスポイントから距離を開けてください。
- ・ 多回路 CT センサーユニットと送信機は壁掛け専用です。
同じ場所に長時間設置すると、壁紙などが変色する場合があります。
- ・ 多回路 CT センサーユニットは、電源を切ったあと、すぐ電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。
すぐに電源を入れると、電源が入らない場合もあります。
- ・ 送信機の AC アダプターのコード長は 1.5m です。
コンセントと送信機本体との距離は、AC アダプターのコードが届く範囲にしてください。
- ・ タップと家庭用 AC コンセントの間に延長ケーブルを接続しないでください。
また、1 個のタップに延長ケーブルを取り付け、複数の家電機器を接続しないでください。
火災・故障の原因となります。
- ・ タップ (100V/15A) に電源プラグが 3 ピンの家電機器を取り付ける場合、家電機器のプラグとタップの間に市販の電源プラグ変換アダプターを取り付けてください。
タップ (100V/15A) を家庭用 AC コンセントの上段にさすと下段のコンセントは別の家電機器に使用できます。



■ 電波法に基づく適合証明について

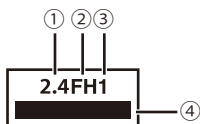
- ・専用タブレット端末、中継器、タップ、多回路CTセンサーユニット、送信機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、日本国内のみ使用できます。
- ・技術基準適合証明を受けていますので、分解／改造をすると法律で罰せられることがあります。
- ・専用タブレット端末が使用する周波数帯は、無線 LAN (IEEE802.11 a/b/g/n) (2.4GHz、5GHz)、Bluetooth (V2.1+EDR) (2.4GHz) です。
専用タブレット端末には、本体にも使用する 2.4GHz の周波数帯情報が記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。


無線 LAN



① 「2.4」	：使用する周波数帯域を表します。(2.4GHz 帯)
② 「OF/DS」	：変調方式を表します。(OFDM 方式 /DS-SS 方式)
③ 「4」	：想定される与干渉距離 (約 40m)
④ 「  」	：2.4GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

Bluetooth



① 「2.4」	：使用する周波数帯域を表します。(2.4GHz 帯)
② 「FH」	：変調方式を表します。(FH-SS 変調方式)
③ 「1」	：想定される与干渉距離は、約 10m です。
④ 「  」	：移動体識別装置の帯域を回避することができません。

■ 無線通信に関するご注意

2.4GHz 機器使用上の注意事項

2.4GHz 使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. これらの機器を使用する前に、近くに「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、これらの機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止してください。
3. その他、何かお困りのことが起きたときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

5GHz 機器使用上の注意事項

- ・電波法により、IEEE802.11a/n(W52,W53) は、屋外使用禁止です。
- ・次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - ・強い磁気、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近等）
 - ・金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
 - ・異なる階の部屋同士
- ・本製品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本製品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。

■ 電波障害に関するご注意

専用タブレット端末、多回路CTセンサーユニット、送信機は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。

そのようなときには、次の点にご注意ください。

- ・ ラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ・ ラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ・ 使用されるケーブルは指定のものを使用してください。

■ GPS についてのご注意

GPS 測位は、測定場所により時間がかかる場合や、測定できない場合があります。

■ 輸出管理規制

本製品は、日本国内での使用を目的に設計されています。海外では、使用しないでください。

日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。

また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。

輸出及び再輸出する場合は、お客様の責任及び費用において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては、経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

■ ディスプレイについて



・ 専用タブレット端末のディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素がある場合があります。また、階調反転により、表示画面の色使い、および角度によって画面が見づらくなる場合があります。これらは、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

・ 室内でカメラをご利用になる場合、蛍光灯照明の下では、蛍光灯のちらつきによって、画面にうすい縞が出ることがありますが、故障ではありません。

■ 著作権に関するご注意

専用タブレット端末を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

■ 商標、登録商標

- ・ 本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ・ ®マークおよびTM表記については本文中に明記しません。
- ・  microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- ・ 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- ・ 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnIMEを使用しています。
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2011 All Rights Reserved.
- ・ その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。
- ・ HDMI、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- ・ Google、Googleロゴ、Android、Google Play、Gmail、Googleマップ、Googleトーク、Googleマップナビ、Google Latitude、Googleプレイス、Google音声検索、YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- ・ FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・ TIおよびOMAPは、米国Texas Instruments, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- ・  McAfee、マカフィーは、米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の登録商標または商標です。
- ・ ENE・FARMおよび、ENE・FARMロゴはJX日鉱日石エネルギー株式会社、東京ガス株式会社、大阪ガス株式会社の登録商標です。
- ・ ECOWILLおよびECOWILLロゴは大阪ガス株式会社の登録商標です。
- ・ 「ECHONETLite」、 「ECHONETReady」はエコーネットコンソーシアムの商標です。

■ その他

- ・専用タブレット端末は MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づき、下記に該当するお客様による個人的で且つ非営利目的に基づく使用がライセンス許諾されております。これ以外の使用については、ライセンス許諾 されておられません。
 - ・ MPEG-4 ビデオ規格準拠のビデオ（以下「MPEG-4 ビデオ」と記載します）を符号化すること。
 - ・ 個人的で且つ営利活動に従事していないお客様が符号化した MPEG-4 ビデオを復号すること。
 - ・ ライセンス許諾を受けているプロバイダから取得した MPEG-4 ビデオを復号すること。
- その他の用途で使用する場合など詳細については、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。
- ・専用タブレット端末は MPEG-4 Systems Patent Portfolio License に基づき、MPEG-4 システム規格準拠の符号化についてライセンス許諾されています。ただし、下記に該当する場合は追加のライセンスの取得およびロイヤリティの支払いが必要となります。
 - ・ タイトルベースで課金する物理媒体に符号化データを記録または複製すること。
 - ・ 永久記録および/または使用のために、符号化データにタイトルベースで課金してエンドユーザーに配信すること。

追加のライセンスについては、米国法人 MPEG LA, LLC より許諾を受けることができます。詳細については、米国法人 MPEG LA, LLC にお問い合わせください。

- ・専用タブレット端末品は、AVC ポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために (i) AVC 規格準拠のビデオ（以下「AVC ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および/または (ii) AVC ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化された AVC ビデオ、および/または AVC ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手した AVC ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておられません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できる可能性があります。
[HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://WWW.MPEGLA.COM) をご参照ください。

- ・専用タブレット端末は Adobe Systems Incorporated の Adobe® Flash® Player テクノロジーを搭載しています。

Adobe Flash Player Copyright ©1996 - 2011 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe, Flash および Flash ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。

再生するコンテンツによっては、Flash Player の最新版が必要になる場合があります。

Contains Adobe® Flash® Player technology by Adobe Systems Incorporated
 Adobe Flash Player Copyright ©1996 - 2011 Adobe System Incorporated. All rights reserved.
 Adobe, Flash and Flash are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

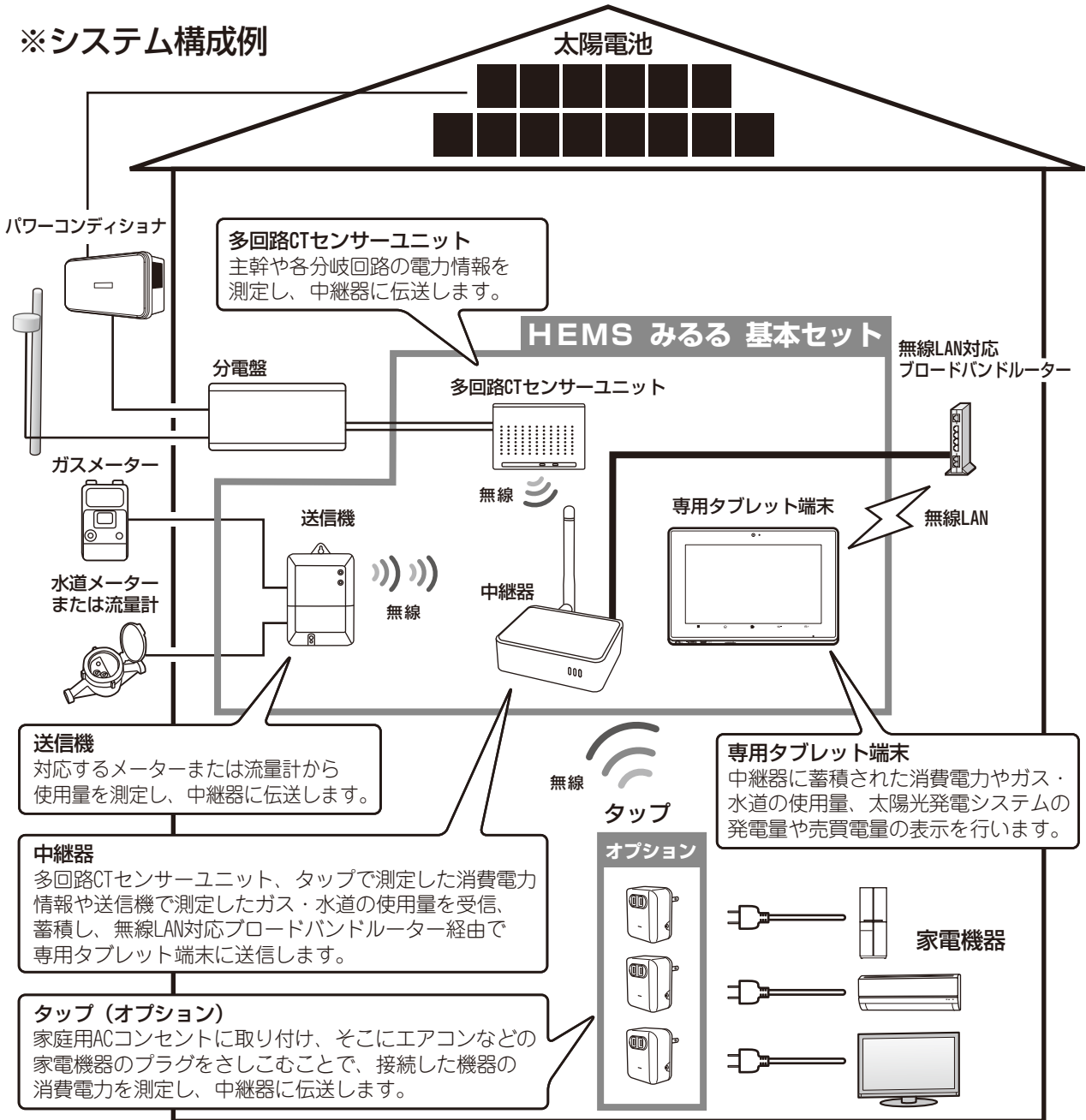


■ 専用タブレット端末の表示と機能について

- ・専用タブレット端末の画面表示に、「携帯電話」の用語を使用したメッセージが表示されることがあります。この場合の「携帯電話」は、専用タブレット端末を表します。
- ・専用タブレット端末は、ハイブレーション機能が搭載されていません。

■ 特長とシステム構成

本製品は、専用タブレット端末、中継器、多回路CTセンサーユニット、送信機、タップ（オプション）から構成されています。宅内の消費電力情報やガス、水道の使用量情報などまとめて見える化することで、エコ意識や節電をサポートします。多回路CTセンサーユニットの接続により、太陽光発電システムの発電電力や売買電力の確認もできます。



- 無線 LAN 対応ブロードバンドルーター（以降、無線 LAN ルーター）はお客様でご用意ください。
- HEMS みるる 基本セットでは、タップはオプションです。

本製品には、HEMS (Home Energy Management System) をより便利に、より楽しく活用するための以下の特長があります。

●電力とガス、水道の使用量をまとめて確認できます。

- ・多回路 CT センサーユニットを分電盤に取り付けることで、電力情報を確認できます。
- ・送信機を取り付けることで、ガスと水道の使用量を確認できます。
- ・オプションのタップを取り付けることで、家電機器の電力情報を確認できます。

●家中のさまざまな場所から確認できます。

- ・専用タブレット端末なので場所を選ばず家中のさまざまな場所から確認できます。

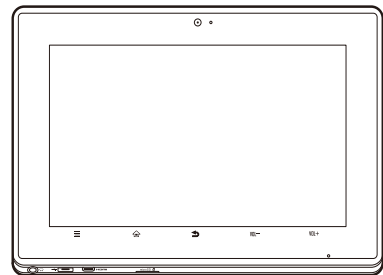
●消費電力が気になる家電機器に簡単に取り付け、消費電力を計測できます。

- ・オプションのタップを家庭用 AC コンセントに取り付け、そこへ家電機器のプラグをさしこむだけで工事は不要です。

専用タブレット端末

太陽光発電システムの発電量や電力、ガス、水道の使用量の情報が家中のさまざまな場所から簡単に確認できます。

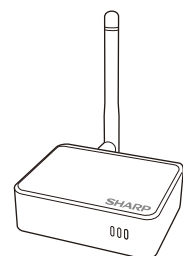
- ・大型（7インチ）のタッチパネルモニタを搭載しています。
- ・軽量で薄型サイズの専用タブレット端末なので、リビングなどさまざまな場所で活用できます。
- ・多回路 CT センサーユニットやタップで計測した電力情報を表示します。
- ・ガスと水道の使用量情報を表示します。
- ・発電電力、発電量履歴、運転状態、売電量 / 買電量を表示します。
- ・インターネットに接続することでインターネットサービスも楽しめます。



中継器

測定された消費電力情報やガスと水道の使用量情報を蓄積保存し、専用タブレット端末に送信します。

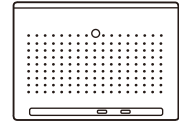
- ・1時間ごとの積算データを25ヶ月分保存します。
- ・多回路 CT センサーユニット、送信機とタップは、合計30個まで接続可能です。（多回路 CT センサーユニットは最大2台、送信機は最大1台。）



多回路 CT センサーユニット

分電盤に接続することで、家全体、部屋全体、家電機器ごとの消費電力を測定できます。

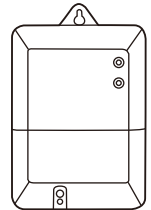
- ・主幹1系統と30A分岐回路3回路と20A分岐回路2回路までの計測が可能です。
- ・オプションのCTセンサーを増設すると、最大主幹1系統と分岐回路8回路まで対応できます。
- ・多回路CTセンサーユニットと中継器間は無線通信なので配線不要です。



送信機

対応するメーターや流量計に接続することで、ガスと水道の使用量を測定できます。

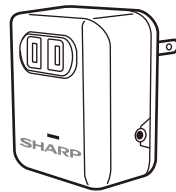
- ・LPガス用または都市ガス用のガスメーターに、5bit電文方式またはパルス方式で接続が可能です。
- ・水道メーターまたは流量計に、5bit電文方式またはパルス方式で接続が可能です。
- ・送信機と中継器間は無線通信なので配線不要です。



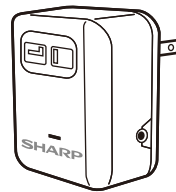
タップ (オプション)

コンセント式なので消費電力が気になる家電機器に簡単に取り付けできます。

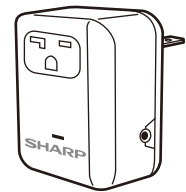
- ・家庭用ACコンセントに取り付け、そこへ各家電機器のプラグをさし込むことで、消費電力を測定します。
- ・タップと中継器間は無線通信なので配線不要です。
- ・タップ(100V/20A、200V/20A)をご使用になりますと、エアコンなどAC100V/20A、AC200V/20A、AC200V/15Aに対応する家電機器の電力情報を確認できます。



タップ (100V/15A)



タップ (100V/20A)



タップ (200V/20A)



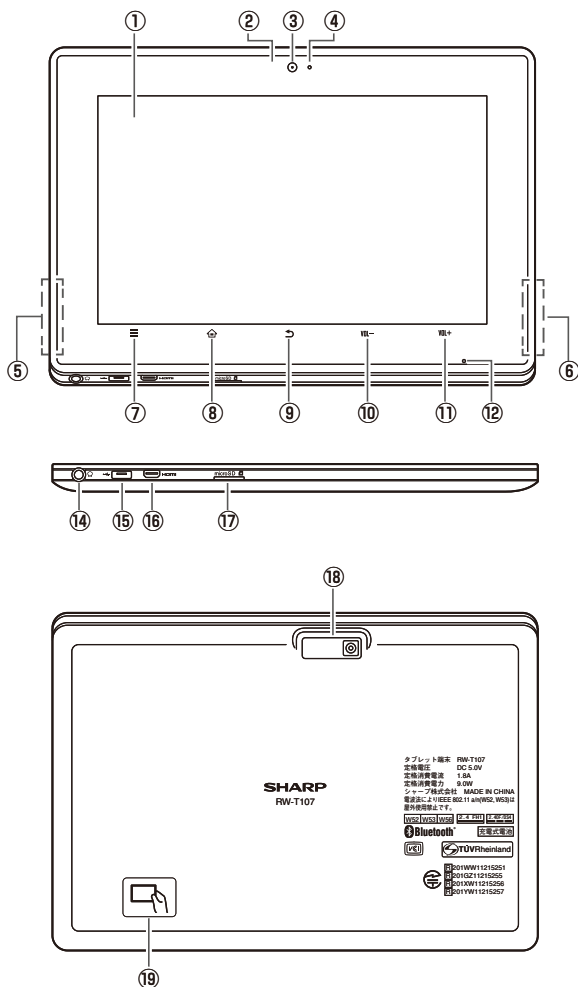
- 多回路CTセンサーユニットは、施工業者による取り付け工事が必要です。
- 送信機の導入には、事前にガス会社、水道局への確認、および、取り付け工事が必要です。新築時の取り付けには、対応するガスメーターと水道メーター／流量計の取り付けが必要です。既築への取り付けには、別途、都市ガス用はパルス発信機付ガスメーターへの取り換え費用が発生する場合があります。また、対応する水道メーター／流量計の取り付け工事費用が必要です。
- ガスメーター、水道メーターは計量法により検定有効期限が定められており、定期的に取り替える必要があります。交換の際はガス会社、水道局とご相談ください。

ご使用前の準備

各部の名称とはたらき	26
初期設定の流れ	30
中継器と通信する機器のペアリングを行う	31
■ ペアリングできているかを確認する方法	39
専用タブレット端末を充電する	40
専用タブレット端末の電源の入れ方 / 切り方	41
■ 電源を入れる	41
■ 電源を切る	41
専用タブレット端末の基本操作のしかた	42
■ タッチパネルロックを解除する	42
■ スリープモードについて	42
■ ホーム画面について	43
■ タッチパネルを操作する	44
■ 文字を入力する	45
専用タブレット端末の無線 LAN の設定をする	49
専用タブレット端末の日付と時刻を設定する	54
ホームモニタの初期設定を行う	55
■ 準備を行う	55
■ 設定を行う	56
■ 中継器と CT センサーの設定を行う	57
■ 消費電力の目標を設定する	77
■ 料金換算値を設定する	79
■ 瞬時発電表示を設定する	82
■ 専用タブレット端末のスリープ設定をする	83

各部の名称とはたらき

■ 専用タブレット端末



①ディスプレイ（タッチプレイ）

②照度センサー

周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。

③フロントカメラ

静止画や動画を撮影します。

④内蔵マイク

音声を入力するときに使います。

⑤スピーカー（左側）

ステレオ音声再生時に、左側用の音声を出力できます。

⑥スピーカー（右側）

ステレオ音声再生時に、右側用の音声を出力できます。

⑦メニューキー

表示中の画面やアプリケーションの状態に応じてオプションメニューを表示します。

⑧ホームキー

操作中の画面をホーム画面に戻します。

⑨バックキー

操作中の画面を1つ前の画面に戻します。

⑩音量ダウンキー VOL-

各種機能で音量を下げます。

⑪音量アップキー VOL+

各種機能で音量を上げます。

⑫LED ランプ

青点灯：充電中

⑬電源スイッチ

「専用タブレット端末の電源の入れ方／切り方」(P.41 ページ)

⑭イヤホンマイク端子

マイク付きステレオヘッドセットを接続する直径 3.5mm4 極の接続端子です。

※ 4 極以外の接続端子のイヤホンマイク、またはヘッドセットは、使用できません。

⑮電源／microUSB 端子

AC アダプター、または microUSB ケーブル接続時に使用する端子です。

⑯microHDMI 端子

microHDMI ケーブルを使って、テレビなどに接続できます。

⑰microSD メモリーカードスロット

「microSD メモリーカードを利用する」(P.54 端末編 54 ページ)

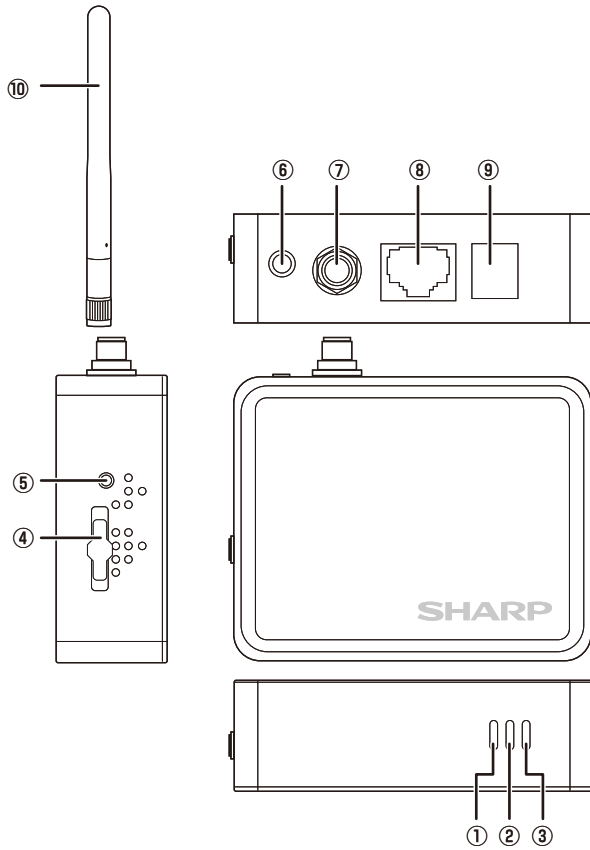
⑱リアカメラ

静止画や動画を撮影します。

⑲ NFC 読取位置

IC カードの IC チップをリード、ライトするためのアンテナ位置です。

■ 中継器



①電源 LED

電源状態を表示する LED です。(詳細は表 1 参照)

②ルーター LED

ネットワーク状態を表示する LED です。(詳細は表 2 参照)

③タップ LED

ペアリング許可状態／リープ許可状態を表示する LED です。(詳細は表 3 参照)

④スライドスイッチ

ペアリング許可状態／リープ許可状態を設定するスイッチです。

⑤リセットスイッチ

中継器の IP アドレスを初期化するスイッチです。

⑥ペアリングボタン

ペアリング許可状態／リープ許可状態を実行するスイッチです。

⑦アンテナ取り付け部

外部アンテナを取り付ける部分です。

⑧ LAN 取り付け部

通信 LAN ケーブルを取り付ける部分です。

⑨ AC アダプター取り付け部

AC アダプターを取り付ける部分です。

⑩外部アンテナ

無線ネットワークの電波を送受信する部分です。

表 1 電源 LED

LED 表示	状態
点灯	通常運転時
消灯	電源 OFF 時

表 2 ルーター LED

LED 表示	状態
点灯	ネットワーク接続時
消灯	ネットワーク非接続時

表 3 タップ LED

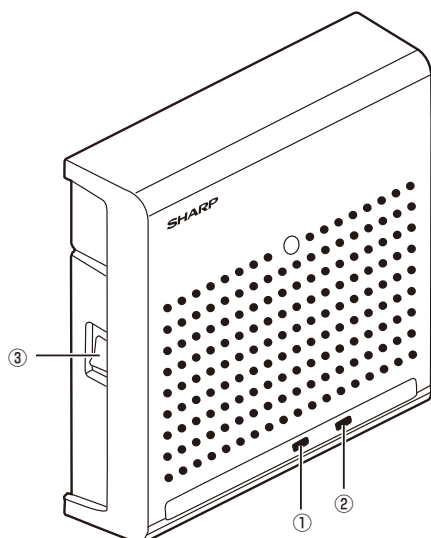
LED 表示	状態
点滅	ペアリング許可状態／リープ許可状態
消灯	ペアリング不可状態／リープ不可状態



メモ

- ペアリングとは使用環境に合わせて、中継器と通信を行う機器(多回路 CT センサーユニット、送信機、タップ)の無線の設定を行うことです。(「中継器と通信する機器のペアリングを行う」 31 ページ)
- リープとは、中継器と通信を行う機器のペアリング状態を解除することです。(「中継器と通信する機器のリープを行う」 130 ページ)

■多回路CTセンサーユニット



①電源 LED

電源の状態を表示します。(詳細は表 4 参照)

②無線状態表示 LED

ペアリングの状態を表示します。
(詳細は表 5 参照)

③電源スイッチ

電源のオン (I) / オフ (O) を行います。

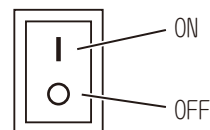


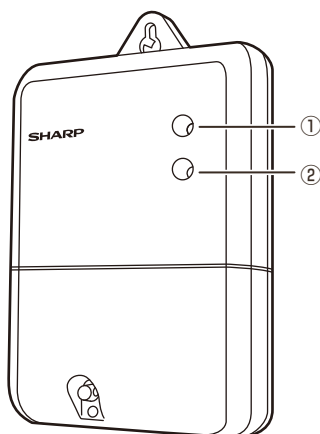
表 4 電源 LED

LED 表示	状態
点灯	通常運転時
消灯	電源 OFF 時

表 5 無線状態表示 LED

LED 表示	状態
消灯	運転中
点滅 (普通点滅：0.5 秒間隔)	ペアリング中
点滅 (高速点滅：0.25 秒間隔)	ペアリング失敗

■送信機



①無線 LED

電源やペアリングの状態を表示する LED です。
(詳細は表 6 参照)

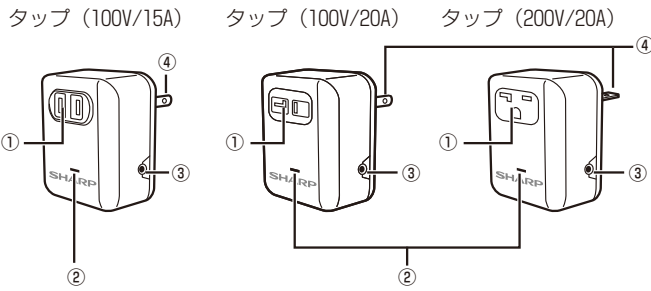
②リセットボタン

中継器とのペアリングを初期化するボタン
です。

表 6 無線 LED

LED 表示	状態
点灯	運転中
点滅 (普通点滅：0.5 秒間隔)	ペアリング中
点滅 (高速点滅：0.25 秒間隔)	ペアリング失敗

■ タップ (オプション)



①コンセント

消費電力を測定する家電機器を取り付ける部分です。

②ペアリング LED

ペアリング状態を表示する LED です。
(表 7 参照)

③ボタン

ペアリングの確認、リーブの実行、タップの初期化などを行うスイッチです。(表 8 参照)

④プラグ

タップを家庭用 AC コンセントに取り付ける部分です。

表 7 ペアリング LED

LED 表示	状態
消灯	運転中
点滅 (普通点滅：0.5 秒間隔)	ペアリング中
点滅 (高速点滅：0.25 秒間隔)	ペアリング失敗

表 8 ボタン

ボタン	効果
短押し (2 秒以内)	ペアリングの確認とリーブの実行、ペアリング済みのときタップを指定 (タップの機器設定時)
長押し (5 秒以上)	タップの初期化を実行

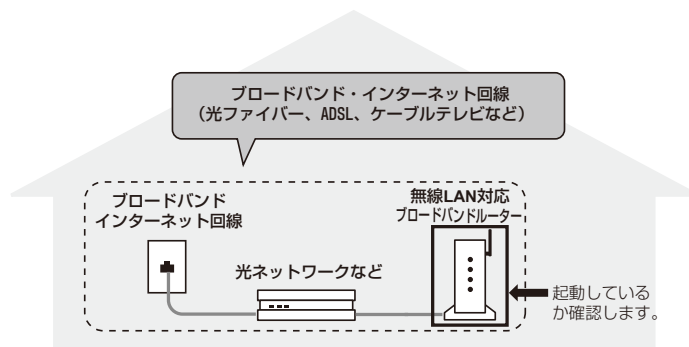
初期設定の流れ

※ HEMS みるる 基本セットには無線 LAN 対応ブロードバンドルーターが必要です。
以下の①～④の手順で、HEMS みるる 基本セットを設定します。

1

無線 LAN 対応ブロードバンドルーター（以降、無線 LAN ルーター）が起動しているか確認する

- ※ 無線 LAN ルーターの起動確認は、「初期設定ガイド」を参照してください。
- ※ 本製品は、無線 LAN ルーターがあればインターネットに接続していなくても利用できます。



2

中継器と通信する機器のペアリングを行う (☞ 31 ページ)

使用環境に合わせて、中継器と通信を行う機器（多回路 CT センサーユニット、送信機、タップ（オプション））の無線の設定を行い、最適な通信ができるように設定します。

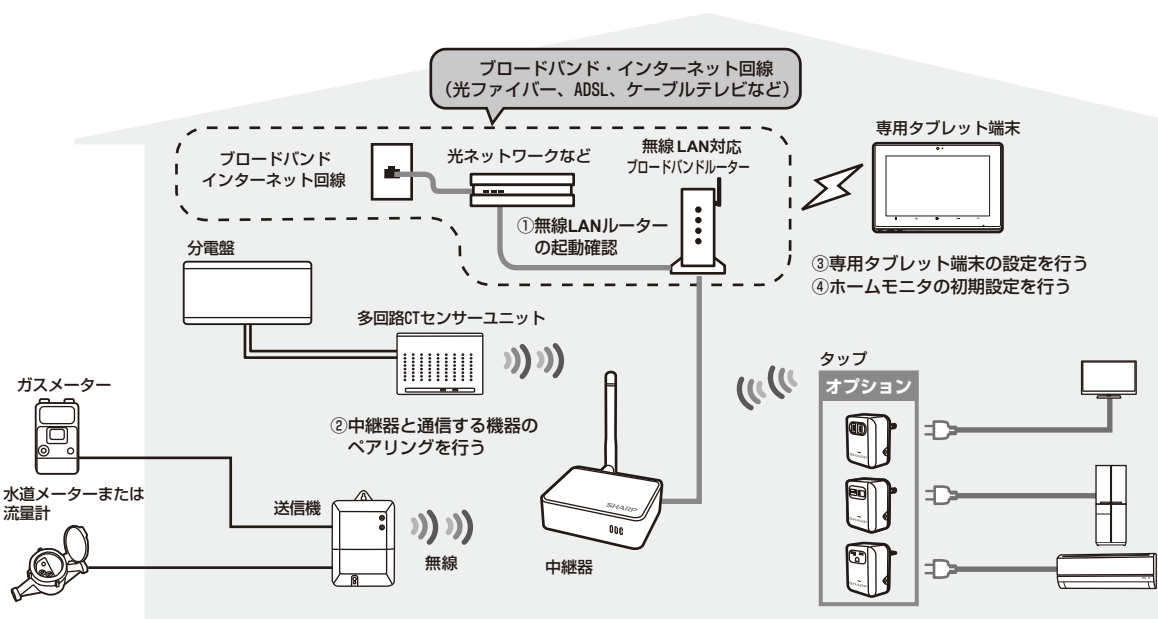
3

専用タブレット端末の設定を行う

- (1)～(4)の手順で行います。
- (1) 専用タブレット端末の充電をする (☞ 40 ページ)
- (2) 専用タブレット端末の電源を入れる (☞ 41 ページ)
- (3) 専用タブレット端末の無線 LAN 設定を行う (☞ 49 ページ)
- (4) 専用タブレット端末の日時設定を行う (☞ 54 ページ)

4

ホームモニタの初期設定を行う (☞ 55 ページ)



中継器と通信する機器のペアリングを行う

ペアリングとは、使用環境に合わせて、中継器と通信を行う機器（多回路 CT センサーユニット、送信機、タップ）の無線の設定を行い、最適な通信ができるように設定することです。

お客様宅の環境で設定していただく必要があります。

次の手順で設定を行います。

中継器を用意し、多回路 CT センサーユニットと送信機の設置場所を確認する



中継器の準備をする



中継器・多回路 CT センサーユニットのペアリングを行う



中継器・送信機のペアリングを行う



中継器・タップのペアリングを行う（タップをお持ちの方のみ）



ペアリングを終了する



中継器と無線 LAN ルーターを接続する

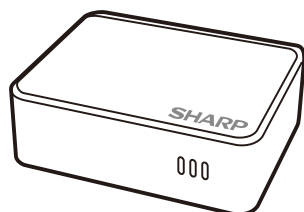


●本製品では、タップはオプションです。

■ 中継器を用意し、多回路 CT センサーユニットと送信機の設置場所を確認する。

■ 中継器一式

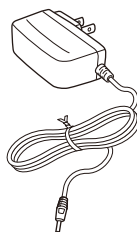
中継器：1台



外部アンテナ：1個



ACアダプター：1個



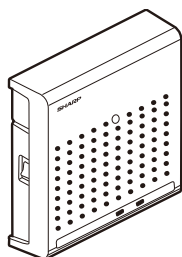
LANケーブル（1m）：1本



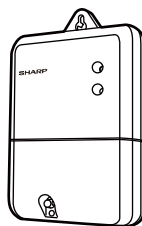
■ 多回路 CT センサーユニットおよび送信機

施工業者によってあらかじめ設置されていますので、設置場所をご確認ください。

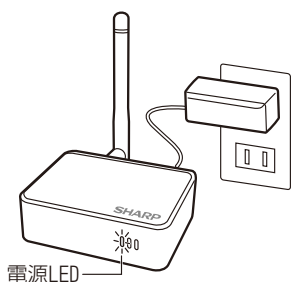
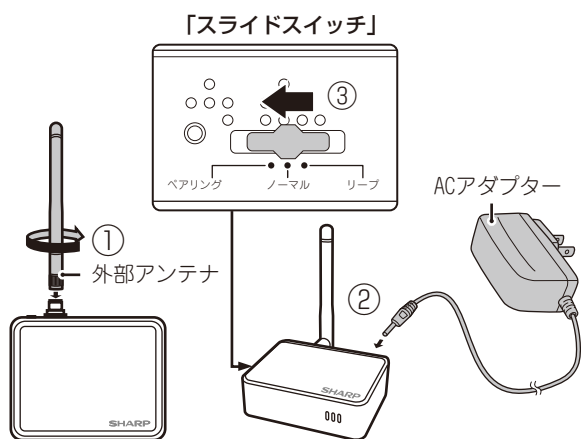
多回路 CT センサーユニット



送信機



■ 中継器の準備をする



1 中継器の外部アンテナを中継器に接続する（左図①）

外部アンテナを時計まわりに回してから立てます。

2 中継器に AC アダプターを接続する（左図②）

3 中継器のスライドスイッチをペアリング（左端）にする（左図③）

4 中継器の AC アダプターを家庭用 AC コンセントにさす

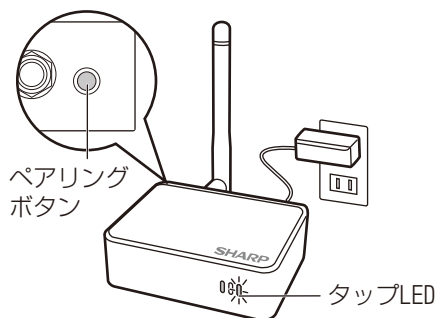
中継器の起動には約 20 秒かかります。電源 LED のみ点灯していることを確認し、次へ進んでください。

中継器の起動までの LED の点灯状態はメモ欄を参照してください。



- 手順 4 で、中継器の起動までの LED 点灯状態
電源 LED、タップ LED が点灯（約 11 秒間）⇒電源 LED のみが消灯（約 1 秒間）⇒
電源 LED、タップ LED が消灯（約 7 秒間）⇒電源 LED のみが消灯

■ 中継器・多回路 CT センサーユニットのペアリングを行う

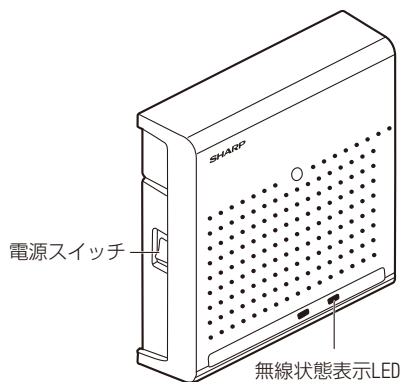


1 中継器のペアリングボタンを押す

中継器のペアリングボタンを押すとペアリング許可状態になり、中継器のタップLEDが普通点滅（0.5秒間隔）します。60秒以内に手順2へ進んでください。

2 多回路 CT センサーユニットの電源を入れる

多回路 CT センサーユニットの電源スイッチを ON にします。電源LEDが点灯します。



3 無線状態表示LEDが普通点滅（0.5秒間隔）する

4 無線状態表示LEDが消灯する

無線状態表示LEDが2秒点灯後、消灯すれば、ペアリング完了です。

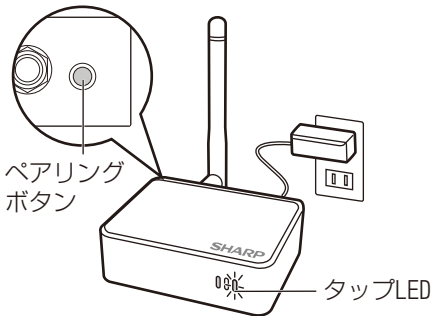
※無線状態表示LEDが高速点滅（0.25秒間隔）した場合、ペアリングできていません。

多回路 CT センサーユニットの電源を一度切り、再度手順1から行ってください。

※多回路 CT センサーユニットがペアリングしにくい場合は、中継器を多回路 CT センサーユニットの近くにもっていき再度ペアリングを行ってください。

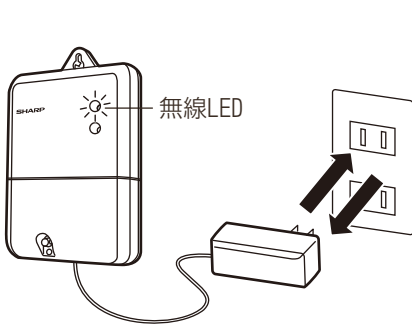
5 多回路 CT センサーユニットが2台ある場合は、同様に手順1から4を行う

■ 中継器・送信機のペアリングを行う



1 中継器のペアリングボタンを押す

中継器のペアリングボタンを押すとペアリング許可状態になり、中継器のタップLEDが普通点滅（0.5秒間隔）します。60秒以内に手順2へ進んでください。

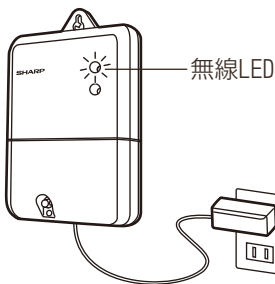


2 家庭用 AC コンセントに、送信機の AC アダプターをさす

すでに AC アダプターがささっている場合は、一度抜いてからさしてください。

3 無線 LED が普通点滅（0.5 秒間隔）する

AC アダプターをさすと、無線 LED が点灯後、消灯します。起動から約 1 秒後、普通点滅（0.5 秒間隔）になります。点滅せずに消灯している場合は、AC アダプターを一度抜いてからさし直してください。それでも点滅しない場合は、「故障かな？と思ったら」（P.155 ページ）を参照してください。



4 送信機の無線 LED が常時点灯する

無線 LED が常時点灯すれば、ペアリング完了です。

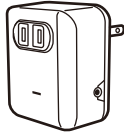
- ※ 無線 LED が高速点滅（0.25 秒間隔）した場合、ペアリングできていません。送信機の AC アダプターを一度抜いて、再度手順 1 から行ってください。
- ※ 送信機がペアリングしにくい場合は、中継器を送信機の近くにもっていき再度ペアリングを行ってください。

■ 中継器・タップのペアリングを行う

※タップをお持ちでない場合は必要ありません。

1 接続する家電機器のプラグとタップのコンセントの形状を確認して、家電機器を選んでください

タップ (100V/15A)



プラグの形状が左図の家電機器に使用します。(一般の家電機器)

AC100V/15A

タップ (100V/20A)



プラグの形状が左図の家電機器に使用します。(エアコンなど)

AC100V/20A

タップ (200V/20A)



プラグの形状が左図の家電機器に使用します。(エアコンなど)

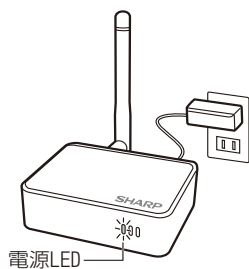
AC200V/20A



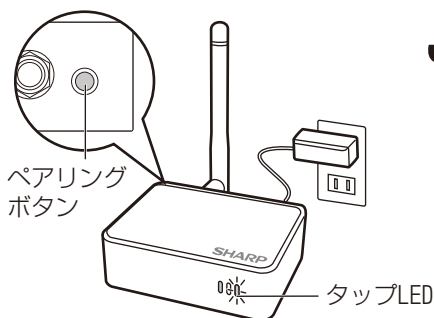
AC200V/15A

タップは、1個ずつペアリングを行ってください。

ペアリング終了後のタップについて、家庭用 AC コンセントからタップを抜いてもペアリング状態は継続しています。



2 タップと中継器を接続しやすいお近くの 100V/15A の家庭用 AC コンセント近くまで持っていく タップ (100V/20A)、タップ (200V/20A) については、該当する家庭用 AC コンセントにさしてペアリングを行う



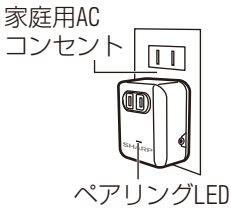
3 中継器のペアリングボタンを押す

中継器のペアリングボタンを押すとペアリング許可状態になり、中継器のタップ LED が普通点滅 (0.5 秒間隔) します。60 秒以内に手順 4 へ進んでください。

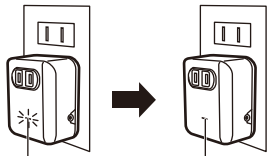


メモ

- 1つの中継器にペアリングできる多回路 CT センサーユニット、送信機とタップは、合計 30 個までです。既に 30 台をペアリング済みの場合、中継器のペアリングボタンを押すと、タップ LED が 2 秒間点滅するだけでペアリング許可状態にはなりません。



4 中継器のペアリングボタンを押してから 60 秒以内にタップを家庭用 AC コンセントにさす



5 タップのペアリング LED が普通点滅 (0.5 秒間隔) する
ペアリングが始まります。ペアリングには通常約 5 秒かかります。

ペアリングLEDが普通点滅 (0.5秒間隔)

6 タップのペアリング LED が消灯する

タップのペアリング LED の点滅が消えれば、ペアリング完了です。



ペアリングLEDが高速点滅 (0.25秒間隔)

※ タップのペアリング LED が高速点滅 (0.25 秒間隔) した場合は、ペアリングできていません。
タップを家庭用 AC コンセントから抜いて、＜注意＞の内容を確認してから再度、手順 3 から行ってください。

< 注意 >

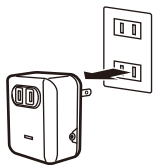
中継器・タップ間のペアリングができない場合

タップを家庭用 AC コンセントに正しくさしているか確認してください。

中継器のペアリング許可状態 (ペアリングボタンを押してから 60 秒以内) にタップに家庭用 AC コンセントをさしてください。

中継器とタップの間の距離が遠かったり、電波を遮るもの (金属板等) がある場合は、ペアリングしにくいので、中継器をタップの近くに置いてください。

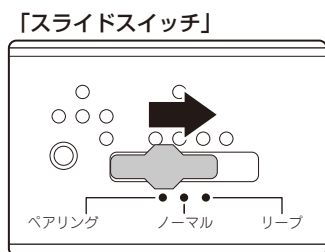
7 他のタップについても手順 2 から 6 を同様に行う



8 全てのタップについてペアリング終了後、全てのタップを家庭用 AC コンセントから外す

※ 家庭用 AC コンセントからタップを外してもペアリング状態は継続しています。

■ ペアリングを終了する

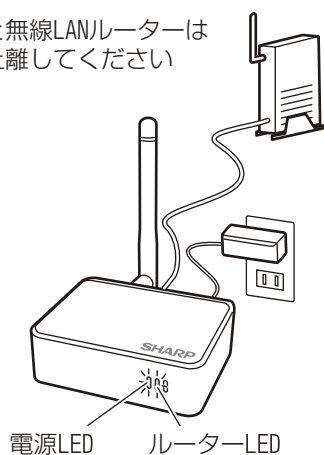


1 中継器のスライドスイッチをペアリング（左端）からノーマル（中央）にスライドさせる

スライドスイッチをペアリングからノーマルにすることで、誤ってペアリングボタンを押してもペアリング許可状態にならないようにします。

■ 中継器と無線 LAN ルーターを接続する

中継器と無線LANルーターは30cm以上離してください



1 中継器と無線 LAN ルーターを LAN ケーブルで接続した後、中継器の AC アダプターが抜けている場合は家庭用 AC コンセントにさす

中継器と無線 LAN ルーターが近すぎると電波干渉が起きるおそれがあります。

電波干渉を防ぐために 30cm 以上離してください。

中継器の電源 LED、ルーター LED が点灯しているか確認してください。

ペアリングされているか確認してください。

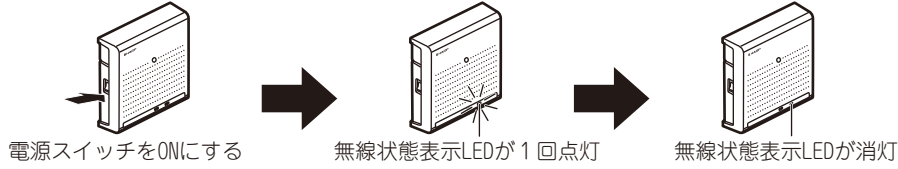


- ペアリング終了後に、多回路 CT センサーユニットの電源を切ったり、送信機の AC アダプターを抜いたり、家庭用 AC コンセントからタップを抜いてもペアリング状態は継続しています。ペアリング状態については、ペアリングができているかを確認する方法（☞ 39 ページ）を参照してください。

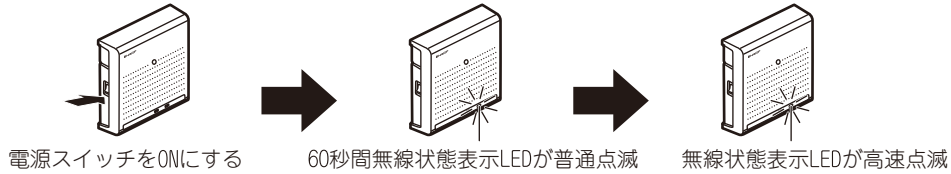
■ ペアリングできているかを確認する方法

■ 中継器と多回路 CT センサーユニット

●ペアリングできているとき：

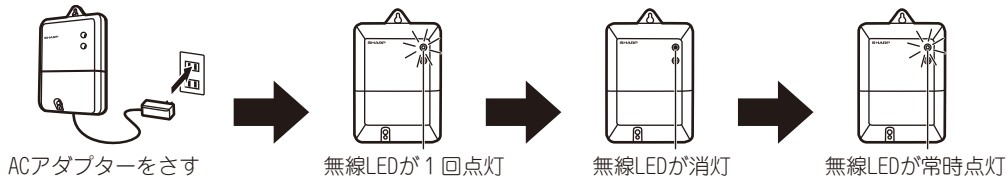


●ペアリングできていないとき：



■ 中継器と送信機

●ペアリングできているとき：

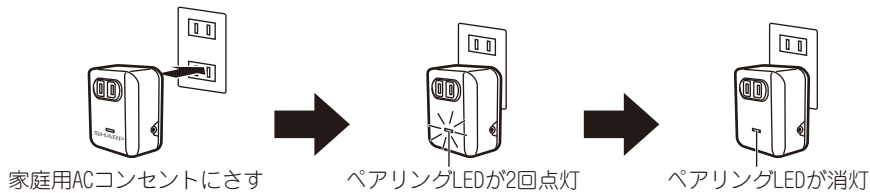


●ペアリングできていないとき：

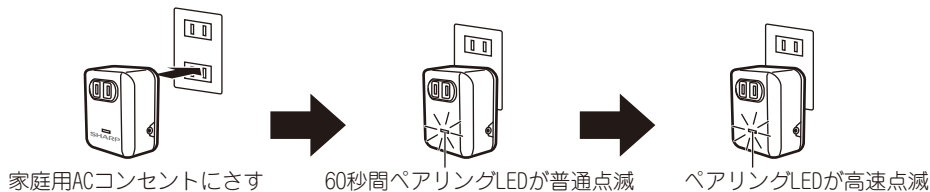


■ 中継器とタップ

●ペアリングできているとき：



●ペアリングできていないとき：



製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニターの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

専用タブレット端末を充電する

お買いあげ時には、十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、バッテリー残量が少なくなったら充電してご使用ください。
充電は付属の AC アダプターを使用してください。

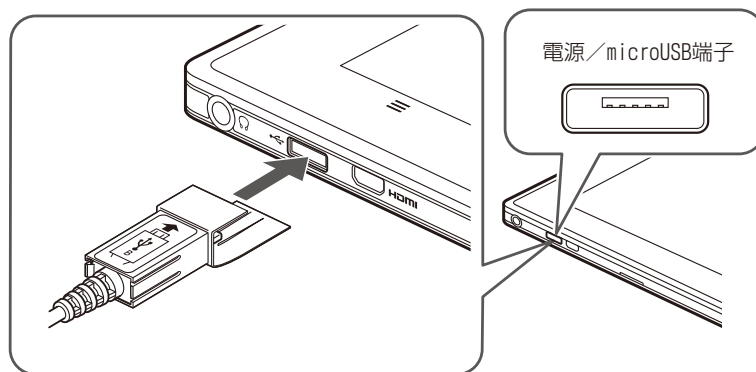
⚠ 危険 AC アダプターは、必ず指定のものを使用してください。
指定以外の AC アダプターを使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 警告 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
そのまま充電し続けると、火災の原因となります。

※ 専用タブレット端末とパソコンが接続されている場合、LED ランプが点灯していても充電されず、バッテリーが消費される場合があります。

1 充電端子保護カバーを付けた状態で、AC アダプターのコネクターを専用タブレット端末の電源 / microUSB 端子にさしこむ

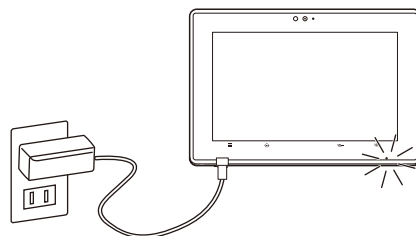
コネクターの向きを確認し、水平にさしこみます。



● 充電端子保護カバーを取り付けた AC アダプターのケーブル と HDMI ケーブルを同時にさしこむことはできません。

2 AC アダプターの電源プラグを家庭用 AC コンセントにさしこむ

充電が始まると、専用タブレット端末の前面にある LED ランプが青色に点灯します。
満充電になると LED ランプが消灯します。



3 充電が終わったら、充電端子保護カバーを持って AC アダプターのコネクターを専用タブレット端末から取り外す

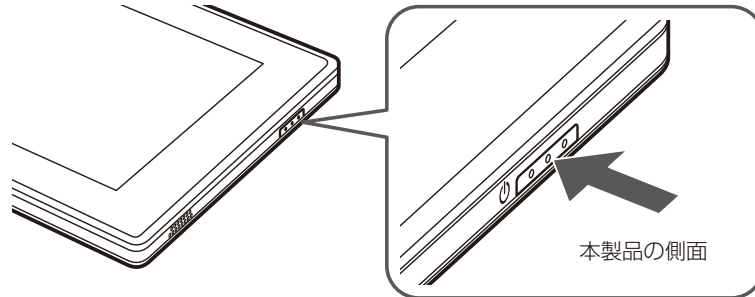
4 AC アダプターを家庭用 AC コンセントから抜く

専用タブレット端末の電源の入れ方 / 切り方

■ 電源を入れる

専用タブレット端末の起動には、数十秒かかります。

1 電源スイッチを約 1 秒押す



2 しばらくすると「Welcome!」続いて、「SHARP」のロゴが表示されます

3 しばらくして Android のロゴが表示された後、ホーム画面 (☞43 ページ) が表示される

タッチパネルロックを解除してください。(「タッチパネルロックを解除する」☞42 ページ)

■ 電源を切る

電源を切るときの操作です。電源を切った後の起動には少し時間がかかります。この操作は、しばらく専用タブレット端末を使わないときやバッテリーの消費を最小限に抑えたいときに行ってください。

1 電源スイッチを約 3 秒押す

メニューが表示されます。

2 「電源を切る」をタップする

3 [OK] をタップする

- 専用タブレット端末がどうしても動作しなくなったときは、電源スイッチを 10 秒以上押して強制的に電源を切ることができます。非常時以外は、この操作で電源を切らないでください。また、電源スイッチを 10 秒以上押して電源を切ったときは、電源を切る前の状態が保存されない場合があります。



メモ

- タップなどのタッチパネルの操作については、「タッチパネルを操作する」(☞44 ページ) を参照してください。

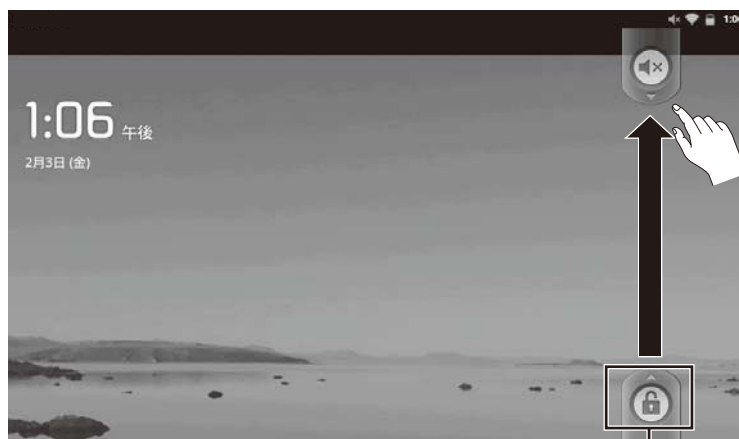
専用タブレット端末の基本操作のしかた

■ タッチパネルロックを解除する

タッチパネルロックは、本製品の電源ボタンを押したときや、スリープモードを解除したときに、タッチパネルをロックする機能です。

鍵の形のアイコンを上方向にドラッグする

ドラッグとは、画面に触れたまま目的の位置までなぞる操作のことです。タッチパネルロックのアイコンは、画面右側に表示されています。



タッチパネルロックアイコン

■ スリープモードについて

■ スリープモードにする

スリープモードは、専用タブレット端末を待機状態にすることで、電源を切ったときよりも早く起動することができる機能です。スリープモード時は、電源を切ったときよりもバッテリーの消費が早くなります。

電源スイッチを押す

画面表示が消えて、スリープモードに移行します。

スリープ時間


設定されたスリープ時間になると、自動的にスリープモードへ移行します。スリープ時間の設定は、「バックライト消灯」(☞ 端末編 73 ページ) を参照してください。

■ スリープモードから復帰する

電源スイッチを押す

スリープモードからタッチパネルロック状態になります。タッチパネルロックを解除してください。

■ ホーム画面について

電源を入れたり、ホームキー  をタップするとホーム画面が表示されます。ホーム画面には、お好みに合わせてウィジェットやショートカットを配置することができます。

タップなどのタッチパネルの操作については、「タッチパネルを操作する」(P44 ページ) を参照してください。



①ステータスエリア

本製品のさまざまな情報が表示されます。

(「ステータスエリアに表示されるアイコン」P25 端末編 25 ページ)

②クイック検索※

調べたい用語を入力し、専用タブレット端末に搭載されているアプリケーションやデータ、インターネットから検索できます。

③ウィジェット／ショートカットアイコン配置エリア

ウィジェットやショートカットアイコンを配置できます。タップすると対応するアプリケーションが起動します。

また、ウィジェットやショートカットアイコンは追加・削除・移動ができます。

④音声検索アイコン※

音声で検索します。音声の入力画面が表示されるので、検索したい言葉を話してください。

⑤ブラウザアイコン

インターネットに接続します。インターネットブラウザが起動します。

⑥ランチャーアイコン

ランチャー画面に移行します。

ランチャー画面では、専用タブレット端末にインストールされているアプリケーションのアイコンが一覧で表示されます。

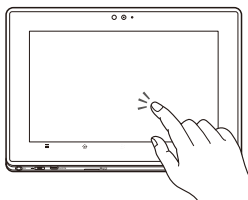
(「ランチャー画面について」P28 端末編 28 ページ)

※ 検索を利用する場合は、あらかじめインターネットに接続できる状態にしてください。

- ホーム画面を中央にして、左右にそれぞれ2面のシートがあります。ホーム画面を左右にフリックすることで、シートを切り替えることができます。(P28 端末編 28 ページ)

■ タッチパネルを操作する

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。



●タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

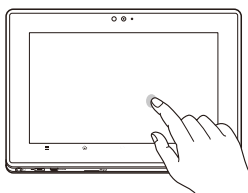
タップ

項目を選択したり、決定するときなどに使う操作です。

ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。

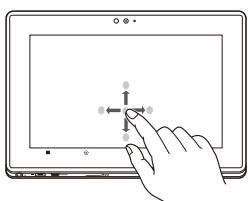
※ 本書では本製品のタップと区別するため、専用タブレット端末のタップ操作をタップと表記しています。



●ロングタッチ

画面に指を触れた状態を保ちます。

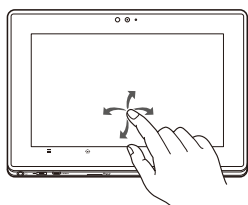
選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



●ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。

画面をスクロールするときや、ビューアでページをめくるときなどに使う操作です。

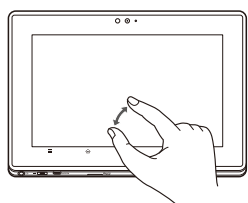


●フリック

画面を指で、最初はゆっくりと、最後は軽く上下左右にはらうように操作します。

画面中央寄りでフリックすると認識されやすくなります。

画面をスクロールするときや、ビューアでページをめくるときなどに使う操作です。



●ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。

表示を拡大／縮小するときを使う操作です。

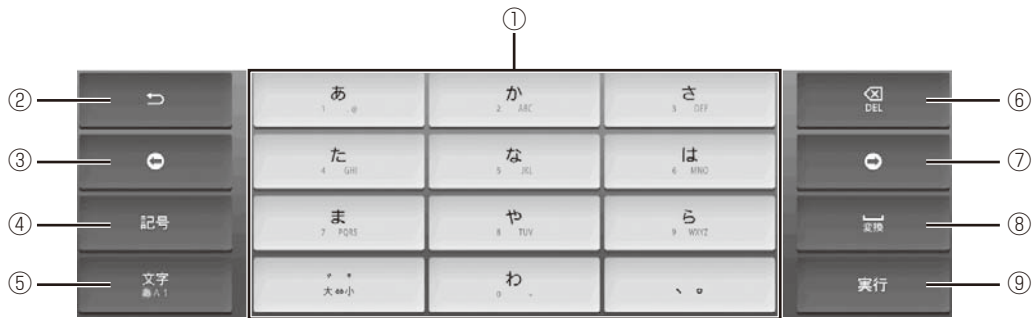
●表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

■ 文字を入力する

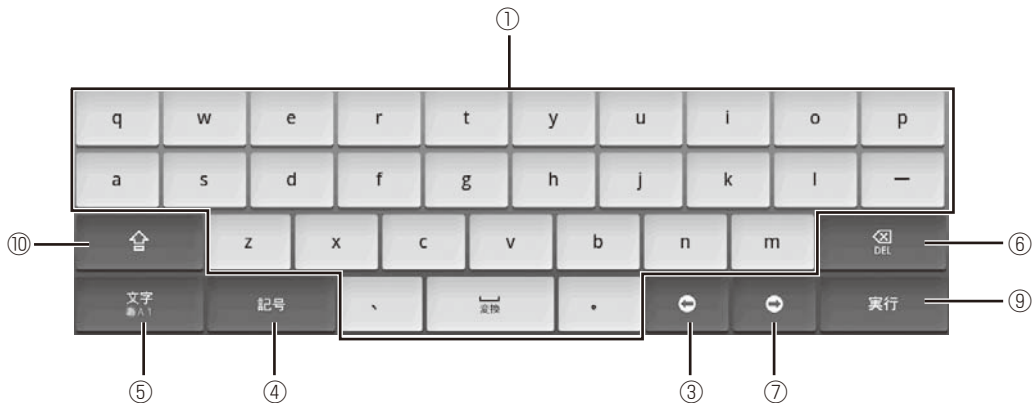
文字入力欄をタップすると、文字入力ボードが表示されます。文字入力ボードには日本語キーボード、QWERTY キーボードがあります。

■ 文字入力ボードの見かた

● 日本語キーボード（テンキー）



● QWERTY キーボード（フルキー）



① 文字入力キーボード

文字入力キーボードが表示されます。キーの表示は、文字入力モードにより異なります。

② 左向きキー

文字入力時は、キーに割り当てられている1つ前の文字を表示します。文字確定後は、直前の確定文字を未確定にします。

③ カーソルキー（左）

カーソルを左に移動します。ロングタッチすると連続移動します。連分文節変換時は文節の変換範囲を1文字分短くします。

④ 記号キー / 英数キー

記号 / 顔文字リストを表示します。文字入力中は、未確定の文字列を英数カナ変換します。（日本語キーボード（テンキー）のひらがな漢字入力モードのみ有効）

記号										顔文字									
記号(半角)																			
!	"	#	\$	%	&	'	()											
*	+	,	-	.	/	:	;	<	=										
>	?	@	[\]	^	_	`	{										
	}	~																	
記号(全角)																			
戻る															DEL				

製品と取扱説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニターの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

⑤文字キー

文字入力モードを切り替えます。切り替えられる文字入力モードは、選択している文字入力欄によって異なります。

- ・日本語キーボードでは、タップするたびに、「ひらがな漢字入力」→「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」…の順に切り替わります。ロングタッチすると、「iWnnIME メニュー」を表示します。

⑥ DEL キー

カーソル位置の前の文字を削除します。ロングタッチすると連続して削除できます。

⑦カーソルキー（右）

カーソルを右に移動します。ロングタッチすると連続移動します。連続節変換時は、文節の変換範囲を1文字分長くします。

⑧スペース／変換キー

スペースの入力または、未確定の文字列を適切な文節に区切って変換します。

⑨実行キー

改行の入力または、未確定の文字列を確定します。

⑩ Shift キー

QWERTY キーボードのときのみ表示されます。

英字入力モードでは、タップするたびに、大文字入力／大文字入力固定／小文字入力に切り替わります。数字入力モードでは、タップするたびに、キー入力できる記号が切り替わります。

■ iWnnIME メニューを表示する

[文字] キーをロングタッチする

iWnnIME メニューが表示されます。



■ キーボードを切り替える

日本語キーボード（テンキー）と QWERTY キーボード（フルキー）を切り替えることができます。

iWnnIME メニューより「テンキー⇄フルキー」をタップする



■ 入力モードを切り替える

iWnnIME メニューより「入力モード切替」をタップする

次の7つの入力モードを選択できます。

- ・ ひらがな漢字入力
- ・ 全角カタカナ入力
- ・ 半角カタカナ入力
- ・ 全角英字入力
- ・ 半角英字入力
- ・ 全角数字入力
- ・ 半角数字入力モード

※キーボード左下の「文字」キーをタップすると、以下の3つの入力モードが切り替わります。

- ・ ひらがな漢字入力
- ・ 半角英字入力
- ・ 半角数字入力

■ 入力方法の選択

キーボードの種類を変更する場合は、文字入力枠をロングタッチし、「入力方法」をタップします。入力方法の選択画面で切り替えてください。

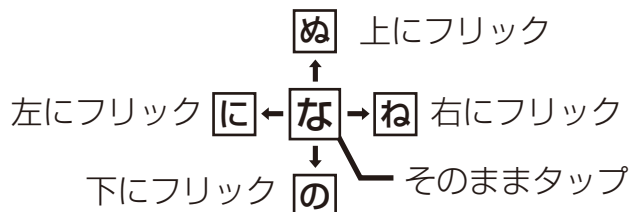
- ・ Android キーボード
- ・ iWnn
- ・ 谷歌拼音输入法（中国語入力時に使用）

■ フリック入力について

10 キーボードを使用しているとき、上下左右にフリックして各行の文字を入力することができます。


●例：「な」行を入力する場合

「な」は指をフリックせずタッチだけで入力できます。「に」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれフリックして入力できます。



- 大文字／小文字の切り替えや濁点の付加は、をタップして行います。
- フリック入力しないよう iWnn IME の設定を変更することができます。

■ 文字入力の設定について

ホーム画面でメニューキー  → [設定] → 「言語とキーボード」で文字入力に関するいろいろな設定ができます。

設定できる項目について詳しくは、「言語とキーボード」( 端末編 77 ページ) を参照してください。

専用タブレット端末の無線 LAN の設定をする

専用タブレット端末の無線 LAN の設定を行います。

無線 LAN 機能を使ってインターネットに接続する場合は、「無線 LAN を使ってインターネットに接続する方法」(P.49 ページ)へ進んでください。本製品はインターネットに接続してなくても利用できますので、インターネットに接続されない方は「無線 LAN の設定」(P.49 ページ)に進んでください。

■ 無線 LAN を使ってインターネットに接続する方法

FTTH (光ファイバー)、CATV (ケーブルテレビ)、ADSL などのブロードバンド回線や、ISDN 回線などを利用します。あらかじめプロバイダーや回線事業者への申し込みが必要です。

- (1) プロバイダーや回線事業者への申し込みをし、インターネット接続に必要な機器や取扱い説明書などを入手する。
- (2) 機器などの取扱い説明書を参照して、無線 LAN ルーターに必要な機器やケーブルを接続し、ネットワークやセキュリティの設定をする。
- (3) 専用タブレット端末の無線 LAN を使える状態にし、無線 LAN ルーターに接続する。(「無線 LAN の設定」P.49 ページ)

■ 無線 LAN の設定

専用タブレット端末の無線 LAN の設定を行います。無線 LAN を設定する方法には、ご使用の無線 LAN ルーターの機能に応じて、A. 無線 LAN 簡単登録で設定する方法、B. A.OSS で設定する方法、C. 手動で設定する方法の 3 種類ありますので、いずれかの方法で設定してください。WPS に対応している無線 LAN ルーターは、無線 LAN 簡単登録で簡単に設定できます。

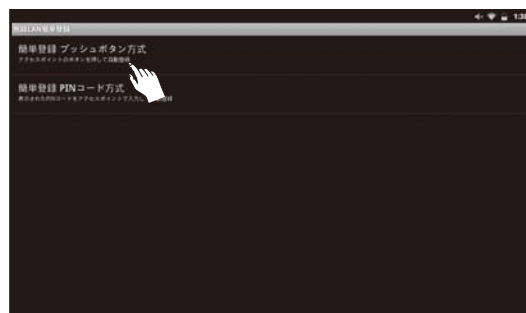
※ 中継器が接続されている無線 LAN ルーターに接続してください。

A. 無線 LAN 簡単登録で設定する

無線 LAN 簡単登録は、WPS 対応と書かれている無線 LAN ルーターに簡単に設定するときに使います。



1 ホーム画面で [ランチャー] → [無線 LAN 簡単登録] をタップする



2 [簡単登録 プッシュボタン方式] をタップする



無線 LAN がすでに ON になっている場合は、「無線 LAN 簡単登録を行っている間 Wi-Fi を OFF にします。よろしいですか?」というメッセージが表示されるので、[はい] をタップして、いったん無線 LAN を OFF にしてください。



●インターネットをご利用いただく際に必要な通信料および接続料は、お客様のご負担になります。

製品ご取扱い説明書

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニターの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

専用タブレット端末の無線 LAN の設定をする



無線 LAN を OFF にする間、「処理中」というメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。



- 3** 「アクセスポイントの WPS ボタンを押して開始を押してください」というメッセージが表示されたら、お手持ちの無線 LAN ルーターの WPS ボタンを押してから、専用タブレット端末の画面の [開始] をタップする



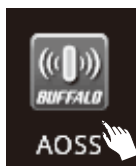
WPS ボタンの表記はお使いの無線 LAN ルーターのメーカーによって異なります。無線 LAN ルーターの取扱い説明書に従ってください。無線 LAN 簡単登録処理が始まったら、「処理中」というメッセージが表示されますので、しばらくお待ちください。待ち時間は無線 LAN の接続状況によって 10 秒～2 分程度と幅がありますのでご注意ください。



- 4** 「接続情報を登録しました」というメッセージが表示されたら、無線 LAN ルーターとの接続が完了したので、[OK] をタップして、終了する

「エラーが発生しました」というメッセージが表示されたら無線 LAN ルーターとの接続に失敗しました。[OK] をタップして終了してください。お手持ちの無線 LAN ルーターが WPS に対応しているかを確認し、無線 LAN ルーターと専用タブレット端末の電源を入れなおして、再度手順 1 から実行してください。何度も失敗するようでしたら、「AOSS で設定する」(51 ページ)、「手動で設定する」(52 ページ)をお試しください。

B. AOSS で設定する



- 1 ホーム画面で [ランチャー] → [AOSS] をタップする



- 2 [AOSS] ボタンをタップする



無線とネットワークの設定で無線 LAN が OFF になっていたなら、「Wi-Fi が無効になっています」というメッセージが表示されるので、[有効にする] をタップします。



- 3 無線 LAN ルーターにある AOSS ボタンを押し、接続を開始する

無線 LAN ルーターの操作方法については、無線 LAN ルーターに付属の取扱い説明書を参照してください。

専用タブレット端末の無線 LAN の設定をする



4 「AOS5 でセキュリティを設定し、正常に接続できました」というメッセージが表示されるので、[完了]をタップする

※セキュリティ方式に複数選択肢がある場合は、WEP を選択しないでください。



※エラーの場合は画面のメッセージの内容をチェックして、[もう一度]をタップし、再度設定してください。

C. 手動で設定する



1 ホーム画面でメニューキー→[設定]→「無線とネットワーク」の「無線 LAN」のチェックボックスをタップする

「無線 LAN」が ON になります。(すでに ON の場合は必要ありません。もう一度「無線 LAN」のチェックボックスをタップすると OFF になります。)



2 [無線 LAN ネットワークを追加] をタップする

ネットワーク SSID が表示されている場合は、該当する項目をタップしてください。

※無線 LAN 設定が OFF の場合は ON にして「無線 LAN ネットワークを追加」をタップします。

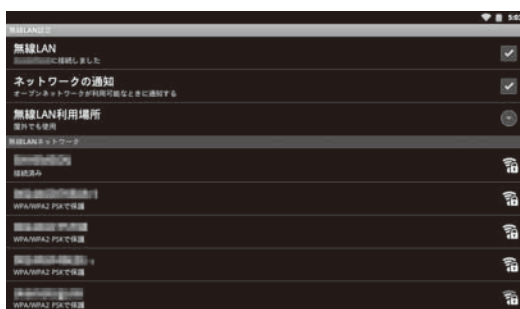
3 文字入力ボードをタップし、ネットワーク SSID を入力する



- ・ ネットワーク SSID は、アクセスポイントを識別するためにつけられた名前です。詳しくは、無線 LAN ルーターの取扱い説明書を参照してください。
- ・ 無線 LAN は、電波を利用してデータを通信するため、電波が届く範囲ならば、不正にネットワークにアクセスされる可能性があります。そのため、セキュリティを設定して使用することをお勧めします。セキュリティの WPA/WPA2 PSK を設定すると、通信を暗号化するため、不正アクセスされにくくなります。
- ・ セキュリティー方式に複数選択肢がある場合は、WEP を選択しないでください。
- ・ 無線 LAN のネットワーク SSID とセキュリティ設定は、不正アクセスを防ぐ機能のため、無線 LAN ルーターと専用タブレット端末で同じ設定にしないと通信できません。



無線 LAN ルーターにセキュリティの設定がされているときは、無線 LAN ルーターと同じセキュリティ設定を入力します。



「無線 LAN」の下に「*****に接続しました」と表示されていれば設定完了です。

専用タブレット端末の日付と時刻を設定する

専用タブレット端末の日付と時刻の設定を行います。

1 ホーム画面でメニューキー → [設定] → [日付と時刻] をタップ する

「日付と時刻」設定画面が表示されます。

インターネットに接続している場合

「自動」のチェックボックスをタップ  し、チェックを入れ、「自動」に設定します。

インターネットに接続していない場合

- 1 「自動」のチェックボックスにチェックが入っているときは、「自動」のチェックをはずします。
- 2 「日付設定」で、現在の年月日を設定します。
- 3 「時刻設定」で、現在の時刻を設定します。

2 設定を終えたら、ホームキー を押す

■ 日付と時刻設定のメニューについて

- (1) **自動**
ネットワークから提供された日付と時刻の設定を自動的に行うかどうかを設定します。
- (2) **NTP サーバ**
「(1) 自動」が設定されているとき、時間合わせのサーバを設定します。
- (3) **日付設定※**
日付の設定を行います。
- (4) **タイムゾーンを選択※**
タイムゾーンの設定を行います。
- (5) **時刻設定※**
時刻の設定を行います。
- (6) **24 時間表示**
24 時間表示とするか、12 時間表示にするかを設定します。
- (7) **日付形式**
日付の表示形式を選択します。

※ (1) 「自動」の設定を無効にすると、これらの機能を設定することができます。

ホームモニタの初期設定を行う

■ 準備を行う

(1) あらかじめ次の準備物を用意してください。

<準備物>

- ① CT センサー対応表 (☞ 168、169 ページ)、送信機 (ガス・水道) 対応表 (☞ 170 ページ) 記入されていない場合は、販売店にご連絡ください。

次の3つは、準備しておくこと設定の際に便利です。

- ② 電力会社からの電気料金明細書等、電気料金分かるもの
- ③ ガス会社からのガス料金明細書等、ガス料金分かるもの
- ④ 水道局からの水道料金明細書等、水道料金分かるもの

(2) 専用タブレット端末の日時が正しく設定されていることを、必ず確認ください。



時刻は、ステータスエリアの右側に表示されています。ステータスエリアをロングタッチすると、ステータスエリアの左側に日付が表示されます。

※日時を正しく設定しないと消費電力などのグラフが正しく表示されません。

(「専用タブレット端末の日時設定」(☞ 54 ページ) を参照してください。)

■ 設定を行う

以下の順番に、専用タブレット端末のホームモニタの初期設定を行います。

設定の操作の中で、設定を反映する前にホームキー  やバックキー  を押すと設定内容が反映されません。ご注意ください。

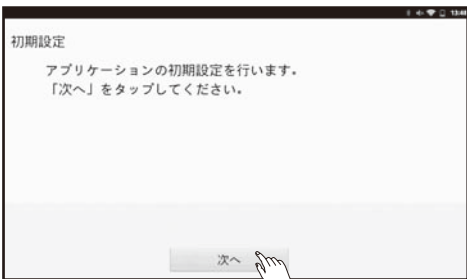
- 接続機器設定 中継器とCTセンサー、タップ(オプション)の設定を行います
準備物①を使用します。
- ↓
- 消費電力の目標値設定 (*) . . . 目標消費電力を設定することで、節電をサポートします
- ↓
- 料金換算設定 換算料金にもとづいて電気・水道・ガス料金のめやす
が算出されます
準備物①～④を使用します。
- ↓
- 瞬時発電表示設定 (*) 外部発電機を使用している場合、トップ画面の発電量
表示の方法を設定します
- ↓
- 専用タブレット端末スリープ設定 . 専用タブレット端末のスリープ時間を 10 分に
するかを設定します

(*) の設定については、スキップして次の設定に進むことができます



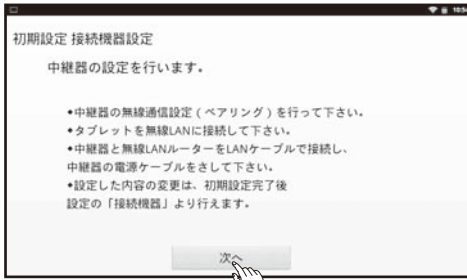
1 ホームモニタのアプリケーションをタップする 

ホームモニタが起動します。



2 初期設定画面に移行するので、[次へ]をタップ  する

■ 中継器とCTセンサーの設定を行う



[次へ] をタップする

中継器の設定の画面に移行します。



中継器との接続を行う前に、次の3つが行われているか再度確認してください。

- ①ペアリング (31 ページ)
- ②専用タブレット端末の無線 LAN 接続 (49 ページ)
- ③中継器と無線 LAN ルーターの接続 (38 ページ)

■ 中継器との接続

専用タブレット端末・中継器間の無線通信の接続を行います。



1 [自動検出] をタップする



2 「中継器が見つかりました」というメッセージが表示される

中継器が2台以上検出された場合や中継器が検出されなかった場合、「中継器が2台以上検出された場合」や「中継器が検出されなかった場合」(108 ページ)を参照ください。

画面例 (IP アドレスが「192.168.11.3」のとき)



● ◀ ボタン：操作中の画面を1つ前の画面に戻します。

■ 中継器にCTセンサーの設定をする

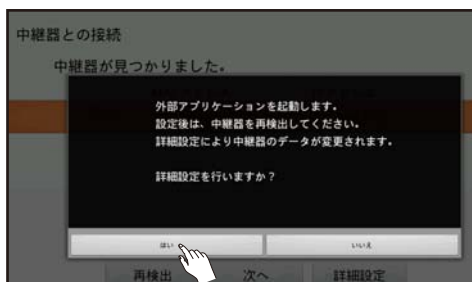


< 注意 >

詳細設定により中継器の設定が変更されますので、くれぐれもご注意ください。
中継器の詳細設定について、この取扱い説明書に記載されている内容以外の操作については、通常は設定を変更する必要がありません。設定を変更する際はお客様の責任において実施されますようお願い申し上げます。



- 1** 設定したい中継器を選択し、[詳細設定] をタップする
画面例は中継器が1個検出された場合です。



- 2** [はい] をタップする
外部アプリケーションで中継器の設定画面が表示されます。



3 外部アプリケーションで中継器設定画面を起動する

ログイン画面が表示されます。

初期設定時の名前 : root

初期設定時のパスワード : root

を入力し、[OK] をタップすると、設定画面へ移行します。

名前、パスワードの入力を間違えるとログイン画面に戻ります。

※ 文字入力欄をタップすると、文字入力ボードが表示されます。

文字入力については、「文字を入力する」(45 ページ) を参照してください。

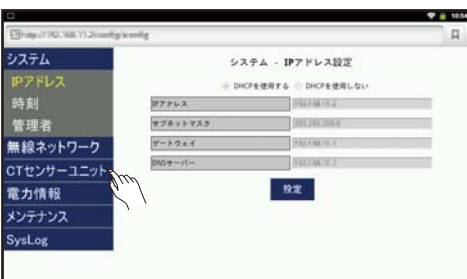


名前の「root」を入力するときは、候補となる文字列を選択する入力補助機能を使わず、「r」「o」「o」「t」と入力してください。入力補助機能を使うと、スペースが入る場合があります。

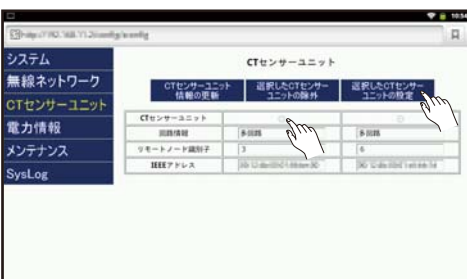


4 [システム] → [時刻] をタップし、現在の日時と合っているかを確認する

設定のしかたは「中継器の日時を設定する」(125 ページ) を参照してください。



5 [CT センサーユニット] をタップする



6 設定を行う多回路 CT センサーユニットのラジオボタンにチェックを入れ、[選択したCTセンサーユニットの設定] をタップする

※ [選択したCTセンサーユニットの設定] が表示されない場合、多回路CTセンサーユニットがペアリングされていませんので、ペアリングを行ってください(「中継器・多回路CTセンサーユニットのペアリングを行う」34 ページ)。

製品と取扱い説明書に

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた


こんなときは

索引

7


CT センサー対応表 (168、169 ページ) に記載の内容を設定する

操作手順は (1) → (2) → (3) → (4) です。

操作手順の (1) ~ (3) は、61 ページの CT センサー対応表の (1) ~ (3) の  を、中継器の詳細設定の (1) ~ (3) に設定します。

(1) CTセンサー対応表をもとに、主幹ブレーカーに接続されたCTセンサーの設定を行う

CTセンサー対応表をもとに、[主幹(60A)] または [主幹(100A)] または [主幹なし] を選択します。

 62 ページ


(2) CTセンサー対応表をもとに、分岐ブレーカーに接続されたCTセンサーの測定方法を設定する

CTセンサー対応表をもとに、分岐ブレーカーのポートについて、[各分岐測定] または [単相三線測定] を選択します。


 63 ページ


(3) CTセンサー対応表をもとに、分岐ブレーカーに接続されたCTセンサーの設定を行う

CTセンサー対応表をもとに、ポート3~10の中で [単相三線測定] 以外のポートについて「使用状況」、「測定電圧」、「測定方向」を設定します。

 64 ページ

(4) [設定変更] をタップ する

画面の一番下の [設定変更] をタップ  すると、変更内容が反映されます。

 64 ページ

CTセンサー対応表 (168、169 ページ)

CTセンサー対応表 1台目

[設置位置: 左]
[製造番号: 2AE0001SA]

主幹選択: **主幹(60A)** ・ 主幹(100A) ・ 主幹なし

ポート4とポート5の測定方法選択: **各分岐測定** ・ 単相三線測定

ポート6とポート7の測定方法選択: 各分岐測定 ・ **単相三線測定**

ポート8とポート9の測定方法選択: 各分岐測定 ・ 単相三線測定

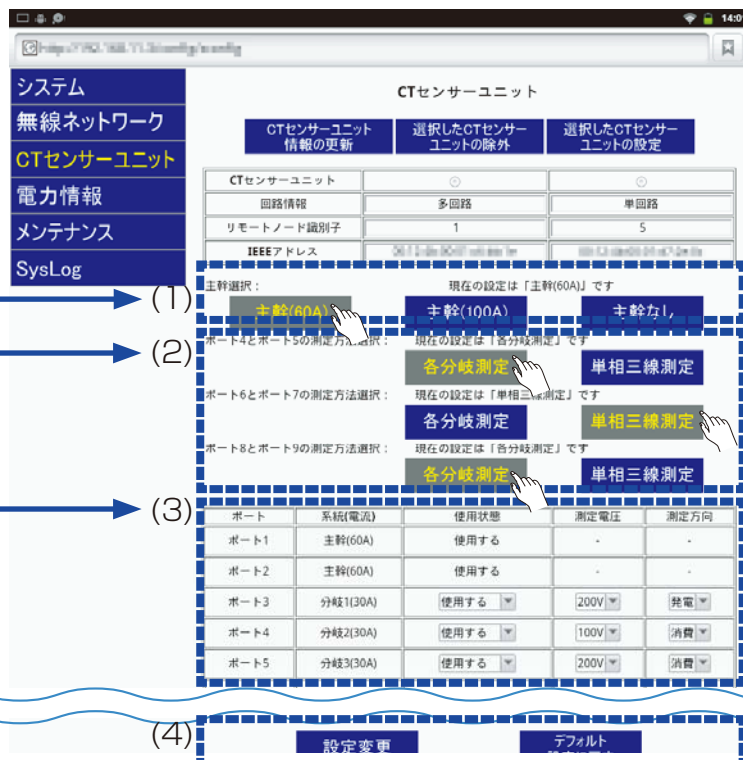
ポート	系統(電流)	使用状況	測定電圧	測定方向	リア/機器/発電機	階/部屋
ポート1	主幹(60A)	使用する 使用しない	—	—	—	—
ポート2	主幹(60A)	使用する 使用しない	—	—	—	—
ポート3	分岐1(30A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 1F 部屋: リビング
ポート4	分岐2(30A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 2F 部屋: 寝室
ポート5	分岐3(30A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器(エアコン) 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 部屋:
ポート6	分岐4(20A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 部屋:
ポート7	分岐5(20A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 部屋:
ポート8	分岐6(20A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電(燃料電池)	階: 部屋:
ポート9	分岐7(20A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 部屋:
ポート10	分岐8(20A)	使用する 使用しない	100V・200V	消費	リア・機器() 発電 太陽光発電・外部発電()	階: 部屋:
ポート11	主幹(100A)	使用する 使用しない	—	—	—	—
ポート12	主幹(100A)	使用する 使用しない	—	—	—	—

※単相三線測定で、消費を測定する場合はポート番号の小さい方の「消費」に○をしてください。
発電を測定する場合はポート番号の大きい方の「発電」に○をしてください。

※多回路CTセンサーユニットの設置工事後に、本表が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。

専用タブレット端末の設定画面

※画面を下から上へドラッグすることで見たい部分を表示させることができます。



製品と取扱い説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

(1) CT センサー対応表をもとに、主幹ブレーカーに接続された CT センサーの設定を行う

CT センサー対応表をもとに、[主幹 (60A)] または、[主幹 (100A)] または [主幹なし] を選択します。詳細設定画面の最下段の [設定変更] をタップすると、設定内容が反映されます。

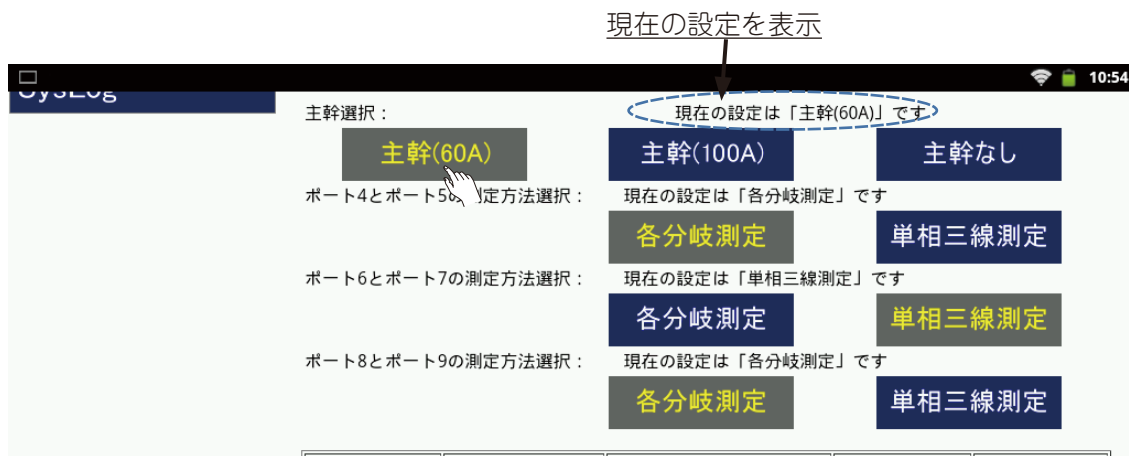
・画面例は、CT センサー対応表をもとに、主幹 (60A) に設定しています。

CT センサー対応表

CTセンサー対応表 1台目							
[設置位置: 左]							
[製造番号: 2AE0001SA]							
主幹選択: 主幹 (60A) ・ 主幹 (100A) ・ 主幹なし							
ポート4とポート5の測定方法選択: 各分岐測定 ・ 単相三線測定							
ポート6とポート7の測定方法選択: 各分岐測定 ・ 単相三線測定							
ポート8とポート9の測定方法選択: 各分岐測定 ・ 単相三線測定							
ポート	系統(電流)	使用状況	測定電圧	測定方向	エリア/機器/発電機	階 / 部屋	
ポート1	主幹 (60A)	使用する / 使用しない	—	—	—	—	
ポート2	主幹 (60A)	使用する / 使用しない	—	—	—	—	
ポート3	分岐1 (30A)	使用する / 使用しない	100V ・ 200V	消費	エリア ・ 機器 ()	階: 1F	部屋: リビング
				発電	太陽光発電 ・ 外部発電 ()		
ポート4	分岐2 (30A)	使用する / 使用しない	100V ・ 200V	消費	エリア ・ 機器 ()	階: 2F	部屋: 書斎

専用タブレット端末の設定画面

※画面を下から上へドラッグすると、見たい部分を表示させることができます。



選択されている設定ボタン
(文字色: 黄色 / 背景色: グレー)

(2) CT センサー対応表をもとに、分岐ブレーカーに接続された CT センサーの測定方法を選択する

CT センサー対応表をもとに、分岐ブレーカーのポートについて、
[各分岐測定] または [単相三線測定] を選択します。

詳細設定画面の最下段の [設定変更] をタップすると、設定内容が反映されます。

- ・ 設定ボタンで [単相三線測定] が選択されると、選択されたポートの「使用状態」、「測定電圧」、「測定方向」は「使用する」、「-」、「-」になります。
- ・ 画面例は、CT センサー対応表をもとに、ポート 4 とポート 5 の測定方法を [各分岐測定] に、ポート 6 とポート 7 の測定方法を [単相三線測定] に、ポート 8 とポート 9 を [各分岐測定] に設定しています。

CT センサー対応表

製造番号: **2AE0001SA**

主幹選択:	主幹(60A)	主幹(100A)	主幹なし
ポート4とポート5の測定方法選択:	各分岐測定	単相三線測定	
ポート6とポート7の測定方法選択:	各分岐測定	単相三線測定	
ポート8とポート9の測定方法選択:	各分岐測定	単相三線測定	

使用しない

専用タブレット端末の設定画面

※画面を下から上へドラッグすると、見たい部分を表示させることができます。

現在の設定は「主幹(60A)」です

現在の設定は「各分岐測定」です

現在の設定は「単相三線測定」です

現在の設定は「各分岐測定」です

現在の設定を表示

ポート	系統(電流)	使用状態	測定電圧	測定方向
ポート1	主幹(60A)	使用する	-	-
ポート6	分岐4(20A)	使用する	-	-
ポート7	分岐5(20A)	使用する	-	-
ポート8	分岐6(20A)	使用しない	100V	消費

製品と取扱い説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

(3) CT センサー対応表をもとに、分岐ブレーカーに接続された CT センサー設定を行う

CT センサー対応表をもとに、ポート 3～10 の中で [単相三線測定] 以外のポートについて「使用状況」、「測定電圧」、「測定方向」を設定します。

詳細設定画面の最下段の [設定変更] をタップすると、変更内容が反映されます。

- ・使用状況が「使用しない」の場合、「測定電圧」、「測定方向」は変更する必要はありません。
- ・画面例は、CT センサーの対応表をもとに [単相三線測定] に設定してあるポート 6、ポート 7 以外のポートについて「使用状況」、「測定電圧」、「測定方向」を設定しています。

CT センサー対応表

ポート	系統(電流)	使用状況	測定電圧	測定方向	エリア/機器/発電機
ポート1	主幹(60A)	使用する・使用しない	—	—	—
ポート2	主幹(60A)	使用する・使用しない	—	—	—
ポート3	分岐1(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート4	分岐2(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート5	分岐3(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器(エアコン) 太陽光発電・外部発電()
ポート6	分岐4(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート7	分岐5(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電(燃料電池)
ポート8	分岐6(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート9	分岐7(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート10	分岐8(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器() 太陽光発電・外部発電()
ポート11	主幹(100A)	使用する・使用しない	—	—	—
ポート12	主幹(100A)	使用する・使用しない	—	—	—

専用タブレット端末の設定画面

※ポート情報は、詳細設定画面を下から上へドラッグすると表示されます。

ポート	系統(電流)	使用状態	測定電圧	測定方向
ポート1	主幹(60A)	使用する	-	-
ポート2	主幹(60A)	使用する	-	-
ポート3	分岐1(30A)	使用する	200V	発電
ポート4	分岐2(30A)	使用する	100V	消費
ポート5	分岐3(30A)	使用する	200V	消費
ポート6	分岐4(20A)	使用する	-	-
ポート7	分岐5(20A)	使用する	-	-
ポート8	分岐6(20A)	使用しない	100V	消費
ポート9	分岐7(20A)	使用しない	100V	消費
ポート10	分岐8(20A)	使用しない	100V	消費
ポート11	主幹(100A)	使用しない	-	-
ポート12	主幹(100A)	使用しない	-	-


(4) [設定変更] をタップする

[設定変更] をタップすると、変更内容が反映されます

[デフォルト設定に戻す] をタップすると、設定が初期設定に戻ります。





8 バックキーを複数回タップし、中継器との接続画面（手順9の画面）まで戻る。

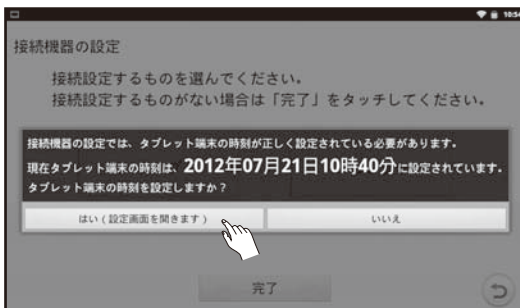


必ず「設定変更」をタップし、設定が反映されたあとに行ってください。



9 「次へ」をタップする。

■専用タブレット端末の日付と時刻確認



1 設定されている専用タブレット端末の日時と、現在の日時が合っていない場合は、「はい (設定画面を開きます)」をタップする。専用タブレット端末の日時設定を行います。「日付と時刻を設定する」(54 ページ)を参考に設定してください。

正しく設定されている場合は、「いいえ」をタップします。

製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

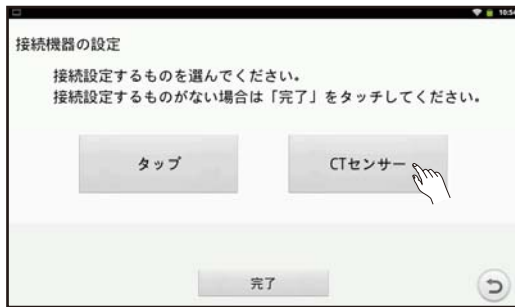
各種設定のしかた

こんなときは

索引

■ CT センサーの機器設定

CT センサー対応表 (168、169 ページ) の「主幹選択」をもとに主幹の設定を行い、分岐 1～8 について分岐の設定を行います。



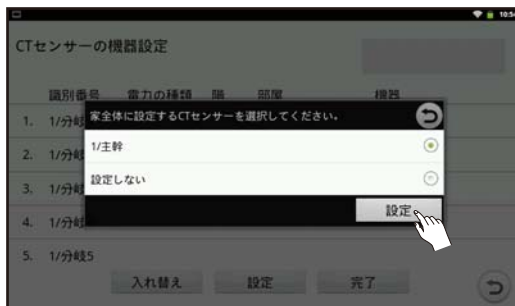
1 [CT センサー] をタップする

中継器とペアリングされている多回路 CT センサーユニットの画面が表示されます。

※ [CT センサー] がグレーで表示されていてタップできない場合、多回路 CT センサーユニットと中継器がペアリングされているか確認してください。
(168「中継器・多回路 CT センサーユニットのペアリングを行う」34 ページ)



2 [とじる] をタップする



3 [1/主幹] を選択し、[設定] をタップする

主幹を設定します。

※ [1/主幹] の数字はペアリング順につけられた順番です。「中継器と通信する機器のペアリングを行う」(31 ページ) の順番で行った場合は 1 です。ペアリングを行った順番が違う場合や、多回路 CT センサーユニットが 2 つある場合は、番号が変わりますので、該当する CT センサーを選択してください。

※ CT センサー対応表 (168、169 ページ) で、主幹選択が「主幹なし」の場合は、> をタップしてください。(「CT センサーの主幹設定」116 ページ)



※左画面のメッセージが表示された場合、多回路 CT センサーユニットに電源が入っていません。電源をオンにしてください。

4 CTセンサー対応表 (168、169 ページ) をもとに、分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定を行う

CT センサー対応表の分岐1～分岐8について

「測定方向」と「エリア/機器/発電機」の内容によって、下記の A、B、C へ進んでください。

■ 「測定方向」について「消費」が選択されている場合

■ 「エリア/機器/発電機」について「エリア」が選択されている場合

CTセンサーは部屋全体の分岐ブレーカーに接続されています。

・記入例 (下図) の②の場合、設定画面の分岐2に「リビング」を設定します。

「A. 部屋全体の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定」(168 ページ)

■ 「エリア/機器/発電機」について「機器」が選択されている場合

CTセンサーは家電機器専用の分岐ブレーカーに接続されています。

・記入例 (下図) の③の場合、設定画面の分岐3に「エアコン」を設定します。

「B. 家電機器の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定」(170 ページ)

■ 「測定方向」について「発電」が選択されている場合

CTセンサーは発電機の分岐ブレーカーに接続されています。

・記入例 (下図) の①の場合、設定画面の分岐1に「太陽光発電」を設定します。

⑤の場合、設定画面の分岐⑤に「燃料電池」を設定します。

「C. 発電機の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定」(172 ページ)

■ 「測定方向」について何も選択されていない場合

設定画面内に表示はありますが、設定をする必要はありません。

・記入例 (下図) の④、⑥、⑦、⑧の場合、設定の必要はありません。

CT センサー対応表 (168、169 ページ)

系統(電流)	測定方向	エリア/機器/発電機	階 / 部屋
① 分岐1 (30A)	消費	エリア・機器()	階: 1F 部屋: リビング
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
② 分岐2 (30A)	消費	エリア・機器()	階: 2F 部屋: 寝室
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
③ 分岐3 (30A)	消費	エリア・機器 エアコン ()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
④ 分岐4 (20A)	消費	エリア・機器()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
⑤ 分岐5 (20A)	消費	エリア・機器()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電(燃料電池)	—
⑥ 分岐6 (20A)	消費	エリア・機器()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
⑦ 分岐7 (20A)	消費	エリア・機器()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
⑧ 分岐8 (20A)	消費	エリア・機器()	階: 部屋:
	発電	太陽光発電・外部発電()	—
主幹(100A)	—	—	—

製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

A. 部屋全体の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定

CT センサーを部屋全体などに設定します。階や部屋の一覧に設定したい名前が無い場合、新規入力もできます。



1 CT センサー対応表の「系統（電流）」の分岐番号をもとに、設定する分岐の行をタップする

※設定する多回路 CT センサーユニットの電源を入れなおすと、該当する多回路 CT センサーユニットの行がハイライトします。

多回路 CT センサーユニットが 2 台ペアリングされている場合、電源を入れなおすことで設定する多回路 CT センサーユニットの区別がしやすくなります。

※電源を入れなおす場合、電源スイッチを「オフ」にして電源 LED が消灯することを確認してから「オン」にしてください。



2 「消費」を選択する

※分岐の設定を解除する場合、「設定しない」を選択し、手順 7 (69 ページ) へ進みます。



3 「エリア」を選択する



4 階を選択する

CT センサー対応表の「階」の情報を設定します。

記入例の② (67 ページ) の場合、「1F」を設定します。階の一覧から CT センサーを設置している階を選び、「選択」をタップします。

※一覧を上下にドラッグすることで、全体を表示できます。

※階を新規に入力することもできます。(127 ページ)。



5 部屋を選択する

CTセンサー対応表の「部屋」の情報を設定します。
 記入例の②（[67ページ](#)）の場合、「リビング」を設定します。
 部屋の一覧からCTセンサーを設置している部屋を選び、[選択]をタップします。
 さらに選択する部屋の一覧が表示されますので、タップします。

※一覧を上下にドラッグすることで、全体を表示できます。
 ※部屋を新規に入力することもできます。（[127ページ](#)）。



6 設定の途中で設定内容を反映させる場合、[設定]をタップする

確認画面「設定内容を反映しますか？」で、
 [はい]をタップします。
 [いいえ]をタップすると設定内容は反映されません。

他のCTセンサーについて設定する場合、「測定方向」と「エリア/機器/発電機」の内容によって、[67ページ](#)のA、B、Cへ進んでください。



7 設定するCTセンサーがなければ、設定内容を確認し、[完了]をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい]をタップし、設定内容を反映します。
 [いいえ]をタップすると、設定内容は反映されません。

「タップの機器設定」（[74ページ](#)）へ進んでください。

B. 家電機器の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定

CT センサーを家電機器に設定します。階、部屋や機器の一覧に設定したい名前が無い場合、新規入力もできます。



1 CT センサー対応表の「系統（電流）」の分岐番号をもとに、設定する分岐の行をタップする

※設定する多回路 CT センサーユニットの電源を入れなおすと、該当する多回路 CT センサーユニットの行がハイライトします。

多回路 CT センサーユニットが 2 台ペアリングされている場合、電源を入れなおすことで設定する多回路 CT センサーユニットの区別がしやすくなります。

※電源を入れなおす場合、電源スイッチを「オフ」にして電源 LED が消灯することを確認してから「オン」にしてください。



2 「消費」を選択する

※ 分岐の設定を解除する場合、「設定しない」を選択し、手順 7 (71 ページ) へ進みます。



3 「機器」を選択する

4 階、部屋を選択する

階、部屋の設定は、A の手順 4 ~ 5 (68、69 ページ) を参照ください。



5 機器を選択する

CT センサー対応表の「機器」の情報を設定します。記入例の③（[67 ページ](#)）の場合、「エアコン」を設定します。機器の一覧から CT センサーを設置している機器を選び、「選択」をタップします。さらに選択する機器の一覧が表示されますので、タップします

※一覧を上下にドラッグすることで、全体を表示できます。

※同じ階の同じ部屋で、同じ機器を設定することはできません。

例) 同じ階の同じ部屋で、すでに「テレビ」が選択されている場合、「テレビ2」「テレビ3」のみが選択できます。



6 設定の途中で設定内容を反映させる場合に、**【設定】** をタップする

確認画面「設定内容を反映しますか？」で、「はい」をタップします。「いいえ」をタップすると設定内容は反映されません。

他の CT センサーについて設定する場合、「測定方向」と「エリア / 機器 / 発電機」の内容によって、[67 ページ](#)の A、B、C へ進んでください。



7 設定する CT センサーがなければ、設定内容を確認し、**【完了】** をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で「はい」をタップし、設定内容を反映します。「いいえ」をタップすると、設定内容は反映されません。

「タップの機器設定」([74 ページ](#)) へ進んでください。

製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

C. 発電機の分岐ブレーカーに接続している CT センサーの設定

LIXIL 製太陽光発電システムを設置している場合は、本設定をすることで発電を見ることができます。CT センサーが太陽光発電や燃料電池、ガス発電などの分岐ブレーカーに接続されている場合に設定します。発電機に名前を付けて区別したい場合、新規入力もできます。



1 CT センサー対応表の「系統（電流）」の分岐番号をもとに、設定する分岐の行をタップする

※設定する多回路 CT センサーユニットの電源を入れなおすと、該当する多回路 CT センサーユニットの行がハイライトします。

多回路 CT センサーユニットが 2 台ペアリングされている場合、電源を入れなおすことで設定する多回路 CT センサーユニットの区別がしやすくなります。

※電源を入れなおす場合、電源スイッチを「オフ」にして電源 LED が消灯することを確認してから「オン」にしてください。



2 「発電」を選択する

※分岐の設定を解除する場合、「設定しない」を選択し、手順 5 (P.73 ページ) へ進みます。



3 「太陽光発電」または「外部発電」を選択する

CT センサー対応表の「エリア／機器／発電機」をもとに「太陽光発電」または「外部発電」を選択します。選択すると、さらに選択する一覧が表示されます。

記入例の① (P.67 ページ) の場合、「太陽光発電」を設定します。

※「太陽光発電」を選択した場合、トップ画面の発電電力の表示で太陽光発電として扱われ、「外部発電」を選択した場合、外部発電として扱われます。

※記入例⑤ (P.67 ページ) の場合、発電機として「燃料電池」を新規に入力することもできます。(P.127 ページ)



4 設定の途中で、設定内容を反映させる場合、[設定] をタップする

確認画面「設定内容を反映しますか？」で、
 [はい] をタップします。
 [いいえ] をタップすると設定内容は反映されません。

他の CT センサーについて設定する場合、「測定方向」と「エリア / 機器 / 発電機」の内容によって、67 ページの A、B、C へ進んでください。

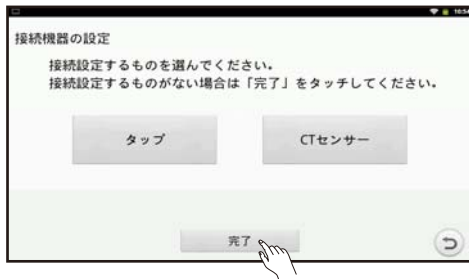


5 設定する CT センサーがなければ、設定内容を確認し、[完了] をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい] をタップし、設定内容を反映します。
 [いいえ] をタップすると、設定内容は反映されません。

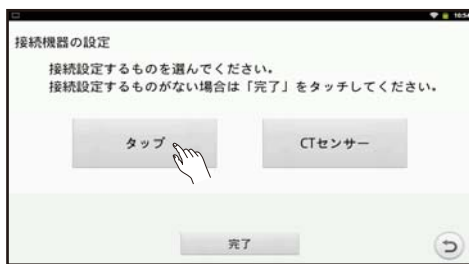
「タップの機器設定」(74 ページ) へ進んでください。

■ タップの機器設定



1 タップをお持ちでない場合、[完了]をタップする

手順 11 (☞ 76 ページ) へ進んでください。



タップをお持ちの場合は、[タップ]をタップする

手順 2 へ進んでください。



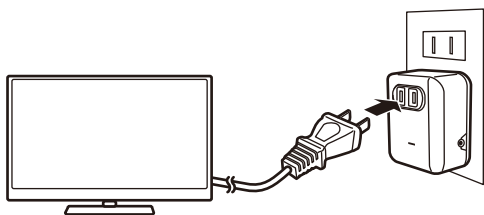
2 実際に取り付ける家電機器の家庭用 AC コンセントにタップをさす

すでにさしてある場合は、さし直すか、タップ本体横のボタンを押す
(2 秒以内にボタンを離してください)

※中継器に近いタップから設定することで、中継器から離れたタップも設定したタップを経由して通信し、設定できるようになります。

3 家電機器をタップに取り付ける

家庭用 AC コンセントに取り付けられたタップに、家電機器の電源プラグをさしこみます。



※ 電源プラグは根元まで確実にさしこんでください。



4 ハイライトされた部分をタップする

対象となるタップの情報がハイライトされるので、その行をタップします。

6個以上のタップがある場合、画面を下から上へドラッグすると画面に6番目以降のタップの情報が表示されます。

※ ハイライトしている行がない場合、「困ったときに」(P.149 ページ)を参照してください。



5 階を設定する

一覧の中から階を選んで、タップします。

一覧を上下にドラッグすることで全体を表示できます。

※ 階を新規に入力することもできます。(P.127 ページ)



6 部屋を設定する

一覧の部屋を選択すると、さらに選択する一覧が表示されます。

(例) 「リビング」を選択した場合、「リビング」と「リビング2」が表示されます。

※ 部屋を新規に入力することもできます。(P.127 ページ)



7 機器を設定する

一覧の中から機器を選んで、タップします。

一覧を上下にドラッグすることで全体を表示できます。一覧の機器を選択すると、さらに選択する一覧が表示されます。

(例) 「テレビ」を選択した場合、「テレビ」と「テレビ2」と「テレビ3」が表示されます。

※ 機器を新規に入力することもできます。(P.127 ページ)

※ 同じ階の同じ部屋で、同じ機器を設定することはできません。

(例) 同じ階の同じ部屋ですでに「テレビ」が選択されている場合、「テレビ2」「テレビ3」のみが選択できます。



8 設定内容を確認し、[設定]をタップする

設定内容を確認し、[設定]をタップし、確認画面「設定内容を反映しますか?」で[はい]をタップします。確認画面で、[いいえ]をタップすると設定内容は反映されません。

9 次に中継器に近いタップに対して、手順2から8を同様に行う

製品と取扱説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

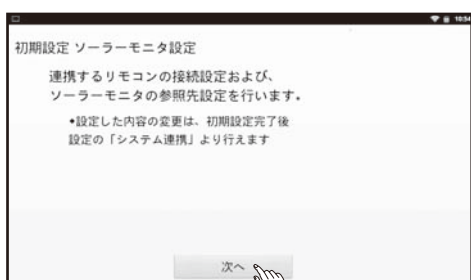
こんなときは

索引

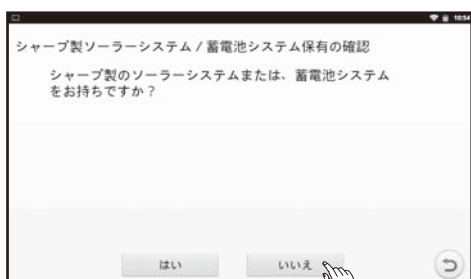


10 全てのタップの設定が終わったら、設定内容を反映するため [完了] をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい] をタップし、設定内容を反映します。確認画面で [いいえ] をタップすると、設定内容は反映されません。



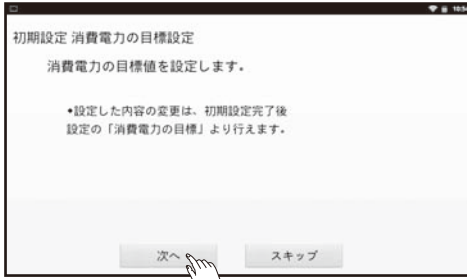
11 [次へ] をタップする



12 [いいえ] をタップする

消費電力の目標を設定する

CT センサーまたはタップで測定する家電機器の消費電力量の目標値を設定したり、家全体のピーク消費電力や消費電力量の目標値を設定したりすることで、目標値に対する使用状況を「おしらせメッセージ」で表示します。（「おしらせを見る」[P.102](#)～[P.104](#) ページ）

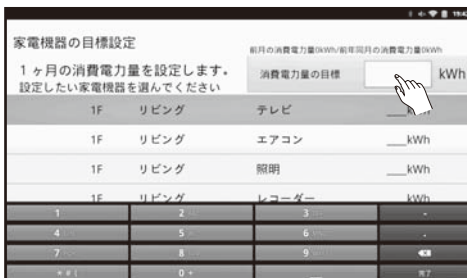


1 [次へ] をタップする

消費電力の目標設定を行わない場合は、[スキップ] をタップします。確認のメッセージが表示され、[はい] をタップすると、料金換算値設定画面へ移行します。



2 消費電力量の目標値を設定したい部屋や家電機器をタップする



3 消費電力量の目標の入力枠をタップすると画面にキーボードが表示されるので目標値を入力する



4 [設定] をタップする

確認画面「設定内容を反映しますか？」で[はい] をタップします。確認画面で[いいえ] をタップすると設定内容は反映されません。



メモ

●部屋や家全体の消費電力は、CT センサーより取得したデータ等、部屋全体の消費電力測定値や家全体の消費電力測定値を使用しています。タップで測定した消費電力の合計値ではありません。

製品と取扱説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

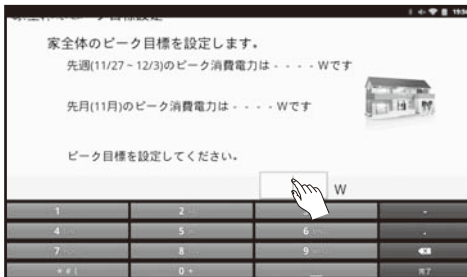
こんなときは

索引

ホームモニタの初期設定を行う



5 設定したい部屋や機器について手順2から4を行う設定が全て終われば、[完了]をタップする



6 家全体のピーク目標値と消費電力量目標を入力する

入力枠をタップするとキーボードが表示されるので目標値を入力します。



7 [設定]をタップする

確認画面「設定内容を反映しますか？」で[はい]をタップします。

確認画面で[いいえ]をタップすると設定内容は反映されません。

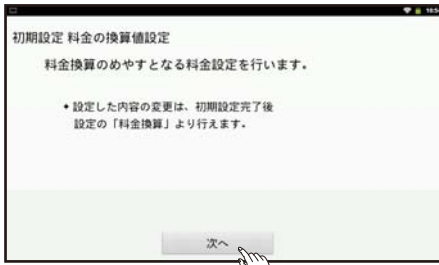


8 内容を確認して、[完了]をタップする

■ 料金換算値を設定する

■ 電気料金の換算値を設定する

電気料金の換算値を設定します。換算料金にもとづいて電気料金のめやす額が算出されます。時間帯別電灯契約をしている場合は時間区分と時間区分ごとの金額を設定します。時間帯別電灯契約とは、時間帯によって電気料金が変わる電気料金契約です。



1 [次へ] をタップする



2 基本料金、時間区分、時間区分ごとの金額を設定して、[完了] をタップする

「準備を行う」(P.55 ページ) で用意した②電力会社からの電気料金明細等、電気料金分かるものを参照して設定してください。

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい] をタップし、設定内容を反映します。

確認画面で [いいえ] をタップすると、設定内容は反映されません。

■ ガス料金と水道料金の換算値を設定する

ガス料金と水道料金の換算値を設定します。換算料金にもとづいてガス料金と水道料金のめやす額が算出されます。

※送信機をペアリングしていない場合は表示されませんので、「瞬時発電表示を設定する（[P.82](#) ページ）」に進んでください。



1 送信機（ガス・水道）対応表（[P.170](#) ページ）に記載の内容をもとに、ガスの計測方式を設定する

送信機と通信することで、計測方式を判定します。設置工事で記入された送信機（ガス・水道）対応表（[P.170](#) ページ）の内容を確認しながら設定してください。

送信機（ガス・水道）対応表（[P.170](#) ページ参照）

ガスの計測方式： 接続なし ・ パルス方式（パルスレート：パルス） ・ 電文方式(5bit)

水道の計測方式： 接続なし ・ パルス方式（パルスレート：パルス） ・ 電文方式(5bit)



A. 接続なしの場合

接続なしのラジオボタンを選択します。



B. パルス方式の場合

パルス方式のラジオボタンを選択し、パルスレートの値を入力します。



C. 電文方式の場合

電文方式と表示されていることを確認します。

※送信機（ガス・水道）対応表と相違がある場合は、販売店にご連絡ください。

※その他、エラーメッセージが表示されている場合は、「故障かな？と思ったら」（[P.155](#) ページ）を参照してください。



2 水道の計測方式を手順 1 と同様に設定する



3 水道の基本料金と従量料金を設定する

計測方式が接続なしの場合には、基本料金と従量料金を設定する必要はありません。

「準備を行う」(55 ページ) で用意した③ガス料金が分かるものをもとに、基本料金と従量料金を設定します。

基本料金と従量料金の求め方は、メモ欄を参照してください。



4 ガスの基本料金と従量料金を設定する

「準備を行う」(55 ページ) で用意した④水道料金が分かるものをもとに、手順 3 と同様に、基本料金と従量料金を設定します。

基本料金と従量料金の求め方は、メモ欄を参照してください。



5 [完了] をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい] をタップし、設定内容を反映します。

確認画面で [いいえ] をタップすると、設定内容は反映されません。



メモ

●水道 / ガス料金は、自治体 / ガス会社によって料金体系が大きく異なるため、すべての料金体系をカバーしていません。

●従量料金は、以下の計算式で求めることができます。

ガス従量料金：(1ヶ月分のガス料金(円) - 基本料金(円)) ÷ 使用量(m³)

水道従量料金：(1ヶ月分の水道料金(円) - 基本料金(円)) ÷ 使用量(m³)

●基本料金が分からない場合や、使用量によって段階的に従量料金変動する場合は、以下のように設定することでめやす額を求めることができます。

基本料金：0円

従量料金：1ヶ月の料金(円) ÷ 使用量(m³)

※計算に使用する1ヶ月の料金や使用量と実際の使用量がかげ離れるほど、ガス料金と水道料金のめやす額は誤差が大きくなる場合があります。予めご了承ください。

製品と取扱い説明書に
ついて

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

■ 瞬時発電表示を設定する

瞬時発電表示の設定とは、外部発電を使用している場合、トップ画面の発電電力の表示をお使いの発電機に合わせて設定することです。トップ画面の発電電力表示例は、88 ページを参照してください。

外部発電機を使用していない場合は、[スキップ]をタップします。

ダブル発電として表示：

太陽光発電（各パワーコンディショナの合計）と外部発電項目の2つを表示します。お持ちの外部発電に合わせて、選択してください。

※太陽光発電システムをお持ちでない場合も、太陽光発電は表示されます。外部発電を表示したい場合はこちらを選択してください。

トータル表示：

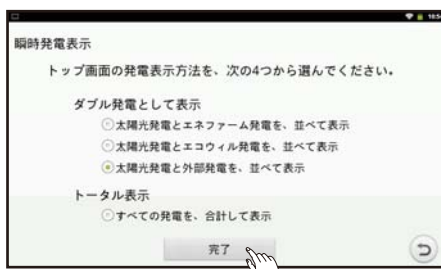
太陽光発電（各パワーコンディショナの合計）と外部発電の合計値1つを表示します。



1 [次へ]をタップする

瞬時発電表示設定を行わない場合は、[スキップ]をタップします。

確認のメッセージが表示され、[はい]をタップすると、端末スリープ設定画面へ移行します。



2 トップ画面の発電表示方法を選択して、[完了]をタップする

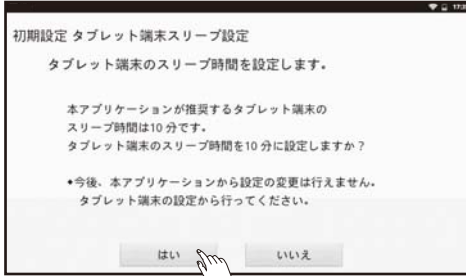


メモ

●外部発電機とは、太陽光発電システムと合わせて使用できる燃料電池やガス発電機などです。

専用タブレット端末のスリープ設定をする

専用タブレット端末のスリープ時間を 10 分にするか否かを設定します。10 分に設定しない場合、専用タブレット端末で設定されているスリープ時間（1 分）になります。



1 端末スリープ時間を 10 分にすることは、
[はい] をタップする



2 [完了] をタップする



3 初期設定が終了し、ホームモニタのトップ画面
が表示される



●専用タブレット端末でスリープ時間を設定する場合は、「表示に関する設定」（ 端末編 73 ページ）を参照してください。

—メモ—

ホームモニタの使いかた

トップ画面を見る	86
■ ホームモニタを起動する	86
■ Android のホーム画面に戻る	86
■ トップ画面の見かた / 操作のしかた	87
■ 発電電力の見かた	88
■ 売電（売り電力）と買電（買い電力）について	89
家電モニタを見る	90
■ 家全体の消費電力を見る	91
■ 部屋全体の消費電力を見る	92
■ 部屋別の消費電力を見る	93
■ 消費電力量グラフを表示する	94
ガス・水道モニタを見る	97
■ ガスと水道の使用量グラフを表示する	98
ソーラーモニタを見る	101
■ CT センサーに発電機を接続している場合	101
お知らせを見る	102
■ お知らせを利用して節電をサポートする	102
■ お知らせメッセージ画面の操作のしかた	102
■ お知らせの内容	103

トップ画面を見る

■ ホームモニタを起動する


ホーム画面の [ホームモニタ] ウィジェットまたは [HomeMonitor] アイコンをタップするとホームモニタが起動できます。

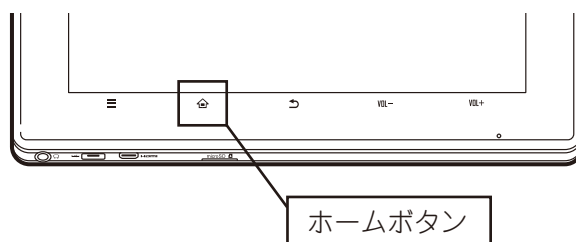
■ ホーム画面の [ホームモニタ] ウィジェットをタップする



■ ホーム画面で [ランチャー] → [HomeMonitor] をタップする

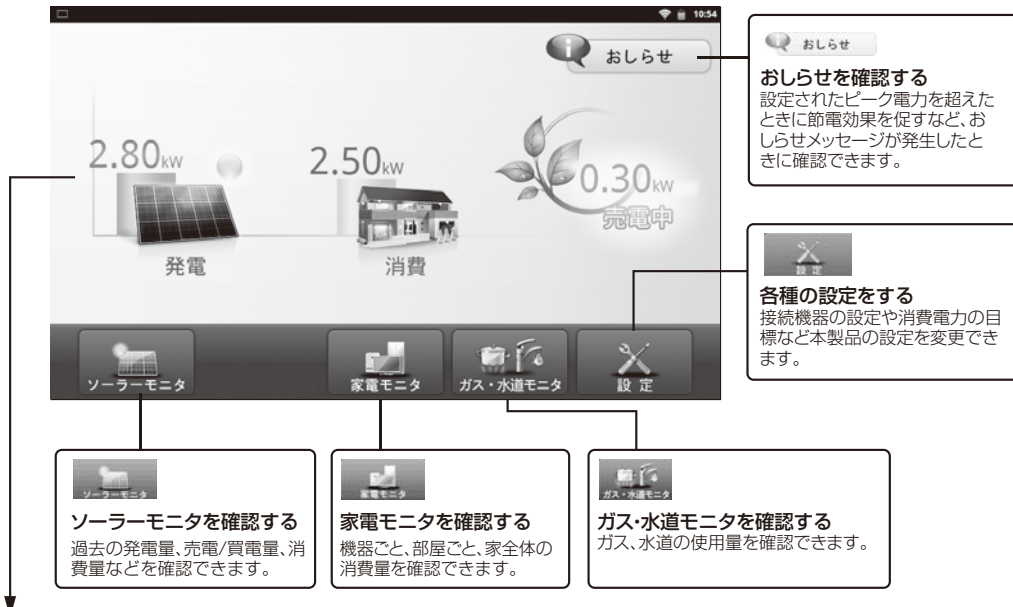
■ Android のホーム画面に戻る

ホームキー  をタップして、ホーム画面に戻ることができます。



■ トップ画面の見かた / 操作のしかた

- ・トップ画面は現在の発電電力、家全体の消費電力、売買電力が表示されます。
- ・各メニューボタンをタップすることで、発電電力・消費電力情報の確認、ガス・水道の使用量の確認、各種設定を行うことができます。
- ・お知らせメッセージが発生したときに「お知らせ」が表示され、タップすることでメッセージ内容を確認できます。



(左から)

発電電力

太陽光発電などの発電機をお持ちの場合、現在発電している電力を表示します。(☞ 89 ページ)

消費電力

現在ご家庭で消費している電力を表示します。

売電力 / 買電力

電力会社に売っている余剰電力、または電力会社から買っている不足電力を表示します。

状態によって下記のように表示が変わり、電力を売っているときは「売電中」、電力を買っているときは「買電中」となります。

(「売電と買電について」☞ 89 ページ)

電力を売っているとき	電力を買っているとき

電力と電力量については、「電力と電力量について」(☞ 89 ページ) を参照ください。



- 現在日時の表示と実際の日時が異なるときは日時を設定してください。(☞「日付と時刻を設定する」(54 ページ)) 日時を正しく設定しないと消費電力量のグラフが正しく表示されません。
- 本製品は計量法の対象製品ではありません。発電電力、消費電力、売電力 / 買電力などの各電力はめやすであり、電力量計や電力会社からの請求書の値と異なることがあります。また、ガス使用量、水道使用量の各使用量はめやすであり、水道局やガス会社からの請求書の値と異なることがあります。
- 接続している機器により、表示されないものがあります。

■ 発電電力の見かた

太陽光発電などの発電機をお持ちの場合は、その発電電力を表示します。
瞬時発電量表示設定（82 ページ）の設定状態によって表示内容が変わります。

- ① 太陽光発電のみの場合
- ② 太陽光発電とエネファーム発電の場合
- ③ 太陽光発電とエコウィル発電の場合
- ④ 太陽光発電と外部発電の場合
- ⑤ トータルの場合



発電電力

現在、発電している電力を表示します。

①～④の場合は太陽光発電の発電電力、⑤の場合は発電電力の総量を表示します。

太陽光発電以外の発電機の現在の発電電力を表示します。

発電アイコン

瞬時発電量表示設定の設定状態によって下記のように変わります。

①、⑤	②	③	④

発電表示

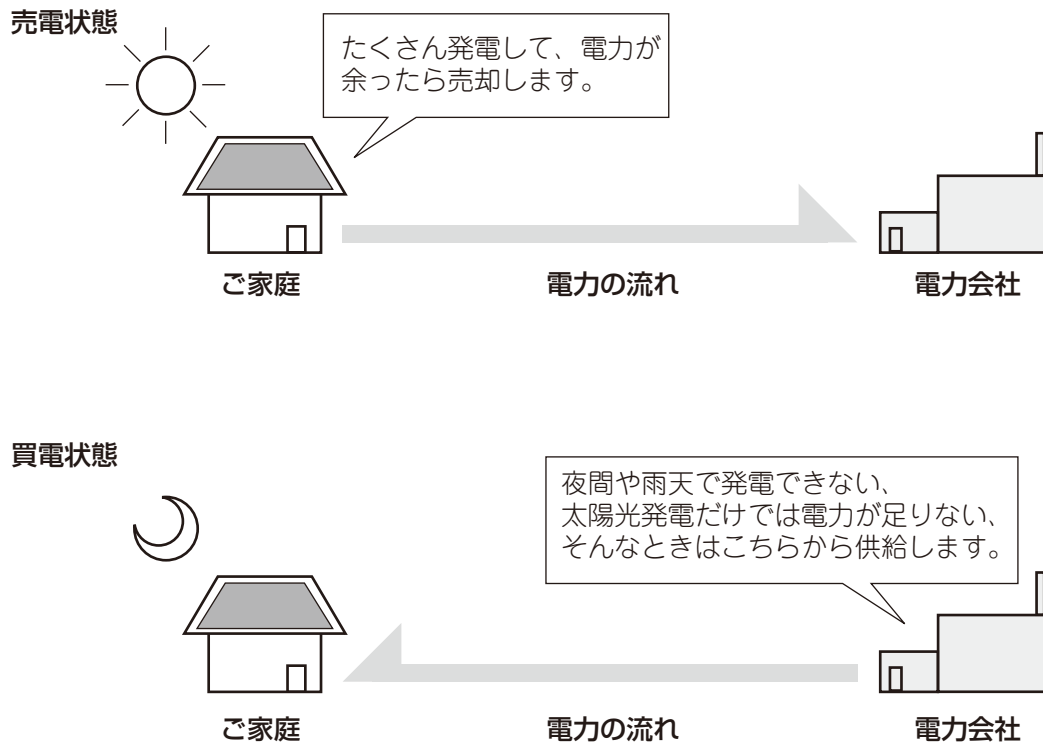
現在、発電している電力を表示します。

①の場合は「発電」、②～④の場合は「ダブル発電」、⑤の場合は「総発電」と表示します。

■ 売電（売り電力）と買電（買い電力）について

発電電力が多く、使用している電力を上回っているときは、余った電力を電力会社に売却します。この状態を売電状態と呼びます。

逆に、発電電力が少なかったり、夜間や雨天などで発電していなかったりすると、電力会社から不足している電力の供給を受けます。電力を電力会社から購入しているため、この状態を買電状態と呼びます。



■ 電力と電力量について

電力とは、ある瞬間の電流の力です。単位は「W」または「kW」です。

電力量とは、ある時間内の電力の合計値です。単位は「kWh」です。

例として、2kWの電力を3時間使い続けると、消費された電力量は6kWhになります。

家電モニタを見る

CT センサーやタップに接続された家電機器ごと、部屋ごとの消費電力と家全体の消費電力を確認できます。



1 トップ画面で をタップする

2 家電モニタの画面が表示される 家電機器ごとの消費電力が表示されます。



並べ替えボタン : 消費電力の多い順に家電機器を並べ替えます。

お知らせボタン : お知らせ画面が表示されます。

売買電力の表示 : 売買電力を表示します。

表示切替タブ : [消費電力順]と[部屋別]の表示を切り替えます。

家全体ボタン : 家全体の消費電力のグラフ表示に切り替えます。

🏠 ボタン : トップ画面へ移行します。

🏠 ボタン : 前の画面へ戻ります。



●家電機器の消費電力を見るには、CT センサーを家電機器の分岐ブレーカーに設定、もしくはタップ（オプション）を設定する必要があります。

■ 家全体の消費電力を見る

■ トップ画面の表示



トップ画面で、家全体の消費電力を表示します

家全体の消費電力

■ 家全体の消費電力グラフを表示する



1 トップ画面で **家電モニタ** をタップする

2 **[家全体]** をタップする

家全体の消費電力量グラフが表示されます。

家全体の消費電力量グラフ（日間）



- CT センサーで家全体や部屋全体を測定し、タップで家電機器を測定した場合、測定機器が異なるため、家全体や部屋全体の消費電力と家電機器の消費電力の変化が一致しないことがあります。また、同じ家電機器を CT センサーやタップで測定した場合、おのおのの測定値が異なる場合があります。

製品と取扱い説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

■ 部屋全体の消費電力を見る

部屋別の消費電力や、部屋別に家電機器ごとの消費電力を表示します。



1 [部屋別] をタップする

2 部屋別の消費電力が表示される



部屋全体のみ測定している場合

消費電力表示は、CT センサーで測定した部屋全体の消費電力になります。



家電機器のみ測定している場合

消費電力表示は、タップやCT センサーで測定した家電機器の消費電力の合計になります。

消費電力表示




部屋全体と家電機器を測定している場合

- ・ CT センサーで部屋全体を測定し、タップでその部屋の機器を測定している場合、消費電力表示は、CT センサーで測定した部屋全体の消費電力になります。
- ・ CT センサーで部屋全体を測定し、CT センサーでその部屋の機器を測定している場合、消費電力表示は、部屋全体と家電機器の合計になります。




●部屋全体の消費電力を見るには、CT センサーを部屋全体の分岐ブレーカーに設定する必要があります。

部屋別の消費電力を見る

部屋別の表示画面で  をタップすると、部屋全体の消費電力量グラフを表示します。



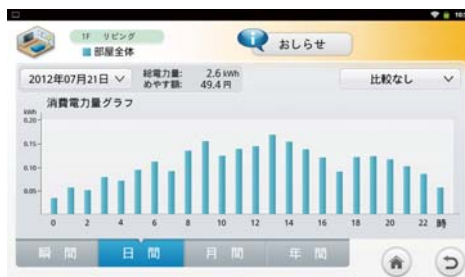
 をタップ

機器を測定している（部屋に  がある）場合、表示したい部屋の「部屋全体」ボタン以外の部分をタップ

部屋別の家電機器の消費電力順表示



部屋全体の消費電力量グラフ



タップした部屋で使用している家電機器の消費電力が表示される



- 家電機器の消費電力を見るには、CT センサーを家電機器の分岐ブレーカーに設定、もしくはタップ（オプション）に設定する必要があります。

製品と取扱説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

消費電力量グラフを表示する

家電機器の消費電力順表示または、部屋別の家電機器の消費電力順表示で、家電機器をタップすると消費電力量グラフへ移行します。

消費電力順表示

消費電力順表示



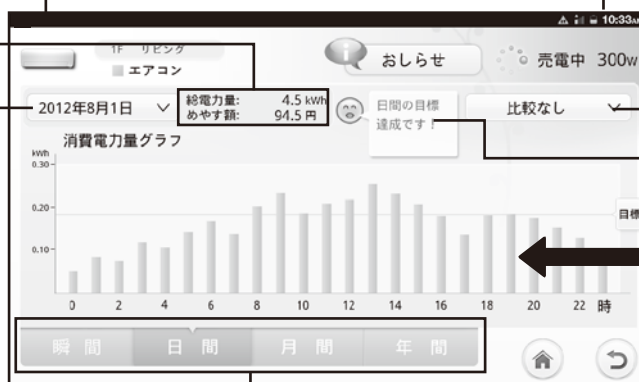
部屋別の家電機器の消費電力順表示



選択した家電機器の消費電力量グラフ

総電力量、めやす額

日付切替ボタン



比較ボタン

目標達成率

フリック

期間切替タブ

日付切替ボタン

総電力量

めやす額

比較ボタン

フリックによる期間変更

：表示するグラフの日付を切り替えます。

：日付（年 / 月 / 日）に表示されている期間の消費電力量の累計。

：総電力量を電気料金に換算した値。

：表示形式を比較表示に切り替えます。

：グラフを左右にフリックすると、前後の期間のグラフが表示されます。

フリックとは、画面を指で、最初はゆっくりと、最後は軽くはらう操作です。

：グラフ表示の期間を、[瞬間] [日間] [月間] [年間] に切り替えます。

：表示されている期間の達成率を表示します。マーク、メッセージは目標達成率によって、下記のように変わります。月間、年間を表示しているときは、メッセージも月間、年間となります。

期間切替タブ

目標達成率

目標達成率	20 以下	20 ~ 33	33 ~ 50	50 ~ 80	80 ~ 100	100 以上
マーク		☹	☹	☹	😊	😊
メッセージ	日間目標の 5 倍以上です	日間目標の 3 倍以上です	日間目標の 2 倍以上です	日間の目標の達成率は○○%です		日間の目標達成です



メモ

●目標達成率の算出式は

$$(\text{目標達成率 : \%}) = (\text{目標消費電力量 : kWh}) \div (\text{表示期間の消費電力量 : kWh}) \times 100$$

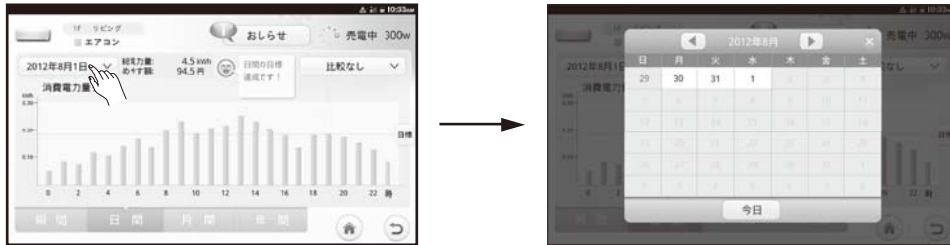
目標消費電力量が設定されていない場合は、目標達成率は表示されません。

目標消費電力量の設定は 118 ページを参照ください。

●消費電力量のグラフでは、25 ヶ月より前のデータは表示されません。

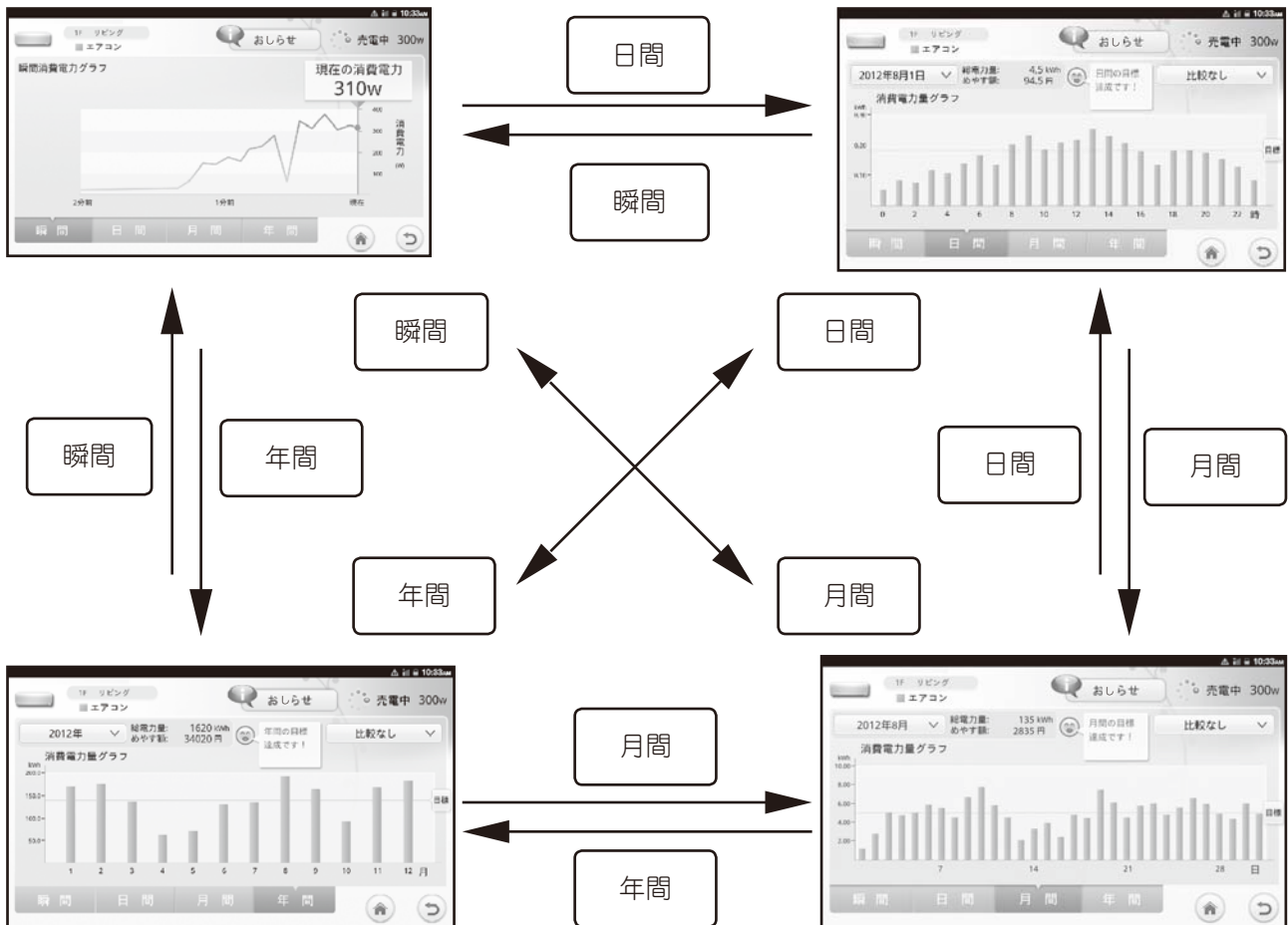
■ 日付切替ボタン

日付切替ボタンをタップするとカレンダーが表示されます。カレンダーで日付を選択することで、選択された日付のグラフに切り替えます。画面例は、期間切替タブが「日間」の場合のカレンダー表示です。「月間」、「年間」の場合は、月表示、年表示のカレンダーになります。



■ 期間切替タブ

期間切替タブを、「瞬間」、「日間」、「月間」、「年間」に切り替えると、表示されるグラフの期間が切り替わります。



- カレンダーについて、期間切替タブが「日間」の場合、消費電力量データが存在しない日は、表示はグレーで選択できません。期間切替タブが「月間」、「年間」の場合も同様に、消費電力量データが存在しない月、年は表示はグレーで選択できません。また、2011年7月以前は表示しません。
- グラフを表示している画面で「戻る」ボタンをタップすると、消費電力順表示画面か、部屋別の家電機器の消費電力順表示画面に戻ります。

製品と取扱説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

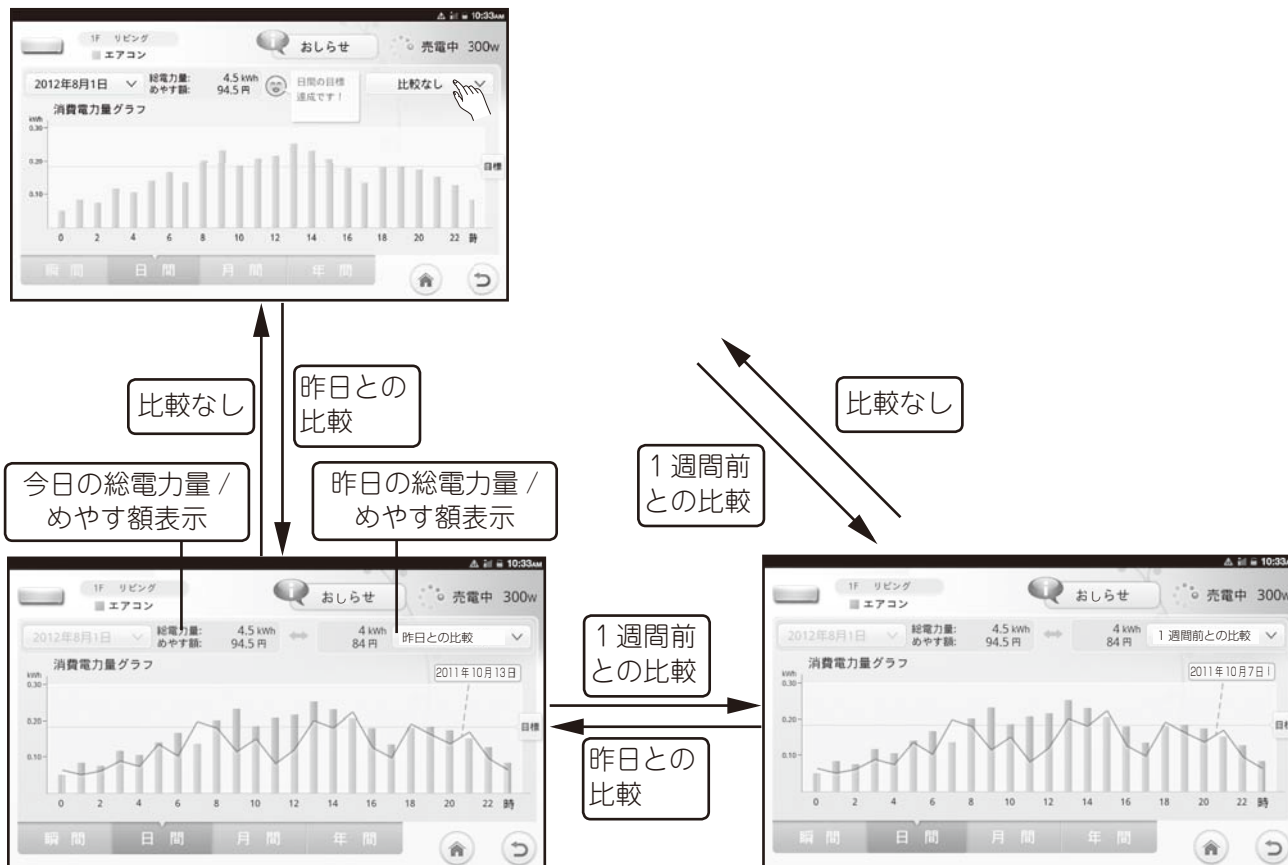
各種設定のしかた

こんなときは

索引

■ 比較ボタン

消費電力量の棒グラフに比較対象の消費電力量の折れ線グラフを重ねることで比較表示します。比較ボタンをタップし、プルダウンメニューから比較対象を選択します。画面例は期間切替タブが「日間」の場合です。「月間」、「年間」でも操作は同じです。



棒グラフ : 選択している日付のグラフ
折れ線グラフ : 比較ボタンで選択したグラフ

表示しているグラフの期間によって、比較ボタンのプルダウンメニューは以下ようになります。

- 今日のグラフを表示している場合 : [昨日との比較]、[1週間前との比較]、[比較なし]
- 今月のグラフを表示している場合 : [前月との比較]、[昨年同月との比較]、[比較なし]
- 今年のグラフを表示している場合 : [昨年との比較]、[比較なし]

日付ボタンで過去の日付に切り替えると、比較ボタンのプルダウンメニューは以下ようになります。

- 日間のグラフを表示している場合 : [今日との比較]、[前日との比較]、[1週間前との比較]、[比較なし]
- 月間のグラフを表示している場合 : [今月との比較]、[前月との比較]、[昨年同月との比較]、[比較なし]
- 年間のグラフを表示している場合 : [今年との比較]、[前年との比較]、[比較なし]



●フリック、カレンダー、期間切替タブで、表示する期間を変更すると、比較なしのグラフを表示します。

ガス・水道モニタを見る

ガスと水道の使用量を確認できます。



1 トップ画面で をタップする

2 ガス・水道モニタの画面が表示される



- お知らせボタン** : お知らせ画面が表示されます。
- 売買電力の表示** : 売買電力を表示します。
- 日付切替ボタン** : 表示するグラフの日付を切り替えます。
- 総使用量** : 日付(年/月/日)に表示されている期間の使用量の累計。
- めやす額** : 総使用量をガス、水道料金に換算した値。
- 比較ボタン** : 表示形式を比較表示に切り替えます。
- ガス・水道切替ボタン** : 表示するグラフを、ガス・水道使用量、ガス使用量、水道使用量に切り替えます。
- フリックによる期間変更** : グラフを左右にフリックすると、前後の期間のグラフが表示されます。
フリックとは、画面を指で、最初はゆっくりと、最後は軽くはらう操作です。
- 期間切替タブ** : グラフ表示の期間を、[日間][月間][年間]に切り替えます。
- ホームボタン** : トップ画面へ移行します。
- 戻るボタン** : トップ画面へ戻ります。




●ガス・水道使用量、ガス使用量、水道使用量のグラフでは、25ヶ月前のデータは表示されません。

■ ガスと水道の使用量グラフを表示する

■ ガス・水道切替ボタン

ガスと水道の使用量グラフをまとめて表示、もしくは別々に表示します。

をタップし、「ガス・水道使用量グラフ」「ガス使用量グラフ」「水道使用量グラフ」に切り替えます。

ガス・水道使用量グラフ



ガス使用量グラフ



水道使用量グラフ



■ 日付切替ボタン

日付切替ボタンをタップするとカレンダーが表示されます。

カレンダーで日付を選択することで、選択された日付のグラフに切り替えます。

画面例は、期間切替タブが「日間」の場合のカレンダー表示です。「月間」、「年間」の場合は、月表示、年表示のカレンダーになります。

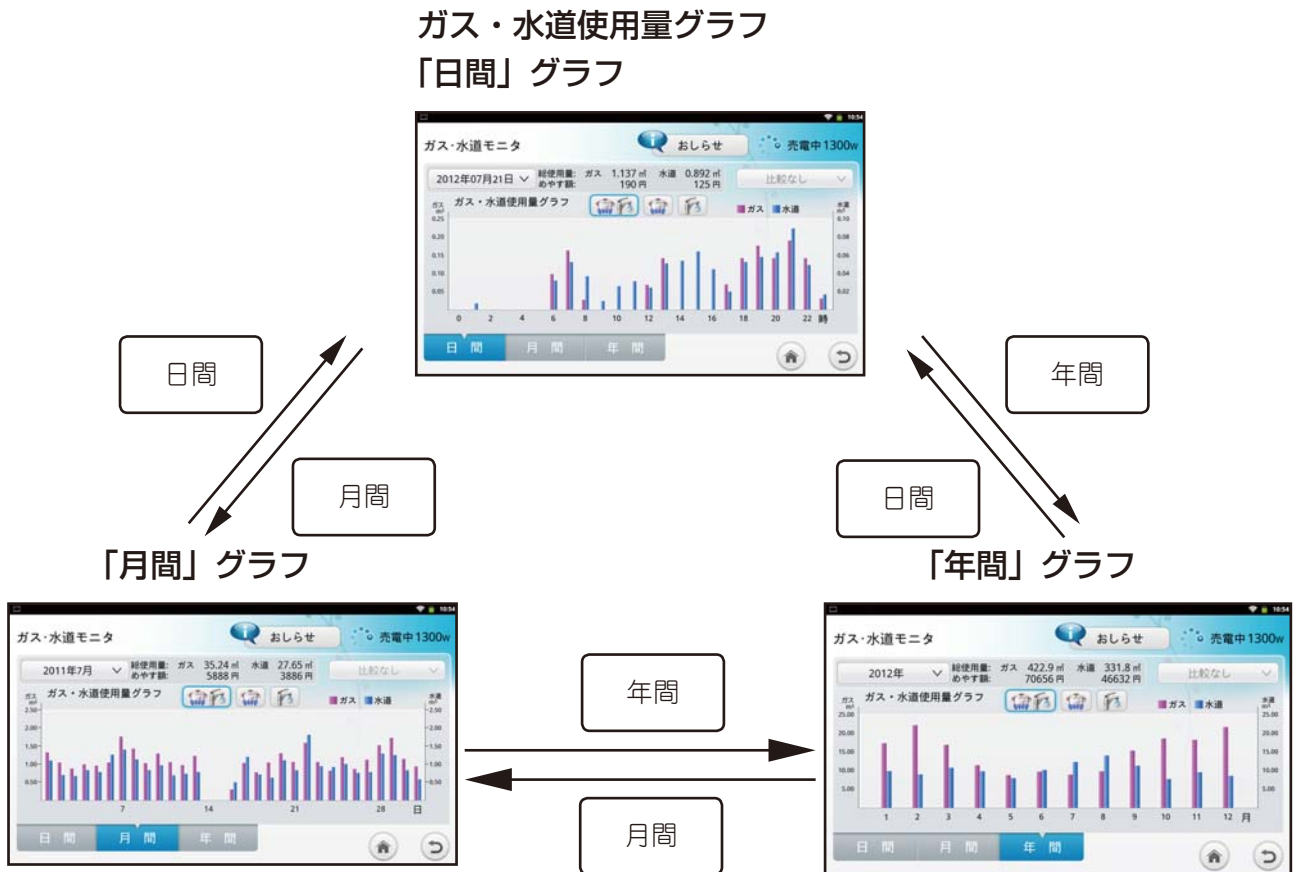


メモ

- カレンダーについて、期間切替タブが「日間」の場合、ガス、水道使用量データが存在しない日は、表示はグレーで選択できません。期間切替タブが「月間」、「年間」の場合も同様に、ガス、水道使用量データが存在しない月、年は表示はグレーで選択できません。また、2011年7月以前は表示されません。

■ 期間切替タブ

期間切替タブを、[日間]、[月間]、[年間]に切り替えると、表示されるグラフの期間が切り替わります。ガス・水道切替ボタンで選択したガス・水道、ガス、水道の使用量が表示されます。



製品と取扱説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

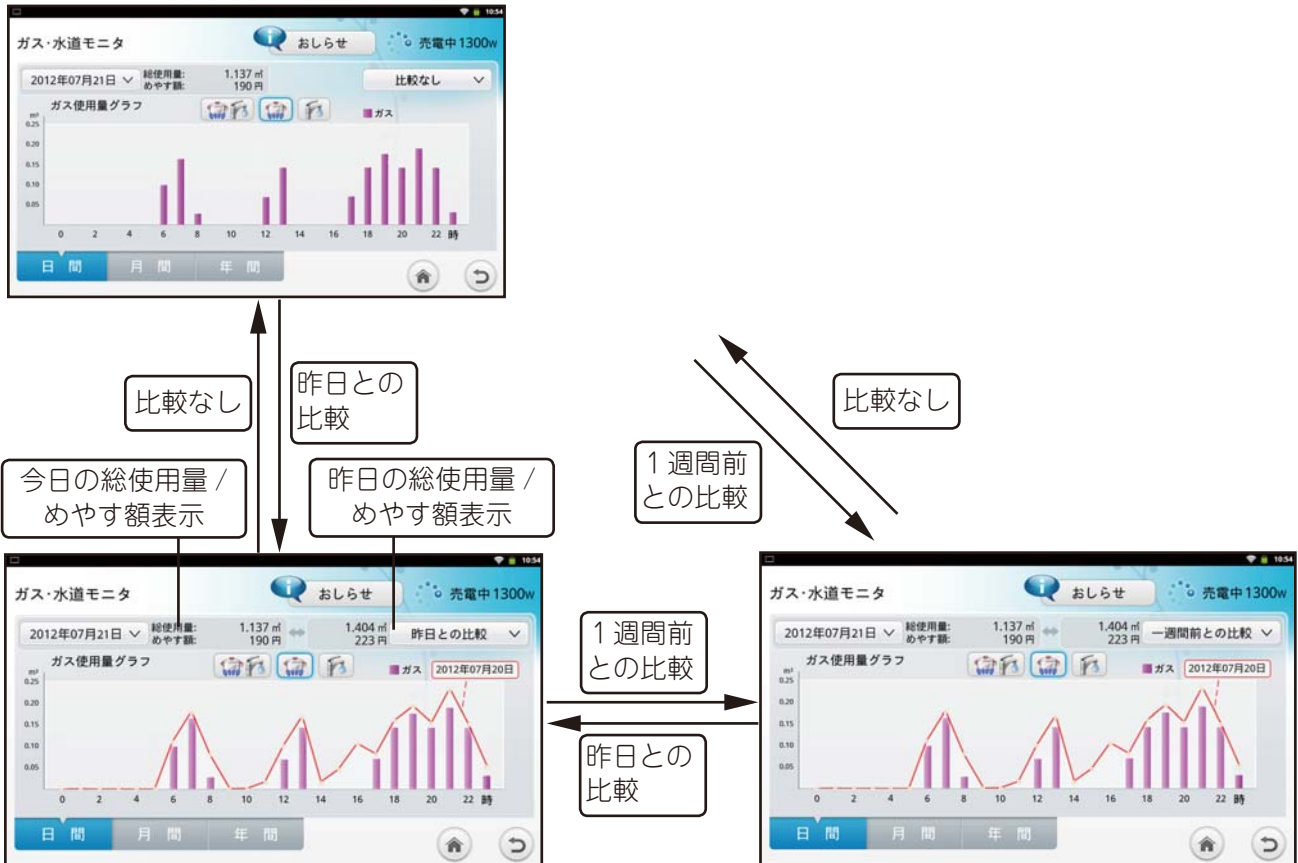
索引

■ 比較ボタン

ガスまたは水道の使用量の棒グラフに比較対象のガスまたは水道の使用量の折れ線グラフを重ねることで比較表示します。

比較ボタンをタップし、プルダウンメニューから比較対象を選択します。

画面例はガスの場合で、期間切替タブが「日間」の場合です。「月間」、「年間」でも操作は同じです。



棒グラフ : 選択している日付のグラフ
折れ線グラフ : 比較ボタンで選択したグラフ

表示しているグラフの期間によって、比較ボタンのプルダウンメニューは以下ようになります。

今日のグラフを表示している場合 : [昨日との比較]、[1週間前との比較]、[比較なし]

今月のグラフを表示している場合 : [前月との比較]、[昨年同月との比較]、[比較なし]

今年のグラフを表示している場合 : [昨年との比較]、[比較なし]

日付ボタンで過去の日付に切り替えると、比較ボタンのプルダウンメニューは以下ようになります。

日間のグラフを表示している場合 : [今日との比較]、[前日との比較]、[1週間前との比較]、[比較なし]

月間のグラフを表示している場合 : [今月との比較]、[前月との比較]、[昨年同月との比較]、[比較なし]

年間のグラフを表示している場合 : [今年との比較]、[前年との比較]、[比較なし]



メモ

- ガス・水道使用量グラフを表示している場合は、比較表示ができません。
- フリック、カレンダー、期間切替タブで、表示する期間を変更すると、比較なしのグラフを表示します。

ソーラーモニタを見る

過去の発電量、売電 / 買電量を確認できます。

■ CT センサーに発電機を接続している場合

CT センサーを太陽光発電などの発電機に設定した場合、トップ画面に発電電力と売電力 / 買電力が表示されます。



1 トップ画面で **ソーラーモニタ** をタップする

発電量のグラフが表示されます。
[売買電] をタップすると、売買電量のグラフが表示されます。

発電量のグラフ



売買電量のグラフ



お知らせを見る

トップ画面や家電モニタの任意の画面で、お知らせメッセージ画面をポップアップ表示します。

■ お知らせを利用して節電をサポートする

[家全体のピーク目標値] (P.119 ページ) や [家電機器の目標値] (P.118 ページ) で設定した目標値に対する「お知らせメッセージ」や、電気料金単価の時間区分が変わったときの「お知らせメッセージ」を表示することで、節電や、エコ意識をサポートします。

※ ホームモニタが起動していれば、スリープ画面のときも、音でお知らせを通知します。

■ お知らせメッセージ画面の操作のしかた



お知らせメッセージを削除したいときタップしてください。ポップアップ表示が消えます。

詳細

詳細を確認したいときにタップしてください。確認できる画面が表示され、ポップアップ表示が消えます。
※ お知らせ表示の内容によって、ボタン名が異なります。



いったん、お知らせメッセージ画面を閉じて、後でメッセージ画面を確認するときにタップしてください。メッセージ画面が消えて、[お知らせ] アイコンが表示されます。
お知らせボタンをタップすることで、メッセージ画面を再度表示させることができます。

[お知らせ] アイコン [お知らせ] ボタン



画面例は、家電モニタの画面で [お知らせ] アイコンが表示されている場合です。

おしらせの内容

(1) 家全体の消費電力に関するおしらせ

- ・家全体の消費電力が目標値を超えそうなときや超えたときに表示します。

家全体の消費電力の状況	おしらせ内容	【詳細】をタップしたとき
家全体の消費電力が[家全体のピーク目標値] (P.119 ページ) で設定したピーク電力値を超えたとき	消費電力が目標を超えました。節電できそうな家電を探しませんか？	家電モニタのトップ画面 (P.90 ページ) へ移行します。
家全体の消費電力が[家全体のピーク目標値] (P.119 ページ) で設定したピーク電力値の90%を超えたとき	消費電力がもうすぐ目標を超えそうです。	

※ [家全体のピーク目標値] (P.119 ページ) でピーク目標を「0」(W) に設定すると、メッセージ画面は表示されません。

(2) 家電機器の目標達成状況に関するおしらせ

- ・CT センサーやタップに接続している家電機器について消費電力量の目標達成状況を表示します。
- ・月末の20時に表示され、次の月の7日20時に自動で消えます。

目標達成状況	おしらせ内容
全ての家電機器が目標達成率 100% 以上のとき	今月の結果発表。 ぜんぶの家電が目標を達成できました。 おめでとうございます。
目標達成率 100% 以上の家電機器や、達成率 100% 未満の家電機器があるとき	今月の結果発表。 目標を達成できた家電は○台です。 残りは○台です。
全ての機器が目標達成率 100% 未満のとき	今月の結果発表。 目標を達成できた家電はありませんでした。

※ [家電機器の目標値] (P.118 ページ) で消費電力量の目標を「0」(kWh) に設定すると、メッセージ画面は表示されません。

(3) 電気料金のめやす額に関するおしらせ

- ・電気料金設定を時間帯別電灯にしている場合、時間帯が変わったときに、おしらせメッセージを表示します。
- ・電気料金の節約を促すため、電気料金区分が変更になったときにおしらせメッセージを表示します。

「おしらせ」が表示される時	おしらせ内容	【設定を確認】をタップしたとき
「電気料金換算」 (P.120 ページ) で設定した時間区分が変わったとき	〇時で電気料金単価が〇〇円 / kWh から、〇〇円 / kWh に変わりました。	「電気料金換算値」 (P.120 ページ) の画面へ移行します。

おしらせを見る

(4) 電気・ガス・水道に関するおしらせ

「おしらせ」が表示されるとき	おしらせ内容	【設定へ】をタップしたとき
電気料金が設定されていないとき	電気料金が未設定です。 設定しませんか？	「電気料金換算設定」(P.120 ページ)の画面へ移行します。
ピーク消費電力が設定されていないとき	ピーク消費電力が未設定です。 設定しませんか？	「家全体のピーク消費電力目標設定」(P.119 ページ)の画面へ移行します。
消費電力量の目標が設定されていないとき	消費電力量の目標が未設定です。 設定しませんか？	「消費電力目標設定」(P.119 ページ)の画面へ移行します。
送信機が接続されたとき	ガス・水道の料金が接続されました。 設定しませんか？	「ガス・水道料金換算設定」(P.121 ページ)の画面へ移行します。
送信機が接続されているが、ガス・水道の料金が設定されていないとき	ガス・水道の料金が未設定です。 設定しませんか？	

(5) タップに関するおしらせ

「おしらせ」が表示されるとき	おしらせ内容	【設定へ】をタップしたとき
ペアリング済みであるが、機器設定がされていないタップが接続されたとき	未設定のタップが見つかりました。 設定しませんか？	「タップの機器設定」(P.74 ページ)の画面へ移行します。

各種設定のしかた

各種設定のしかた	106
接続機器の設定をする	107
■ 中継器を設定する	107
■ タップを設定する	110
■ CT センサーを設定する	115
消費電力の目標を設定する	118
■ 家電機器の目標値を設定する	118
■ 家全体のピーク目標値と消費電力量目標を設定する	119
料金換算値を設定する	120
■ 電気料金換算値を設定する	120
■ ガスと水道の料金換算値を設定する	121
瞬時発電表示を設定する	122
中継器の詳細設定をする	123
階、部屋、機器、発電機の名前を新規入力、編集、削除する	127
家電モニタで、部屋または家電機器の名前を変更、削除する	128
測定機器を変更したときのデータの引き継ぎをする	129
中継器と通信する機器のリーブを行う	130

各種設定のしかた

接続機器や消費電力の目標など、本製品の設定を変更することができます。



1 トップ画面で  をタップする

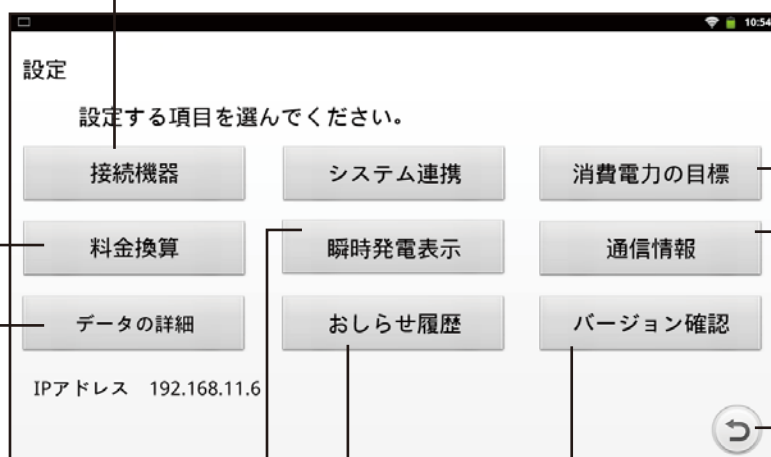
2 設定画面が表示される

接続機器 (☞ 107 ページ)

中継器、CT センサー、タップの機器
設定をします。

消費電力の目標 (☞ 118 ページ)

消費電力の目標値を設定します。



データの詳細 (☞ 136 ページ)

データのコピー・復元・初期
化をします。

料金換算 (☞ 120 ページ)

めやす額換算用の料金を設定
します。

お知らせ履歴 (☞ 139 ページ)

過去のお知らせを確認できます。

瞬时発電表示 (☞ 122 ページ)

トップ画面の瞬时発電電力の表示形式を設定します。

通信情報 (☞ 134 ページ)

接続機器の通信情報を確
認します。

バージョン確認 (☞ 139 ページ)

バージョン情報を表示します。

前の画面に戻ります。

接続機器の設定をする

中継器、CT センサー、タップの設定を行います。



[接続機器] をタップする

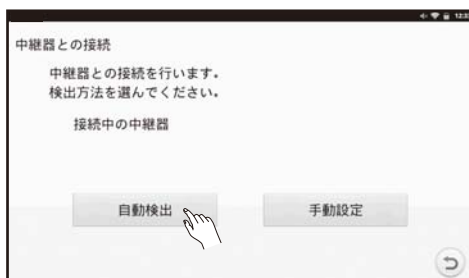
- 中継器を設定する
- タップを設定する
- CT センサーを設定する

中継器を設定する

中継器を接続しなおしたり、中継器を変更することができます。



1 [中継器] をタップする

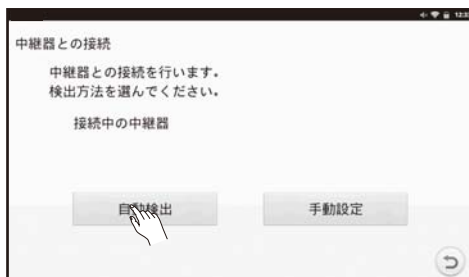


2 中継器の接続を行う

[自動検出] 自動で中継器を検出します。
([108](#) ページ)

[手動設定] 中継器の IP アドレスを入力して中継器との接続を行います。
([109](#) ページ)

■ 自動検出



[自動検出] をタップする

検出結果により、A～Cの画面に移行します。



A. 中継器が1台検出された場合

[再検出] 中継器を再検出します。

[次へ] 設定機器を選択する画面 (109 ページ) へ移行します。

[詳細設定] ... 中継器の詳細設定 (123 ページ) へ移行します。

画面例 (IP アドレスが「192.168.11.3」のとき)



B. 中継器が2台以上検出された場合

[再検出] 中継器を再検出します。

[次へ] 該当する中継器のラジオボタンにチェックを入れて [次へ] をタップすると、設定機器を選択する画面 (109 ページ) へ移行します。

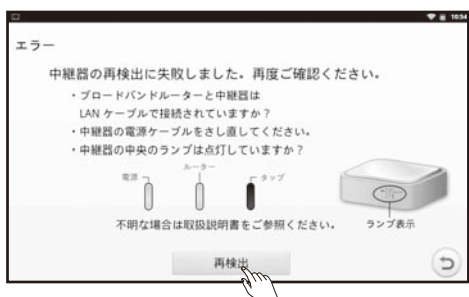
[詳細設定] ... 該当する中継器のラジオボタンにチェックを入れて [詳細設定] をタップすると、中継器の詳細設定 (123 ページ) へ移行します。

画面例 (IP アドレスが「192.168.11.18」のとき)



C. 中継器が検出されなかった場合

この場合は、画面のメッセージの内容をチェックして [再検出] をタップします。



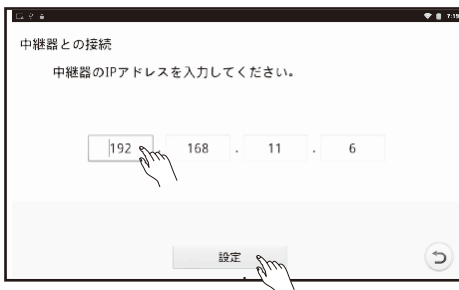
※ Cで、[再検出] をタップしても、中継器が検出されなかった場合、再度、画面のメッセージの内容をチェックして [再検出] をタップします。

※ 中継器の接続がうまくいかない場合は、「困ったときに」 (147 ページ) を参照してください。

■ 手動設定



1 [手動設定] をタップする



2 中継器の IP アドレスを入力し、[設定] をタップする

中継器の検出結果により、A～Bの画面に移行します。



A. 中継器が 1 台検出された場合

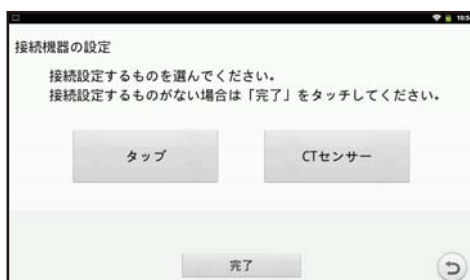
「■自動検出」の「(1) 中継器が 1 台検出された場合」(P.108 ページ) を参照してください。



B. 中継器が検出されなかった場合

「■自動検出」の「(3) 中継器が検出されなかった場合」(P.108 ページ) を参照してください。IP アドレスを確認し再入力して、[設定] をタップすると、中継器を再度検出します。

■ 設定機器を選択する画面



タップか CT センサーの設定をする

[タップ]..... タップの設定 (P.110 ページ)

[CT センサー]..... CT センサーの設定をする (P.115 ページ)

[完了]..... タップ、CT センサーの設定が完了した場合や、どちらも設定しない場合、設定画面に戻ります。(P.106 ページ)

■ タップを設定する

タップをお持ちでない場合は設定する必要はありません。

新たにタップを設定するとき、タップの設定内容を変更するとき、タップの設定内容を入れ替えるとき、タップの設定内容を削除するときに設定します。

※ 新たにタップを設定するとき、事前にペアリング (☞ 36 ページ) を行ってから以下の手順に従って設定してください。



1 [タップ] をタップする

- ・タップの機器設定 (☞ 110 ページ)
- ・タップの入れ替え (☞ 112 ページ)
- ・タップの削除 (☞ 113 ページ)

■ タップの機器設定

タップに接続する機器を設定します。



1 設定するタップを実際に取り付ける家電機器の家庭用 AC コンセントにさす 既にさしてある場合は、さし直すかタップ本体横のボタンを押す (2秒以内にボタンを離してください)



2 ハイライトされた部分をタップする

左図は、既に設定された4個のタップに新たにタップを設定する場合です。

対象となるタップの情報がハイライトされるので、その行をタップします。

6個以上のタップが接続されている場合、画面を下から上へドラッグすると画面に6番目以降のタップの情報が表示されます。

※ ハイライトしている行がない場合、「困ったときに」 (☞ 149 ページ) を参照してください。



3 階を設定する

一覧の中から家電機器を設置している階を選んで、タップします。

一覧を上下にドラッグすることで全体を表示できます。



4 部屋を設定する

一覧の中から家電機器を設置している部屋を選んで、タップします。
一覧の部屋を選択すると、さらに選択する一覧が表示されます。

(例)「リビング」を選択した場合、「リビング」と「リビング2」が表示されます。



5 機器を設定する

一覧の中から設置している家電機器を選んで、タップします。
一覧を上下にドラッグすることで全体を表示できます。

一覧の機器を選択すると、さらに選択する一覧が表示されます。

(例)「テレビ」を選択した場合、「テレビ」と「テレビ2」と「テレビ3」が表示されます。

※ 同じ階の同じ部屋で、同じ機器を設定することはできません。

例) 同じ階の同じ部屋ですでに「テレビ」が選択されている場合、「テレビ2」「テレビ3」のみが選択できます。

6 設定内容を確認し、[完了] をタップする

- 確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で「はい」をタップし、設定内容を反映し、次の画面へ移行します。

- 確認画面で「いいえ」をタップすると設定内容は反映されず次の画面に移行します。

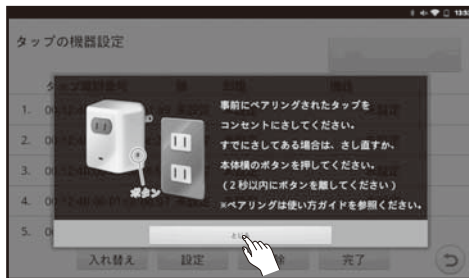
※ タップの設定を変更する場合も同様に行ってください。

※ 設定の途中で設定内容を反映させたい場合は、[設定]をタップします。この場合も確認画面が表示されます。

※ 「設定できません！」のメッセージ画面が表示されたときは、「設定数超過エラー」(P.114 ページ)を参照してください。

■ タップの入れ替え

家電機器が設定されているタップを入れ替えます。



1 [とじる] をタップする



2 [入れ替え] をタップする



3 画面のメッセージに従って設定を入れ替えるタップを2つタップする



4 [入れ替え実行] をタップする

確認画面「入れ替えを実行しますか？」で「はい」をタップすると、入れ替えを実行します。
確認画面で「いいえ」をタップすると、入れ替えを実行しません。



5 設定内容を確認し、[完了] をタップする

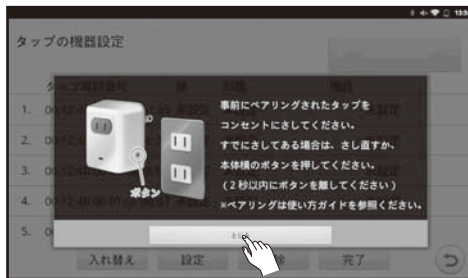
- ・ 確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で「はい」をタップし、設定内容を反映し、次の画面へ移行します。
- ・ 確認画面で「いいえ」をタップすると設定内容は反映されず次の画面へ移行します。



●タップの入れ替えを行うと、タップの識別番号が入れ替わります。

■ タップの削除

ペアリングされているタップを削除します。



1 [とじる] をタップする



2 [削除] をタップする



3 設定内容を削除するタップの情報をタップする

一度に複数選択できます。1回タップすると選択状態になり、再度タップすると、選択解除になります。



4 [削除実行] をタップする

確認画面「本当に削除しますか？」で [はい] をタップすると、タップの設定内容を削除します。 [いいえ] をタップすると、タップの登録を削除しません。



5 設定内容を確認し、[完了] をタップする

- ・ 確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で [はい] をタップし、設定内容を反映し、次の画面へ移行します。
- ・ 確認画面で [いいえ] をタップすると設定内容は反映されず次の画面に移行します。



メモ

- タップが家庭用 AC コンセントにさされている場合、タップの削除を行うとリープも同時に行います。タップが家庭用 AC コンセントにさされていない場合、リープが同時に行われないため、ボタンを5秒以上長押しして、タップの初期化 (29 ページ) を行ってください。

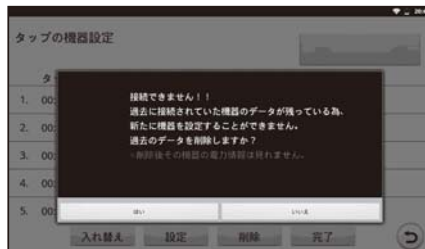
■ タップの設定数超過エラー

タップの機器設定で、[設定]または、[完了]をタップしたとき、機器設定した数が60台を超えていると設定数超過エラー画面が表示されます。

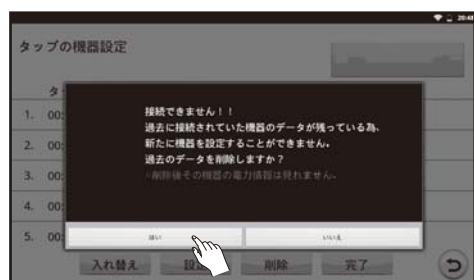
タップ機器設定一覧から家電機器を削除するとエラーが解除されます。



[設定] または、[完了] をタップする



設定数超過エラー画面が表示される



1 設定数超過エラー画面が表示された場合、
[はい] をタップする



画面例 (超過数が +1 のとき)

2 画面のメッセージに従って、超過数が0以下になるように削除したい機器のチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をタップする

確認画面「本当に削除しますか？」で [はい] をタップし、設定済みの機器が60台以下になると、エラーが解除されます。



- 当日に設定したタップはタップ機器設定一覧から削除できません。「家電機器を削除する」(P.128 ページ) から削除してください。

■ CT センサーを設定する

■ CT センサーの機器設定

CT センサー対応表の (☞ 168、169 ページ) 「主幹選択」 をもとに主幹の設定を行い、分岐 1～8 について分岐の設定を行います。

CT センサーの機器設定では、新たに CT センサーに機器を設定すること、設定内容を変更すること、設定内容を入れ替えることができます。

タップで測定していた機器を CT センサーに切り替える場合、履歴データを引き継ぐことができます。(☞ 129 ページ)



1 「接続機器の設定」画面で、[CT センサー] をタップする

中継器とペアリングされている多回路 CT センサーユニットの画面が表示されます

※ [CT センサー] がグレーで表示されていてタップできない場合、多回路 CT センサーユニットと中継器がペアリングされているか確認してください。

(☞ 「中継器・多回路 CT センサーユニットのペアリングを行う」 34 ページ)



2 [とじる] をタップする

■ CT センサーの主幹設定

CT センサー対応表の「主幹選択」をもとに主幹の設定を行います。主幹の設定に応じて、以下の(1)～(4)へ進んでください。

CT センサー対応表 (☞ 168、169 ページ)

CTセンサー対応表 1台目	
[設置位置:	左]
[製造番号:	2AE0001SA]
主幹選択:	<input checked="" type="radio"/> 主幹 (60A) <input type="radio"/> 主幹 (100A) <input type="radio"/> 主幹なし
ポート 4 とポート 5 の測定方法選択:	<input checked="" type="radio"/> 各分岐測定 <input type="radio"/> 単相三線測定

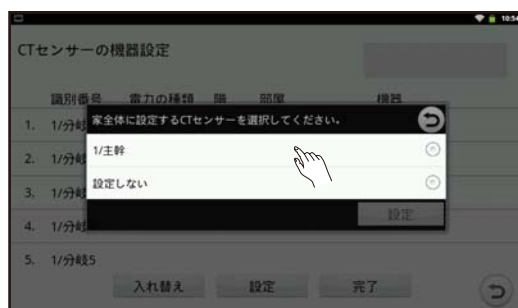


(1) CT センサー対応表が「主幹なし」の場合

➡をタップして、「CT センサーの分岐設定」(☞ 117 ページ)へ進む

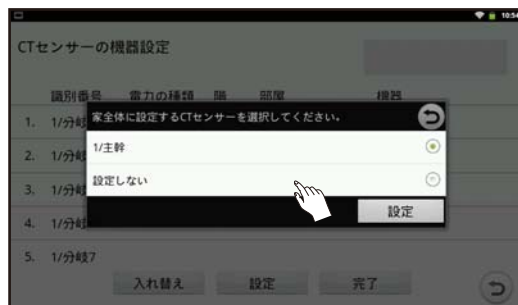
(2) 主幹の設定を一度行っている場合

➡をタップして、「CT センサーの分岐設定」(☞ 117 ページ)へ進む



(3) CT センサー対応表が「主幹 (60A)」または、「主幹 (100A)」の場合

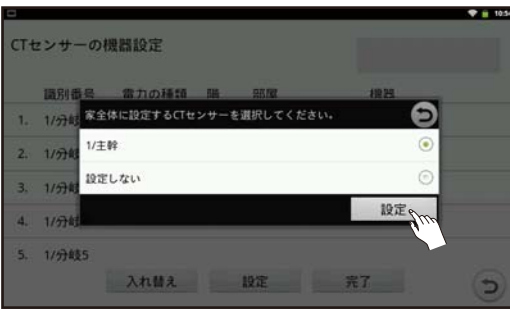
手順 1 (☞ 117 ページ)へ進む
主幹に設定する CT センサーを設定します。



(4) CT センサーの主幹の設定を解除する場合

[設定しない]を選択して、手順 1 (☞ 117 ページ)へ進む

※多回路 CT センサーユニットを 2 台ペアリングしている場合、選択面をドラッグすると、[設定しない]の項目が表示されます。



1 [設定] をタップする

選択している CT センサーを主幹に選択します。

分岐設定を行う場合、「CT センサーの分岐設定」へ進みます。

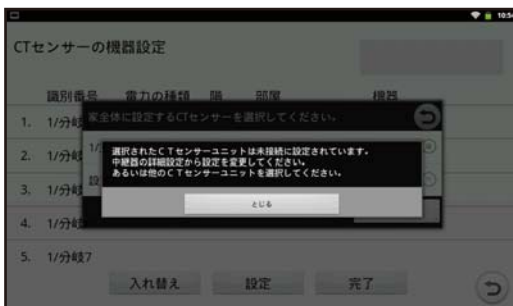


2 設定内容を確認し、[完了] をタップする

確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で、「はい」をタップすると、設定内容を反映します。「いいえ」をタップすると、設定内容は反映されません。



必ず、[完了] をタップしてください。



※左画面のメッセージが表示された場合、多回路 CT センサーユニットに電源が入っていません。電源をオンしてください。

■ CT センサーの分岐設定

手順については、「CT センサーの機器設定」の手順 4 (67 ~ 73 ページ) を参照してください。

消費電力の目標を設定する

CT センサーやタップで測定する家電機器の消費電力量の目標値を設定したり、家全体のピーク消費電力や消費電力量の目標値を設定したりすることで、目標値に対する使用状況を「おしらせメッセージ」で表示します。（「おしらせを見る」[P.102](#) ページ）



【消費電力の目標】をタップする

- ・家電機器の目標値を設定する
- ・家全体のピーク目標値と消費電力量目標を設定する

家電機器の目標値を設定する



1 【家電機器の目標】をタップする



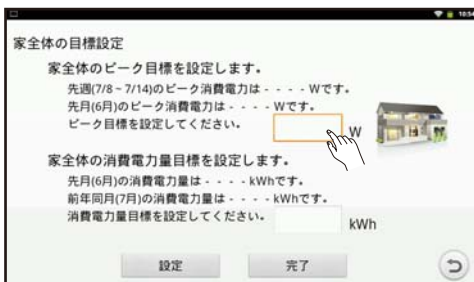
2 設定する部屋や家電機器を選択し、消費電力量の目標値を入力する

※手順については、「消費電力の目標を設定する」([P.77](#) ページ) の手順 1～5 を参照してください。

家全体のピーク目標値と消費電力量目標を設定する



1 [家全体のピーク目標値] をタップする



2 家全体のピーク目標値と消費電力量目標を入力する

目標値を入力し、[設定] をタップし、内容確認して [完了] をタップします。

※手順については、「消費電力の目標を設定する」(77 ページ) の手順 6～8) を参照してください。

※ピーク目標値の入力後、キーボードの [次へ] をタップすると、消費電力量目標の入力へ切り替わります。



メモ

- 部屋や家電機器の 1 ヶ月の消費電力の目標値や家全体のピーク消費電力の目標値は過去の値を参考に設定してください。

料金換算値を設定する

電気と、ガス・水道料金のめやす額換算値を設定します。



【料金換算】をタップする

- ・電気料金換算値を設定する
- ・ガス・水道料金換算値を設定する

電気料金換算値を設定する

電気料金の換算値を設定します。換算料金にもとづいて電気料金のめやす額が算出されます。時間帯別電灯契約をしている場合は時間区分と時間区分ごとの金額を設定します。時間帯別電灯契約とは、時間帯によって電気料金が変わる電気料金契約です。



1 【電気料金換算】をタップする



2 基本料金、時間区分、時間区分ごとの金額を設定して、【完了】をタップする

電気料金が分かるものを参照して設定してください。確認画面「設定内容を反映し完了しますか？」で【はい】をタップし、設定内容を反映します。確認画面で【いいえ】をタップすると、設定内容は反映されません。

ガスと水道の料金換算値を設定する

ガス料金と水道料金のめやす額換算値を設定します。
換算料金にもとづいてガス料金と水道料金のめやす額が算出されます。



1 [ガス・水道料金換算] をタップする

※ [ガス・水道料金換算] がグレーで表示されていてタップできない場合、送信機がペアリングされているか確認してください。(「中継器・送信機のペアリングを行う」[P.35](#) ページ)



2 ガスと水道の計測方式、基本料金、従量料金を設定して、[完了] をタップする

※手順については、「ガス料金と水道料金の換算値を設定する」([P.80](#) ページ) の手順 1～5 を参照してください。

瞬時発電表示を設定する

瞬時発電表示の設定とは、外部発電を使用している場合、トップ画面の発電電力の表示をお使いの発電機に合わせて設定することです。トップ画面の発電電力表示例は 88 ページを参照してください。

外部発電機を使用していない場合は、[瞬時発電表示] がタップできません。

ダブル発電として表示：

太陽光発電（各パワーコンディショナの合計）と外部発電項目の2つを表示します。

お持ちの外部発電に合わせて、選択してください。

※太陽光発電システムをお持ちでない場合も、太陽光発電は表記されます。

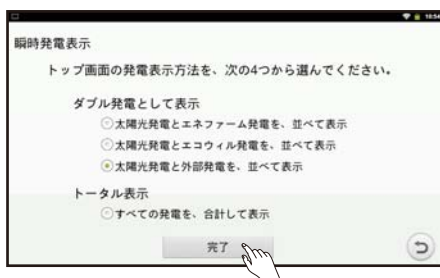
外部発電を表記したい場合はこちらをお選びください。

トータル表示：

太陽光発電（各パワーコンディショナの合計）と外部発電の合計値1つを表示します。



1 [瞬時発電表示] をタップする



2 トップ画面の発電表示方法を選択して、[完了] をタップする



●外部発電機とは、太陽光発電システムと合わせて使用できる燃料電池やガス発電機などです。

中継器の詳細設定をする

「中継器との接続」メニューで [詳細設定] をタップすると外部アプリケーションのブラウザを起動します。



< 注意 >

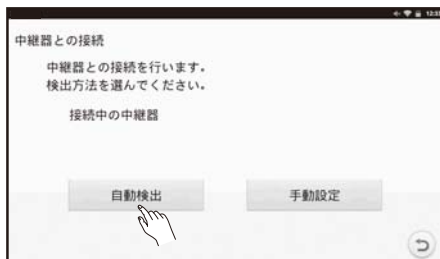
詳細設定により中継器の設定が変更されますので、くれぐれもご注意ください。
中継器の詳細設定について、この取扱い説明書に記載されている内容以外の操作については、通常は設定を変更する必要がありません。設定を変更する際はお客様の責任において実施されますようお願い申し上げます。



1 [接続機器] をタップする



2 [中継器] をタップする



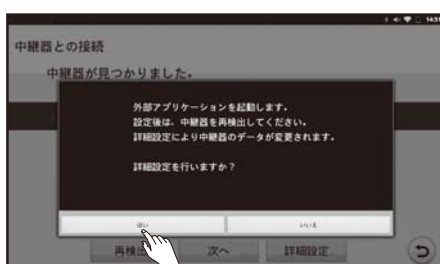
3 中継器との接続をする [自動検出] または [手動設定] をタップする

[自動検出] をタップすると、中継器を検出します。
[手動設定] をタップすると、中継器の IP アドレスを入力して、設定をタップします。



4 設定したい中継器を選択し、[詳細設定] をタップする

画面例は中継器が 1 個検出された場合です。



5 [はい] をタップする

外部アプリケーションで中継器の設定画面が表示されます。



6 外部アプリケーションで中継器設定画面を起動する

ログイン画面が表示されます。

初期設定時の名前 : root

初期設定時のパスワード : root

を入力し、[OK] をタップすると、設定画面へ移行します。

名前、パスワードの入力を間違えるとログイン画面に戻ります。

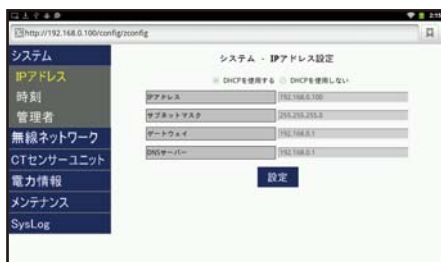
[キャンセル] をタップすると、「認証に失敗しました」とメッセージが表示されます。

※ 文字入力欄をタップすると、文字入力ボードが表示されます。

文字入力については、(45 ページ) を参照してください。





名前の「root」を入力するときは、候補となる文字列を選択する入力補助機能を使わず、「r」「o」「t」と入力してください。入力補助機能を使うと、スペースが入る場合があります。

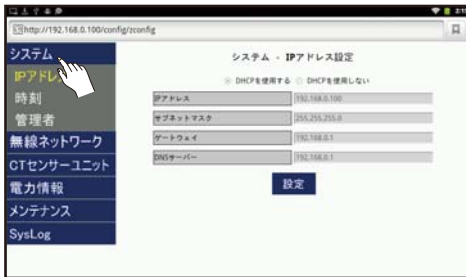


7 [システム]、[CTセンサーユニット] をタップして、設定を行ったり、情報を見る

「無線ネットワーク」、「電力情報」、「メンテナンス」、「SysLog」については、設定を変更する必要はありません。

[設定] をタップすることで、設定内容を保存します。操作が終了しましたら、専用タブレット端末のホームキー  やバックキー  を押して、ブラウザを閉じてください。

■ 中継器の時刻を設定する



1 [システム] をタップする



2 中継器の日時を設定する

中継器の日時の設定をする場合は、[時刻] をタップします。初期設定は「NTPを使用する」が選択されています。

- インターネットへの接続など中継器がNTPサーバーを利用できる場合、「NTPを使用する」を選択してください。すでに「NTPを使用する」にチェックがある場合は選択する必要はありません。

[時刻設定]

「NTPを使用する」が選択されている場合、[時刻更新] をタップすると、NTPサーバーから最新の時刻を取得し、時刻を更新します。

- NTPサーバーを利用できない場合、現在の日時を設定します。インターネットに接続していない場合もNTPサーバーを利用できませんので現在の日時を設定してください。

[現在の時刻を変更する]

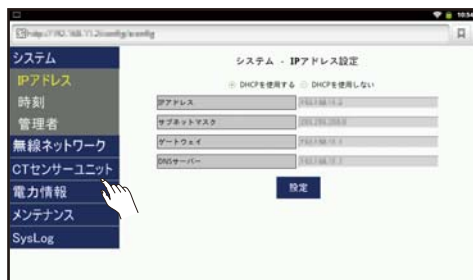
「NTPを使用しない」を選択します。

「現在時刻」を設定し、[設定] をタップします。

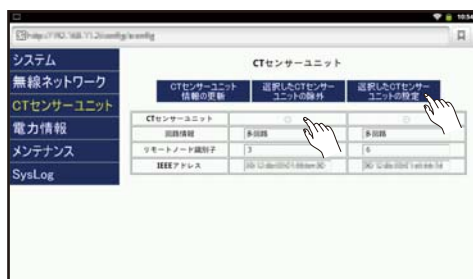


- 日時設定時に、誤って過去ので日時を設定すると、電力履歴データが消えてしまうことがあります。消えた履歴データは元に戻せませんのでご注意ください。

■ 多回路 CT センサーユニットを設定する



1 [CT センサーユニット] をタップする



2 設定を行う多回路 CT センサーユニットのラジオボタンにチェックを入れ、[選択した CT センサーユニットの設定] をタップする

※ [選択した CT センサーユニットの設定] が表示されない場合、CT センサーユニットがペアリングされていないので、ペアリングを行ってください（☞ 「中継器・多回路 CT センサーユニットのペアリングを行う」 34 ページ）

3 CT センサー対応表に記載の内容を、中継器の詳細設定に設定する

手順については、「中継器に CT センサーの設定をする」の手順 7（☞ 60 ページ）を参照してください。

階、部屋、機器、発電機の名前を新規入力、編集、削除する

階、部屋、機器、発電機の設定で、新規に入力することもできます。

[新規]で入力した階、部屋、機器、発電機については、編集、削除できます。

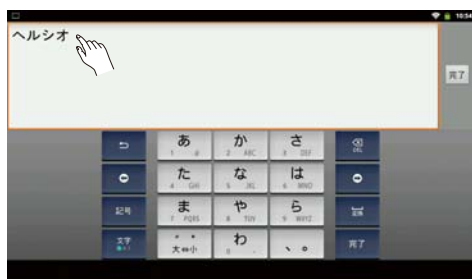
入力文字数について、全角、半角共に、階は最大3文字まで、部屋は最大7文字まで、機器は最大8文字まで、発電は最大8文字まで入力可能です。

■ 新規入力

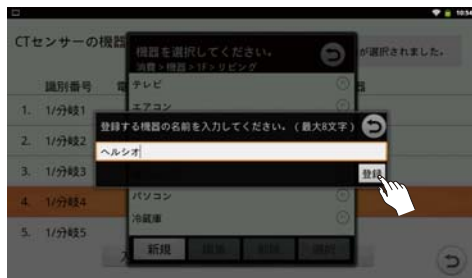
機器を新規入力します。



1 [新規]をタップする



2 入力欄をタップすると、キーボードが表示されるので、機器の名前を入力する

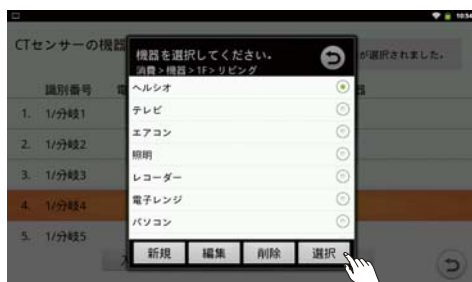


3 [登録]をタップする



4 機器のアイコンをタップし、[完了]をタップする

入力した機器が機器一覧一番上に表示されます。



5 機器一覧から入力した機器を選び、[選択]をタップする

入力した機器に設定されます。

階、部屋、発電機の新規入力については上記の手順1→2→3→5になります。

家電モニタで、部屋または家電機器の名前を変更、削除する

家電モニタで、部屋や家電機器の名前を変更したり、削除することができます。

部屋や家電機器の削除では、履歴データと設定が削除されます。削除されたデータは元に戻せませんのでご注意ください。

部屋の名前変更、削除について、以下に説明します。家電機器の場合も同様に行ってください。



1 トップ画面で  をタップする



2 [部屋別] をタップする



3 名前変更または、削除する部屋をロングタッチする



4 [名前変更] をまたは、[削除] をタップする

■ [名前変更] の場合

入力欄をタップすると、キーボードが表示されるので、名前を編集する
→ [完了] をタップ

■ [削除] の場合

「本当に削除しますか？」のメッセージ画面表示されるので、[はい] をタップすると設定している部屋が削除されます。「いいえ」をタップすると削除されません。

部屋に機器が設定されている場合、「この部屋には○台の機器が設定されています。・・・本当に削除しますか？」のメッセージ画面が表示され、「はい」をタップすると、部屋とその部屋に設定している家電機器が削除されます。「いいえ」をタップすると、削除されません。

※名前変更、削除を行うと、機器設定画面にも反映されます。

機器設定画面の例



測定機器を変更したときのデータの引き継ぎをする

測定をタップからCTセンサーへ切り替えるとき、以下の手順を行うと、切替前の履歴データを引き継ぎ、グラフの表示を一連の履歴データとして見ることができます。
但し、タップ、CTセンサーでは、測定機器が異なりますので、切り替えの前後で測定の値が異なる場合があります。

■ タップをCTセンサーへ切り替える

以下の手順で、タップで測定した履歴データをCTセンサーに引き継ぐことができます。
例えばタップに設定していた機器が「1F > リビング > エアコン」の場合、

- ① 「1F > リビング > エアコン」 に設定している
タップの削除を行う
(☞ 113 ページ)
- ② CTセンサー に「1F > リビング > エアコン」
の設定を行う
(「CTセンサーの機器設定」 (☞ 115 ページ))



① タップの削除

■ 分岐ブレーカーについて、CTセンサーの設定を入れ替える

- ① CTセンサーの分岐ブレーカーの接続を入れ替える
※ CTセンサーの分岐ブレーカーへの設置は施工業者に依頼してください。
- ② CTセンサーの場合、中継器の詳細設定を行う
(「中継器にCTセンサーを設定する」 (☞ 58 ページ))
中継器の詳細設定で、変更後の設定を行います。

③ CTセンサーの機器設定で、CTセンサーの入れ替えを行う

- (i) [接続機器] → [CTセンサー] (☞ 115 ページ 手順 1)
- (ii) [とじる] をタップする (☞ 115 ページ 手順 2)
- (iii) [] をタップする
- (iv) [入れ替え] をタップする
- (v) 「CTセンサーの機器設定」画面で、設定を入れ替える
CTセンサーを2つ選択し [入れ替え実行] をタップする
- (vi) 設定内容を確認し、[完了] をタップする
(操作は、112 ページ 手順 1～5 と同様です。)



③ CTセンサーの入れ替え

製品と取扱説明書

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

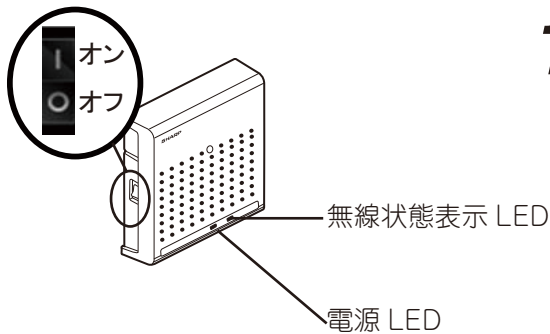
索引

中継器と通信する機器のリーブを行う

中継器と通信する機器（多回路 CT センサーユニット、送信機、タップ）の接続を解除することをリーブといいます。

■ 多回路 CT センサーユニットのリーブ方法

中継器、多回路 CT センサーユニットのペアリング情報を消去します
多回路 CT センサーユニットを家庭用 AC コンセントに接続した状態で行います。

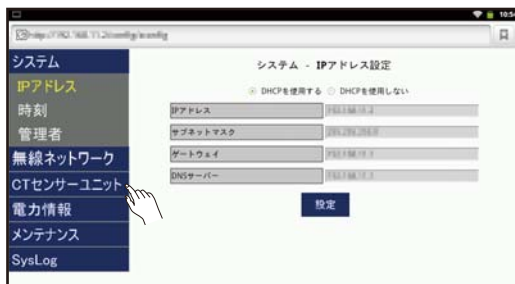


1 多回路 CT センサーユニットの電源 LED が入っていることを確認する 電源が入って無い場合は、電源スイッチを入れる



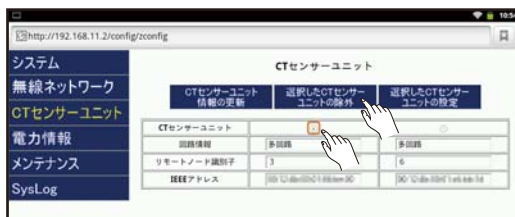
必ず、多回路 CT センサーユニットの電源が入っている状態で下記の手順 2～5 を行ってください。

- ※多回路 CT センサーユニットの電源が入っているときは、電源 LED が点灯しています。
- ※多回路 CT センサーユニットの電源オフの状態で行った場合、リーブ失敗します。その場合、お買い上げの販売店、またはお客さま相談センターにお問い合わせください。

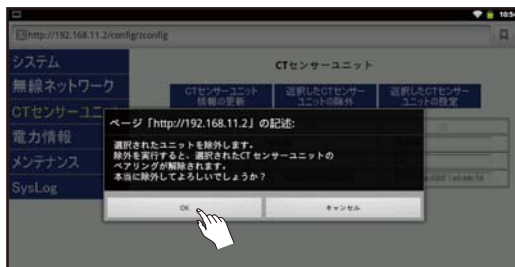


2 専用タブレット端末のホームモニタのトップ画面で [設定] → [接続機器] → [中継器] → [自動検出] または [手動設定] → [詳細設定] → [CT センサーユニット] をタップする

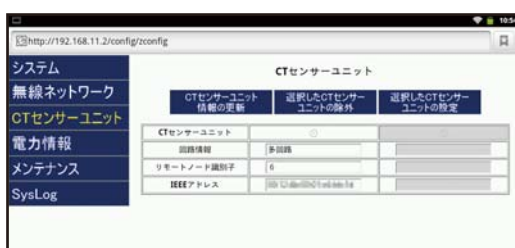
「中継器の詳細設定」手順 1～手順 7 (P.123 ページ) を行います。



3 リーブする多回路 CT センサーユニットのラジオボタンを選択し、[選択したCTセンサーユニットの除外] をタップする



4 [OK] をタップする

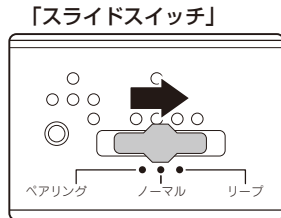


5 選択した多回路 CT センサーユニットが画面から削除されたことを確認する

画面から削除されると、多回路 CT センサーユニットはリーブできました。
リーブされると、多回路 CT センサーユニットの無線状態表示 LED は普通点滅 (0.5 秒間隔) し、60 秒後、高速点滅 (0.25 秒間隔) します。

■ 送信機のリープ方法

中継器、送信機間のペアリング情報を消去します。
送信機を家庭用 AC コンセントに接続した状態で行います。

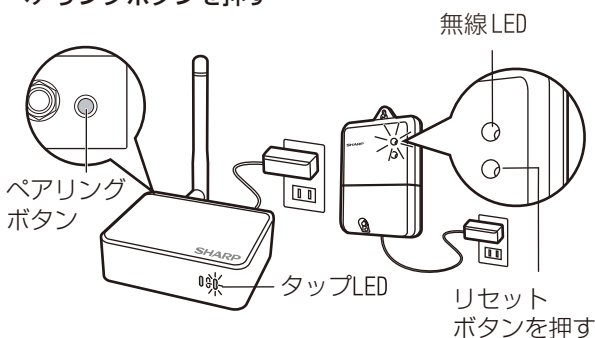


1 中継器のスライドスイッチをノーマル（中央）からリープ（右端）にスライドさせる

2 中継器のペアリングボタンを押す

中継器のペアリングボタンを押すとリープ許可状態になり、中継器のタップ LED が高速点滅（0.25 秒間隔）します。60 秒以内に手順 3 へ進んでください。

ペアリングボタンを押す



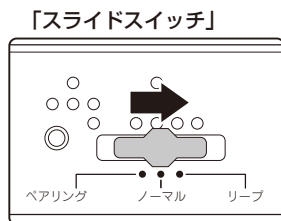
3 リープ許可状態の間に、送信機本体正面のリセットボタンを押す
（2 秒以内にボタンを離してください）

4 送信機の無線 LED が点滅し始めることを確認する

5 中継器のスライドスイッチをリープ（右端）からノーマル（中央）にスライドさせる

■ タップのリープ方法

中継器・タップ間のペアリング情報を消去します。
タップを家庭用 AC コンセントに接続した状態で行います。

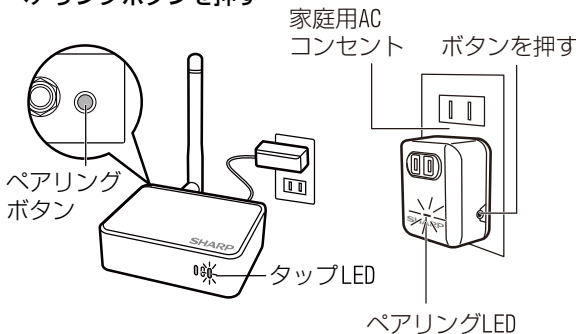


1 中継器のスライドスイッチをノーマル（中央）からリープ（右端）にスライドさせる

2 中継器のペアリングボタンを押す

中継器のペアリングボタンを押すとリープ許可状態になり、中継器のタップ LED が高速点滅（0.25 秒間隔）します。60 秒以内に手順 3 へ進んでください。

ペアリングボタンを押す



3 タップ本体横のボタンを押す
（2 秒以内にボタンを離してください）

4 タップのペアリング LED が点滅し始めることを確認する

5 中継器のスライドスイッチをリープ（右端）からノーマル（中央）にスライドさせる



●送信機を交換するときは、必ずリープを行ってから交換してください。

—メモ—

こんなときは

通信情報を表示するとき	134
データを管理するとき	136
■ データコピー	136
■ データの復元	137
■ データの初期化	138
おしらせ履歴を確認するとき	139
バージョン情報を確認するとき	139
ファームウェアを更新するとき	140
専用タブレット端末が接続されている 無線 LAN ルーターを確認するとき	143
困ったときに	144
故障かな?と思ったら	151
エラーメッセージ一覧	156
専用タブレット端末のお手入れのしかた	159
■ バッテリーの交換とリサイクルご協力のお願について	159
仕様	160
保証とアフターサービス	162
お問い合わせ先	163

通信情報を表示するとき

中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの通信情報を表示します。

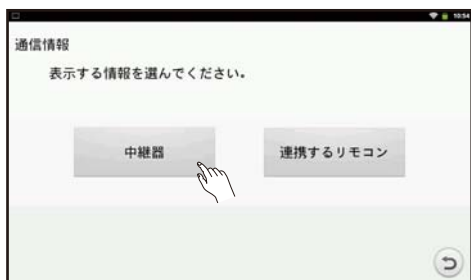


1 トップ画面で  をタップする



2 [通信情報] をタップする

■ 中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの通信情報を表示する



1 [中継器] をタップする

2 中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの通信情報が表示される

[通信情報更新] 中継器などの通信情報を更新します。



— 中継器の通信情報
— 多回路 CT センサーユニットの通信情報
— 送信機の通信情報
— タップの通信情報

	機器	部屋	接続状況	最後に確認した時間
中継器	上段：中継器 下段：中継器の識別番号 (IEEE アドレス)	-	「接続中」または 「応答なし」	最後に接続を確認 した時間
多回路 CT センサー ユニット	上段：多回路 CT センサーユニット* (* には番号がつきます) 下段：多回路 CT センサーユニットの 識別番号 (IEEE アドレス)	-	「接続中」の右に受信 強度を 3 本のバーで表 示、または「応答なし」	
送信機	上段：送信機 下段：送信機の識別番号 (IEEE アドレス)	-		
タップ	タップに登録した家電機器名	タップの 設置場所		

※ 多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの各機器と中継器のペアリングが行われていない場合、各機器の通信情報一覧には表示されません。

製品と取扱説明書について

機器構成

セキ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

データを管理するとき

専用タブレット端末の設定データ、中継器に保存している電力データのコピー、データ復元、データ初期化を行います。

データコピーで microSD メモリーカードにバックアップをとり、データ復元で microSD メモリーカードのバックアップデータを復元することができます。
microSD メモリーカードを用意してください。



トップ画面で  をタップし、**[データの詳細]** をタップする

- ・データコピー (+136 ページ)
- ・データ復元 (+137 ページ)
- ・データ初期化 (+138 ページ)

データコピー

専用タブレット端末の設定データ、中継器に保存している電力データおよびガスと水道の使用量データを microSD メモリーカードにコピーします。コピーしたデータは「データの復元」(P.137 ページ) で専用タブレット端末または中継器に復元することができます。



1 **[データコピー]** をタップする



2 設定データのコピーは [タブレット端末] を、電力データおよびガスと水道の使用量データのコピーは [中継器] をタップする

3 microSD メモリーカードを取り付ける
(P.54 端末編 54 ページ)

専用タブレット端末に microSD メモリーカードをさします。



4 **[実行]** をタップする

確認画面「データをコピーしてよろしいですか?」で、[はい] をタップします。「データのコピーが完了しました。」と表示されるので [とじる] をタップします。

確認画面で [いいえ] をタップすると、「データを保存する microSD カードをさしてください」の画面に戻ります。

画面は専用タブレット端末のデータコピー画面です。

データの復元

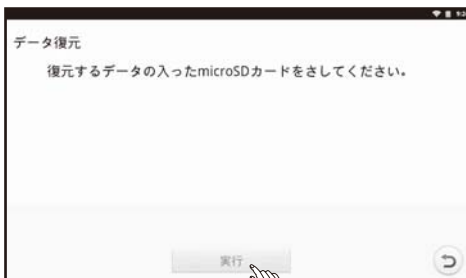
microSD メモリーカードに保存されている専用タブレット端末の設定データ、中継器の電力データおよびガスと水道の使用量データを復元または削除します。



1 [データ復元] をタップする



2 設定データの復元は [タブレット端末] を、電力データおよびガスと水道の使用量データの復元は [中継器] をタップする



3 microSD メモリーカードを取り付ける ([端末編 54 ページ](#))

専用タブレット端末に microSD メモリーカードをさします。



4 [実行] をタップする

専用タブレット端末の場合 データを復元する場合

専用タブレット端末のデータを復元する日時をタップして [復元] をタップする → 確認画面「データの復元を実行すると元の状態に戻せません。復元を実行しますか？」で [はい] をタップする → 「データの復元が完了しました。ホームモニターアプリケーションの再起動が必要です。」と表示されるので [再起動] をタップする → ホームモニターを再起動します。確認画面で [いいえ] をタップすると、データ復元画面に戻ります。

データを削除する場合

専用タブレット端末のデータを削除する日時をタップして [削除] をタップする → 確認画面「削除したデータは元に戻せません。選んだデータを削除しますか？」で [はい] をタップする → 「削除が完了しました。」と表示されるので [とじる] をタップします。確認画面で [いいえ] をタップすると、データ復元画面に戻ります。

中継器の場合も同様に行います。

データの初期化

専用タブレット端末内のデータを初期化します。初期化すると元に戻すことができません。



1 [データ初期化] をタップする



2 初期化するかしないかを選択する

[初期化する].....手順 3 へ

[初期化しない].....データを初期化せず、データ詳細画面に移行します。



3 データを初期化する

初期化する場合は、[初期化する] をタップします。確認画面「本当に初期化しますか？」で [はい] をタップします。

初期化できた場合、「データの初期化が完了しました。ホームモニタアプリケーションの再起動が必要です。」と表示されるので [再起動] をタップするとホームモニタを再起動します。

確認画面で [いいえ] をタップすると、データ初期化画面に戻ります。

お知らせ履歴を確認するとき

過去のお知らせを確認できます。



- 1 トップ画面で  をタップし、**[お知らせ履歴]** をタップする



- 2 お知らせ履歴を確認する

バージョン情報を確認するとき

専用タブレット端末のホームモニタアプリケーションと中継器のファームウェアのバージョンを表示します。



- 1 トップ画面で  をタップし、**[バージョン確認]** をタップする



- 2 ホームモニタアプリケーションと中継器のファームウェアのバージョンを確認する

画面例は、
ホームモニタのバージョンが H0.1.30
中継器のバージョンが G0.1.30
の場合です。

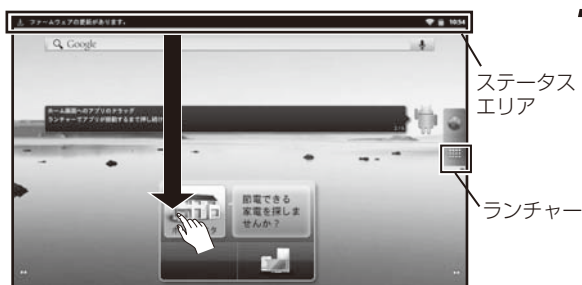
ファームウェアを更新するとき

ファームウェアを更新することで、専用タブレット端末や中継器、ホームモニタに新しい機能を追加できます。また、ソフトウェアを追加することで機器と連携したり、今より使いやすくすることができます。

- インターネットに接続している場合、ステータスエリアにホームモニタのファームウェア更新メッセージが表示されると、ファームウェアの更新ができます。ファームウェアの更新にはmicroSDメモリーカードが必要になります。

※専用タブレット端末に AC アダプターを接続し充電しながら、以下の手順を行ってください。

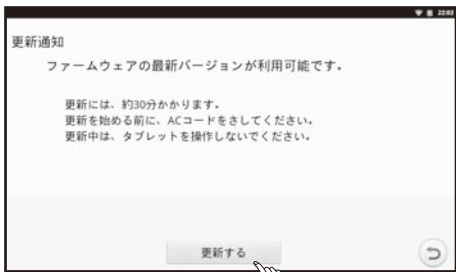
■ インターネットに接続している場合の専用タブレット端末のファームウェアの更新



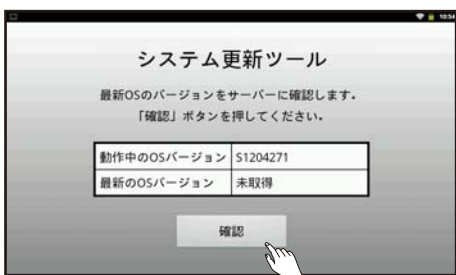
- 1 ステータスエリアに「ファームウェアの更新があります。」というメッセージが表示されるので、ステータスエリアをドラッグする



- 2 [ホームモニタ] をタップする
ファームウェア更新画面が表示されます。



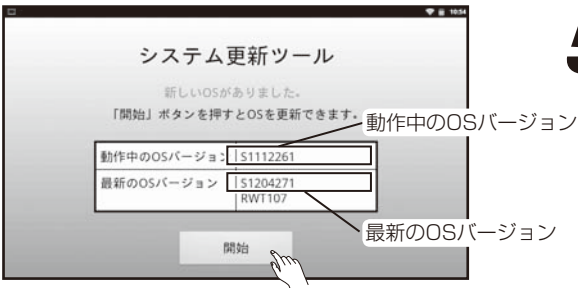
- 3 [更新する] をタップする
システム更新ツールが起動します。
画面の案内にしたがってください。
システム更新ツールの起動が失敗した場合、メモ欄の内容を実施してください。
「OS の更新方法を選択してください」のメッセージが表示されれば [サーバーから更新] をタップしてください。



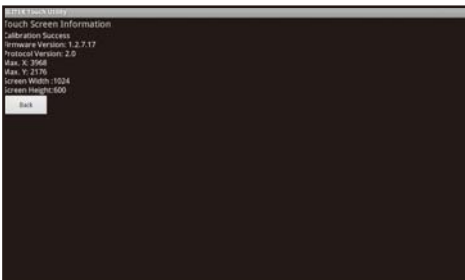
- 4 [確認] をタップする
最新のファームウェアのバージョンが確認できます。
専用タブレット端末のファームウェアのバージョンは画面の「動作中の OS バージョン」、最新のファームウェアのバージョンは、画面の「最新の OS バージョン」を確認ください。



- インターネットに接続している場合、ステータスエリアに通知がない場合でも、ホーム画面で [ランチャー] → [システム更新] をタップすると手順 4 へ移行し、ファームウェアの専用タブレット端末のファームウェアの更新を行うことができます。



5 「動作中の OS バージョン」が「最新の OS バージョン」と異なる場合は、ファームウェアを最新バージョンにするため、[開始] をタップし、確認画面の内容を確認した後、[開始] をタップする
ファームウェアの更新が始まります。



6 タップしたときに反応しにくい場合、Calibration を行う
ホーム画面で [ランチャー] → [Touch Utility] → [Calibration] → [Yes] → [OK] → [Information] をタップし、「Calibration Success」になっている場合は Calibration が完了です。

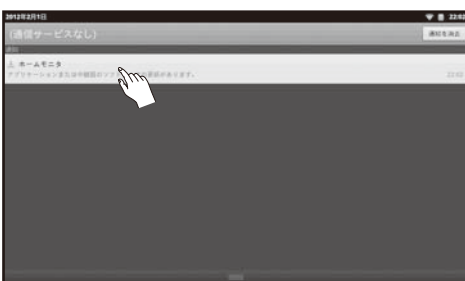


7 ファームウェアのバージョンが更新されているか確認する
ホーム画面でメニューキー ≡ → [設定] → [端末情報] をタップし、ビルド番号が最新のファームウェアのバージョンであることを確認します。
最新のファームウェアのバージョンは手順 2 から 4 を行うことでも確認できます。

■ インターネットに接続している場合の中継器のファームウェア、ホームモニタの更新



1 ステータスエリアに「アプリケーションまたは中継器のソフトウェアの更新があります。」というメッセージが表示されるので、ステータスエリアをドラッグする

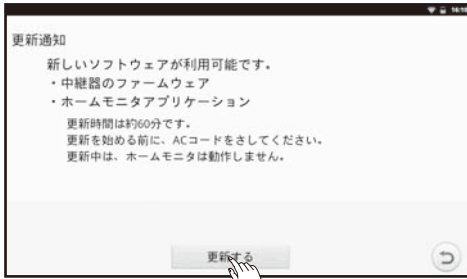


2 [ホームモニタ] をタップする
ファームウェア更新画面が表示されます。

メモ

- 中継器のファームウェアを更新する前に、専用タブレット端末と中継器が通信中であることを確認してください。
中継器、多回路 CT センサーユニット、送信機、タップの通信情報を表示させ (P.134 ページ)、中継器の「接続状況」が「接続中」であれば、専用タブレット端末と中継器が通信中の状態です。
- 現在のバージョンが最新の場合は更新されません。
現在のバージョンは「バージョン情報の確認」(P.139 ページ) で確認できます。

製品と取扱説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引



3 中継器のファームウェアの更新がある場合、**[更新する]** をタップする

中継器の更新がない場合、手順5へ移行します。ダウンロード画面、インストール画面、再起動の順番に開始されます。画面の案内にしたがってください。



4 **[OK]** をタップする

ホームモニタアプリケーションの更新画面が表示されます。ホームモニタアプリケーションの更新がない場合はホームモニタのトップ画面に移行します。



5 **[Google Play を起動する]** をタップする

Google Play が立ち上がるので、そこで更新作業を行ってください。



6 中継器のファームウェアを更新した場合、中継器のファームウェアのバージョンが更新されているか確認する

「中継器の詳細設定」-「メンテナンス」でファームウェアのバージョンを確認します。

ホームモニタアプリケーションのバージョン



7 ホームモニタアプリケーションを更新した場合、ホームモニタアプリケーションのバージョンを確認する


ホーム画面でメニューキー ≡ → [設定] → [アプリケーション] → [アプリケーションの管理] → [HomeMonitor] をタップし、「HomeMonitor」の下のバージョンを確認します。

8 専用タブレット端末の電源を一度切り、再度電源を入れてください

再起動後に、中継器のファームウェアの更新通知が表示された場合は、再度手順1から中継器のファームウェアの更新を行ってください。



● Google Play のご利用には、Google アカウントの設定が必要になります (端末編 34 ページ)

- 1 ホーム画面でメニューキー  → [設定] → 「無線とネットワーク」→ 「無線 LAN 設定」をタップする

接続されている無線LANルーターのSSID



- 2 中継器に接続されている無線 LAN ルーターの SSID と接続されている機器の SSID が同じであることを確認する

無線 LAN ルーターの SSID の確認方法は、お手持ちの無線 LAN ルーターの取扱説明書をご確認ください。

困ったときに

HEMS みるる 基本セットで困ったとき、お問い合わせや修理のご依頼の前にここに記載されている内容をもう一度ご確認ください。

ホームモニタ

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
ホームモニタのウィジェットを削除してしまった	●HEMS みるる 基本セットのアプリケーションであるホームモニタのウィジェットを削除した場合、ホームモニタのアプリケーションが残っていれば、ホーム画面にウィジェットを表示できます。	端末編 30ページ
ホームモニタのショートカットアイコンを削除してしまった	●HEMS みるる 基本セットのアプリケーションであるホームモニタのショートカットアイコンを削除した場合、ホームモニタのアプリケーションが残っていれば、ホーム画面にショートカットアイコンを表示できます。	端末編 31ページ
ホームモニタを削除してしまった	●HEMS みるる 基本セットのアプリケーションであるホームモニタを削除された場合、お客さま相談センターへご相談ください。 電話 0120-126-001	—
家全体の消費電力と、CTセンサーやタップで計測する部屋や機器の消費電力の合計値が異なる	●家全体の消費電力は、主幹用 CT センサーから取得したデータを使用しています。分岐用 CT センサーやタップで計測する部屋や機器の消費電力の合計値ではありません。そのため、これらの電力は一致しません。	—
部屋全体の消費電力と、CTセンサーとタップで計測する機器の消費電力の合計値が異なる	●部屋全体の消費電力は、以下の2通りで表示されます。 A. CT センサーで部屋全体を計測し、タップでその部屋の機器を測定している場合、CT センサーで測定した消費電力になります。 B. CT センサーで部屋全体を計測し、CT センサーでその部屋の機器測定している場合、部屋全体と家電機器の合計になります。 CT センサーとタップで計測する機器の消費電力の合計値ではありません。そのため、これらの電力は一致しません。	—
電力情報が表示されない場合や実際の日時とずれて表示される	●専用タブレット端末もしくは中継器の時刻設定が誤っている場合がありますので正しく設定されているか確認してください。 ●専用タブレット端末の時刻設定は、「日付と時刻を設定する」を参照してください。 ●中継器の時刻設定は「中継器の時刻を設定する」を参照してください。	54ページ 125ページ
日間、月間、年間の値が異なる	●日間、月間、年間では計算の方法が異なるため、値が異なりますが、故障ではありません。	—

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
<p>家電機器の消費電力量グラフの表示で、[日間][月間][年間]のグラフの全部または一部が表示されない</p>	<p>●設置直後の場合は以下を確認してください。</p> <p>①家電モニタ画面で、「CT センサーが接続されていません」と表示されている場合、中継器の AC アダプターを抜きさししてください。</p> <p>②家電モニタ画面や瞬時グラフで電力値が表示されている場合は、タップを接続して1～2時間が経過していない事が考えられます。1～2時間経過後、日間グラフを確認してください。</p> <p>●それ以外の場合は、以下の①～④について確認し、正しく設定してください。ただし、すでに失われたデータについては復元できません。</p> <p>①専用タブレット端末や中継器の設定時刻が、実際の日時とずれている、または過去にずれていなかったか確認してください。</p> <p>※未来の日時にずれていた場合に、日時を修正してもグラフが表示されない場合があります。その場合は、専用タブレット端末でCT センサーの機器設定またはタップの機器設定を再度行い、2時間程度経ってから、再度、グラフを確認してください。</p> <p>②中継器の AC アダプターが家庭用 AC コンセントから抜けている、または過去に抜けていなかったか確認してください。</p> <p>③多回路 CT センサーユニットの電源が OFF である、または過去に OFF になっていなかったか確認してください。</p> <p>④家電機器のプラグがタップに接続されていない、または過去に接続されていなかったか確認してください。</p>	<p>54ページ 125ページ</p> <p>28ページ</p>
<p>トップ画面、家電モニタに、CTセンサーで計測している消費電力が表示されない</p>	<p>●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。</p> <p>①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。</p> <p>②通信情報より、中継器と多回路 CT センサーユニットが「接続中」であることを確認してください。</p> <p>③中継器と多回路 CT センサーユニットの電源 LED が点灯していることを確認してください。</p> <p>④中継器と多回路 CT センサーユニットの電源を一度切って、再度電源を入れ直してください。</p> <p>⑤専用タブレット端末のホーム画面に戻り、ホームモニタを再起動してください。</p> <p>⑥中継器の詳細設定にある [CT センサーユニット] の設定と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。</p> <p>⑦「CT センサーの機器設定」と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。</p> <p>CT センサー対応表に記載がない場合、販売店へお問い合わせください。</p> <p>⑧主幹が正しく設定されているか確認してください。多回路 CT センサーユニットを2つ接続している場合は、主幹設定している CT センサーが異なっている場合があります。別の主幹に設定し直してください。</p>	<p>143ページ</p> <p>134ページ</p> <p>27,28ページ</p> <p>86ページ</p> <p>126ページ</p> <p>115ページ</p> <p>116ページ</p>

製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
<p>トップ画面、家電モニタに、タップで計測している家電機器の消費電力が表示されない</p>	<p>●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。</p> <p>①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。</p> <p>②通信情報より、中継器とタップが「接続中」であることを確認してください。</p> <p>③タップが家庭用 AC コンセントにしっかりささっているか確認してください。</p> <p>④タップを家庭用 AC コンセントから抜き、さし直してください。中継器の電源を一度切って、再度電源を入れ直してください。</p> <p>⑤専用タブレット端末のホーム画面に戻り、ホームモニタを再起動してください。</p>	<p>143ページ</p> <p>134ページ</p> <p>86ページ</p>
<p>「おしらせ」がポップアップで表示されすぐに消える</p>	<p>●「おしらせ」を表示する条件が表示中に解消されたために、自動的に消えたものです。故障ではありません。</p>	<p>102ページ</p>
<p>ソーラーモニタのアイコンが表示されない</p>	<p>●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。</p> <p>①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。</p> <p>② CT センサーの分岐設定で、発電が設定されていることを確認してください。</p>	<p>143ページ</p> <p>72ページ</p>
<p>トップ画面の発電量が「-.kW」のまま変わらない</p>	<p>●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。</p> <p>①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。</p> <p>②通信情報より、多回路 CT センサーユニットが正しく接続されていることを確認してください。</p> <p>③中継器、および多回路 CT センサーユニットの電源を入れ直してください。</p> <p>④中継器の詳細設定にある [CT センサーユニット] の設定と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。</p> <p>⑤「CT センサーの機器設定」と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。 CT センサー対応表に記載がない場合、販売店へお問い合わせください。</p>	<p>143ページ</p> <p>134ページ</p> <p>126ページ</p> <p>115ページ</p>
<p>発電しているにも関わらず、トップ画面の発電量が「0.00kW」のまま変わらない</p>	<p>●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。</p> <p>①中継器の詳細設定にある [CT センサーユニット] の設定と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。</p> <p>②「CT センサーの機器設定」と、CT センサー対応表が一致していることを確認してください。 CT センサー対応表に記載がない場合、販売店へお問い合わせください。</p>	<p>126ページ</p> <p>115ページ</p>
<p>売買電の状態が切り替わった直後に、ホーム画面に戻ると売電、買電の情報が遅れて表示される</p>	<p>●それぞれの画面の更新時間に差があるため、このような標示になる場合がありますが、故障ではありません。</p>	<p>—</p>

中継器

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
中継器のACアダプターを家庭用ACコンセントにさしてから電源LEDが点灯するのに時間がかかる	●中継器のACアダプターを家庭用ACコンセントにさしてから電源LEDが点灯するのに1分ぐらいかかる場合がありますが、故障ではありません。	—
中継器が接続されている無線LANルーターのLEDが点灯しない	●中継器と無線LANルーターがLANケーブルで接続されているか、無線LANルーターが起動しているか確認してください。 ●無線LANルーターの起動状態については、無線LANルーターの取扱説明書で確認してください。	143ページ
中継器を初期化したい	●中継器のペアリングボタンとリセットボタンを同時に5秒以上押します。 ※中継器の初期化を行うと、中継器に保存されている積算電力データなどが全て消えてしまいます。消えたデータは元に戻せませんのでご注意ください。	27ページ
中継器を複数台つなげたい	●本製品では、中継器は1台しか接続できません。	—
・専用タブレット端末と中継器が通信できない ・「中継器が見つかりませんでした」「中継器の再検出に失敗しました」等のエラーが出る ・中継器の通信状態が「応答なし」になる ・「接続機器」-「中継器」-「自動検出」で中継器が見つからない	●以下の手順で正しく設定されているか確認してください。 ① [接続機器] → [中継器] をタップし、中継器の再接続を行ってください。 ② 中継器の電源LEDが点灯していることを確認してください。電源LEDが消灯している場合、中継器のACアダプターが家庭用ACコンセントに正しく接続されているか確認してください。 ③ 中継器のルーターLEDが点灯していることを確認してください。ルーターLEDが消灯している場合、中継器と無線LANルーターがLANケーブルで接続されているか確認してください。 ④ 中継器に接続したLANケーブルが、間違えて無線LANルーターのWAN(またはINTERNET)の端子に接続されていないか確認してください。 ⑤ 専用タブレット端末の無線LANが有効になっているか確認してください。 ⑥ 中継器と専用タブレット端末が同じルーターに正しく接続されているか確認してください。 ⑦ 専用タブレット端末の無線LANのセキュリティがWEP接続になっていないか確認してください。その場合、専用タブレット端末からWEPの接続履歴を削除し、WEP以外のセキュリティ(WPAなど)で接続しなおしてください。 ⑧ 中継器がつながっているルーターがさらに別のルーターに接続されていないか確認してください。その場合、中継器のつながっているルーターのルーター機能を無効に設定してください。 ⑨ 中継器の電源を入れ直してください。	107ページ 27ページ 27ページ 端末編 60ページ 143ページ
「中継器設定」-「手動設定」の画面で「中継器が見つかりませんでした」というメッセージが表示される	●中継器の通信状態をご確認ください。 ●「中継器設定」-「自動検出」を選択してください。中継器が見つかった場合は中継器のIPアドレスが表示されますので、[次へ]をタップし、次の画面に進んでください。	134ページ 108ページ
「中継器と通信できません」というエラー(C21)が出たので、設定画面から中継器の設定をしているときに、また、「中継器と通信できません」というエラーが出る	●エラーメッセージの右下にある「もどる」ボタンを押して、設定中の画面に戻ることができます。 「もどる」ボタンをタップして、元の設定画面から操作を続けてください。	—

製品と取扱い説明書について
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニターの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
<p>中継器の詳細設定画面で、初期ユーザー名、初期パスワードを入力したが、「認証に失敗しました」とメッセージが表示され、先の画面に進めません</p>	<p>●入力文字「root」が半角である事を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前の「root」を入力するときは、候補となる文字列を選択する入力補助機能を使わず、「r」「o」「o」「t」と入力してください。 入力補助機能を使うと、「root」の後ろにスペースが入る場合があります。 	<p>124ページ</p>

送信機

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
ガス・水道モニタのアイコンが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の手順で、正しく設定されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。 ②送信機・中継器のペアリングができているか確認してください。 	143ページ 39ページ
ガスの使用量が表示されない 水道の使用量が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス・水道の料金換算設定で、計測方式が設定されているか確認してください 	121ページ

タップ

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
家電機器の消費電力表示について、タップを抜いてからすぐに0kWにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●タップが抜かれた直後、現在の消費電力表示が0kW表示になるまで、30秒程度かかりますが、故障ではありません。 	—
「タップの機器設定」の画面で、タップを家庭用ACコンセントにさしても、家庭用ACコンセントにさしたタップ本体横のボタンを押しても専用タブレット端末がタップを認識しない(ハイライトされない)	<ul style="list-style-type: none"> ●中継器のルーター LED、電源 LED が点灯していることを確認してください。 ●専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。 ●タップのボタンを5秒以上長押しして、ペアリング LED が点滅していることを確認し、再度ペアリングを行ってください。 	27ページ 143ページ 29ページ 35ページ
家電モニタ画面の各機器の横に、「タップが接続されていません」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●2分ほど経っても「タップが接続されていません」のままでしたら、以下のことをお確かめください。 <ol style="list-style-type: none"> ①専用タブレット端末が、中継器に接続されている無線 LAN ルーターに接続されていることを確認してください。 ②中継器の接続状況を確認して下さい。「応答なし」となっている場合は、中継器接続設定を行ってください。 ③中継器の AC アダプターを抜きさししてください。 	143ページ 134ページ 107ページ
今設定している家電機器とは別の機器をタップに設定したい	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の①、②の手順を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> ①「タップの機器設定」で、設定内容を変更してください。 ②タップを家庭用 AC コンセントに取り付け、そこに変更する家電機器の電源プラグをさしてください。 	110ページ
専用タブレット端末の設定画面からタップを削除したのに、「未設定」のタップが残っている	<ul style="list-style-type: none"> ●タップの削除は、専用タブレット端末と中継器の両方の登録情報を削除する必要があります。タップの情報を完全に消したい場合は、タップのリープを実行してください。 ●タップに別の機器を割り当てたい、または別の家庭用 AC コンセントで使いたい場合は、そのタップを使用したい家庭用 AC コンセントにさして、「未設定」のタップとして新たに設定することができます。 	131ページ

製品と取扱い説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

その他

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
インターネットに接続せずに、本製品を使用したい	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネットに接続してなくても、本製品は使用できます。ただし、無線 LAN ルーターは必要です。 ●インターネットの通信環境がない場合は、以下の設定を手動で行う必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> ①中継器の時刻を設定する ②専用タブレット端末の日付と時刻を設定する 	125ページ 54ページ
無線LANルーターを所有していない	●この製品は無線 LAN ルーターが必要です。測定したデータが中継器と無線 LAN ルーターを経由して、専用タブレット端末へ送られます。	—
自動で無線接続したい	●AOSS または無線 LAN 簡単登録で無線接続を行ってください。	49ページ 51ページ
手動で無線接続したい	●AOSS または WPS プッシュボタン式に対応していない無線 LAN ルーターに接続する場合は手動で設定を行ってください。	52ページ
専用タブレット端末を増やしたい	●本製品では、専用タブレット端末は 1 台しか接続できません。	—
他社製Androidタブレット、iPad、スマートフォンなどの端末で、専用タブレット端末と同じように「見える化」したい	●専用タブレット端末でしか見ることはできません。	—
キーボードを変更したい	●「キーボードを切り替える」に従って、キーボードを変更してください。	47ページ
専用タブレット端末の動作が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ●専用タブレット端末の動作が遅い場合は、以下の動作を行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ①電源を一度切って、再度電源を入れ直してください。 ②使用していないアプリケーションを削除してください。アプリケーションの削除は、アプリケーションの管理からできます。 	41ページ 端末編 76ページ
専用タブレット端末が誤動作する	●電源を一度切って、再度電源を入れ直してください。	41ページ
バッテリーの使用時間が極端に短くなってきた	●十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、内蔵バッテリーの交換時期です。バッテリーの交換については、「バッテリーの交換とリサイクルのご協力のお願いについて」を参照してください。	159ページ
専用タブレット端末のバッテリーを交換したい	●バッテリーはお客様で交換できないようになっております。修理受付センターへご相談ください。 電話 0120-4134-33	—
一般的なタブレット端末でできる機能、例えばインターネットやYouTube、メール等も専用タブレット端末で利用したい	●はい、一般の Android 端末として使用できます。	端末編 4ページ
雷対策はされていますか？	●タップ本体には雷サージ対策がされていますが、タップに接続した電気製品への雷サージ対策につきましては行っておりません。電気製品本体での対策が必要です。	—

故障かな？と思ったら

“故障かな？”と思っても、調べてみると故障ではないこともあります。お問い合わせや修理のご依頼の前に、ここに記載されている内容を参照して問題の解決方法がないか、もう一度よくお確かめください。

専用タブレット端末

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● バッテリーの充電量が少ないときは AC コードを挿していても電源 ON になるまで時間がかかります。充電 LED(青) が点灯していることを確認し、10 分程度お待ち頂いてから電源 ON の操作を行ってください。● 上記を試しても起動しないときは、電源スイッチを 10 秒以上長押しした後に、再度電源スイッチを約 1 秒押してください。	40ページ
画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none">● 電源が切れていたり、省電力モード(サスペンド)になっている可能性があります。電源キーを押して電源を入れてください。● バッテリーが充電されているか確認してください。バッテリー残量が不足しているときは、充電してください。● 電源スイッチを 10 秒以上押しして電源を切り、その後電源を入れ直してください。	41ページ 40ページ 41ページ
使用中に動かなくなりました	<ul style="list-style-type: none">● 電源スイッチを 10 秒以上押しして電源を切り、その後電源を入れ直してください。	41ページ
タッチパネルを操作できない	<ul style="list-style-type: none">● ディスプレイが汚れている可能性があります。画面に水分(汗)や汚れがついていると正しく動作しません。電源を切ってから、乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。● 電源スイッチを 10 秒以上押しして電源を切り、その後電源を入れ直してください。	159ページ 41ページ
専用タブレット端末の画面は表示されているが、動作しなくなった。	<ul style="list-style-type: none">● 専用タブレット端末がどうしても動作しなくなったときは、電源スイッチを 10 秒以上押しして強制的に電源を切ることができます。 <p>※非常時以外は、この操作で電源を切らないでください。</p> <p>※また、電源スイッチを 10 秒以上押しして電源を切ったときは、電源を切る前の状態が保存されない場合があります。</p>	41ページ

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
無線LAN機能が利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ●「機内モード」にチェックマークが入っていないか確認してください。 ●無線LANの設定が正しいか確認してください。 ●無線LANルーターと他のネットワーク機器が正しく接続されているか確認してください。 ●無線LANの電波の強さが十分か確認してください。 ●無線LANルーターと専用タブレット端末を近づけてから、再度、無線LANの設定を行ってください。 ●電子レンジや冷蔵庫などからの電磁波が無線LANルーターの電波に影響しないように離して設置してください。 ●専用タブレット端末の無線LANの設定を一度OFFにして、再度ONにしてください。 ●無線LANルーターがIEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11nで動作しているか確認してください。 無線LANルーターの動作を確認する方法については、無線LANルーターに付属の取扱い説明書を確認するか、メーカーにお問い合わせください。 ●公衆無線LANアクセスポイントを使用している場合は、接続サービスを提供している事業者のウェブサイトメンテナンス情報などを確認してください。 ●ひかり回線などIPv6を利用する場合、まれに無線LANが接続できなくなることがあります。これは映像や音声の大量のデータを利用するアプリケーションと同時に利用したときに、無線LANルーターが処理しきれないためです。詳しくはお使いの無線LANルーターのメーカー、またはご利用のネットワークプロバイダにお問い合わせください。 	<p>端末編 68ページ 49ページ</p> <p>端末編 27ページ</p> <p>端末編 62ページ</p>
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none"> ●「設定」→「表示」→「画面の明るさ」で画面の明るさを調整してください。 	<p>端末編 73ページ</p>
microSDメモリーカードが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ●microSDメモリーカードの端子にほこりなどが付着していないか確認してください。 	<p>—</p>
アプリケーションやコンテンツが見られない	<ul style="list-style-type: none"> ●microSDメモリーカード挿入されているか確認してください。 	<p>端末編 54ページ</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●microSDメモリーカードにコンテンツが入っているか確認してください。 	<p>—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●専用タブレット端末で表示できる形式のアプリケーションやコンテンツかどうか確認してください。 	<p>—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●microSDメモリーカードや内蔵ストレージに、アプリケーションやコンテンツを保存できるだけの十分な空き容量があるか確認してください。 	<p>端末編 58ページ</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●専用タブレット端末は、microSDメモリーカードや内蔵ストレージの空き容量が少なくなると、動作が不安定になります。容量不足で処理が継続できないときはメッセージが表示されます。メッセージが出た場合は不要なアプリケーションやコンテンツを削除するなどして空き容量を確保してください。アプリケーションの削除は、アプリケーションの管理からできます。 	<p>端末編 58ページ 端末編 76ページ</p>

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
画面が回転しない	●「設定」→「表示」→「画面の自動回転」にチェックマークが入っているか確認してください。	端末編 73ページ
	●アプリケーションやコンテンツの種類によっては、縦表示または横表示のどちらかだけに対応していて画面が回転しないものがあります。	—
音が出ない	●「設定」→「音」→「音量」で音の大きさを調節してください。	端末編 73ページ
	●アプリケーションやコンテンツの種類によっては、音が出ないものがあります。	—
	●ヘッドホンが装着されているときは、スピーカーから音は出ません。	—
充電されない	●所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は充電を中止してください。そのまま充電し続けると火災の原因となります。	—

多回路 CT センサーユニット

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
<p>専用タブレット端末が多回路CTセンサーユニットを認識しない</p> <p>CTセンサーで測定した電力情報が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●多回路 CT センサーユニットの設定を行ったか確認してください 多回路 CT センサーユニットの設定がすんでない場合、設定を行ってください。 ●中継器の通信状態が「応答なし」の場合 「困ったときに」の「中継器の通信状態が「応答なし」になる」(P.147 ページ) を参照してください。 ●多回路 CT センサーユニットの通信状態が「応答なし」の場合 ペアリングできていない可能性があります。無線状態表示ランプが高速点滅していないか確認してください。 専用タブレット端末と中継器の通信ができていない可能性があります。 専用タブレット端末の無線ネットワークが正しく設定されているか確認してください。 	<p>115ページ</p> <p>134ページ</p> <p>134ページ</p> <p>39ページ</p>
<p>CT センサーの分岐回路を、部屋全体とその部屋の複数の家電機器に設定した場合、部屋全体のグラフ画面の表示が遅くなったり、表示されないことがある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●CT センサーの機器設定で部屋全体と、部屋内の家電機器とを、異なる部屋名で設定するようにしてください。 	<p>115ページ</p>
<p>多回路CTセンサーユニット前面の無線状態表示LEDが高速点滅(0.25秒間隔)している</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ペアリングできていません。多回路CTセンサーユニットの電源を切り、電源を入れ直して、再度ペアリングを行ってください。 ●それでもできない場合は、中継器を多回路CTセンサーユニットの近くにもっていき、ペアリングを行ってください。電波を遮るものを除去してください。 ●多回路CTセンサーユニットと同じ周波数(2.4GHz帯)の機器(電子レンジなど)を使用中の場合は、ペアリングしにくい可能性があります。機器を停止するか離してください。 	<p>34ページ</p>
<p>電力測定ができない、収集できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●中継器の電源がONになっているか確認してください。 ●ブレーカーのスイッチがONになっているか確認してください。 ●多回路CTセンサーユニットの電源がONになっているか確認してください。 ●多回路CTセンサーユニットと同じ周波数(2.4GHz帯)の機器(電子レンジなど)を使用中の場合は、ペアリングしにくい可能性があります。機器を停止するか離してください。 ●CTセンサーが正しく設置されているか確認してください。 	<p>27ページ</p>
<p>夜間に瞬時発電電力値、積算発電電力量がグラフ表示などされている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●専用タブレット端末から中継器設定画面にすみ、多回路CTセンサーユニットの設定が正しくされているか確認してください。 ●CTセンサーの接続方法が間違っている可能性があります。お買い上げの販売店またはお客さま相談センターにお問い合わせください。 	<p>126ページ</p> <p>163ページ</p>
<p>分岐回路の電力は測定されているが、主幹の電力表示が0になっている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●CTセンサーの接続方法が間違っている可能性があります。お買い上げの販売店またはお客さま相談センターにお問い合わせください。 	<p>163ページ</p>

送信機

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
ACアダプターをさしても無線LEDが点灯せずに消灯したままである	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① AC アダプターを一度抜いて、再度さしてください。 ② それでも点灯しない場合は、リセットボタンを5秒以上長押ししてください。点滅がはじまります。 ③ 再度、ペアリングを行ってください。 	28ページ 35ページ
送信機の通信状態が「応答なし」と表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の手順に従って、正しく設定されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 送信機の無線LEDが点灯していることを確認してください。点灯していない場合は、ACアダプターを一度抜いて、再度さしてください。それでも点灯しない場合は、リセットボタンを5秒以上長押ししてください。 ② 中継器を送信機に近づけるなど設置場所の変更や電波を遮るもの(金属板など)があれば除去してください。 ③ 送信機を一度リブして、再度ペアリングを行ってください。 	28ページ 131, 35ページ
ガスや水道の計測方式に、メーターが非対応ですと表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ●メーターに問題がある可能性があります。お買い上げの販売店までお問い合わせください 	—
ガスや水道の計測方式に、ポート接続が間違っていますと表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ●送信機の設置が間違っている可能性があります。お買い上げの販売店までお問い合わせください 	—
ガスや水道の計測方式に、計測方式の設定を取得できませんと表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ●中継器の通信状態を確認し、「応答なし」の場合「困ったときに」の「中継器の通信状態が「応答なし」になる」(P.147ページ)を参照してください。 ●送信機の通信状態を確認し、「応答なし」または電波強度が低いとき 上記、「送信機の通信状態が「応答なし」と表示されている」を参照してください。 	134ページ 134ページ
ガスや水道の計測方式に、メーターを認識できませんと表示されている	<ul style="list-style-type: none"> ●以下の手順で正しく接続されているか確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 送信機のACアダプターを一度抜いて、再度さしてください。 ② 中継器の電源を入れ直してください。 ③ 専用タブレット端末のホーム画面に戻り、ホームモニタを再起動してください。 ④ 専用タブレット端末の電源を一度切り、再起動してください。 	—

エラーメッセージ一覧

多回路 CT センサーユニット、中継器、専用タブレット端末、タップのエラーを検出したときに表示します。

[B-XX] という表示の場合

多回路 CT センサーユニットの異常を検出しました。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
B-01	多回路 CT センサーユニットと 5 分間通信ができない	多回路 CT センサーユニットと通信できません。 多回路 CT センサーユニットの通信状態を確認してください。	故障かなと思ったら (☞ 154 ページ) の「専用タブレット端末が多回路 CT センサーを認識しない」を参照してください。

[C-XX] という表示の場合

中継器の異常を検出しました。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
C-01 C-21	中継器と通信できない。	中継器と通信できません。 ・中継器の LAN 接続を確認してください。 ・中継器の中央のランプが点灯しているか確認してください。 ・「中継器設定」より中継器の再接続を行ってください。 それでも表示が消えない場合は修理相談窓口へご連絡ください。電話番号は取扱い説明書をご参照ください。	<p>●以下の手順で正しく設定されているか確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [接続機器] → [中継器] をタップし、中継器の再接続を行ってください (☞ 107 ページ)。 ② 中継器の電源 LED が点灯していることを確認してください (☞ 27 ページ)。電源 LED が消灯している場合、中継器の AC アダプターが家庭用 AC コンセントに正しく接続されているか確認してください。 ③ 中継器のルーター LED が点灯していることを確認してください。ルーター LED が消灯している場合、中継器と無線 LAN ルーターが LAN ケーブルで接続されているか確認してください。 ④ 中継器に接続した LAN ケーブルが、間違えて無線 LAN ルーターの WAN (または INTERNET) の端子に接続されていないか確認してください。 ⑤ 専用タブレット端末の無線 LAN が有効になっているか確認してください (☞ 端末編 60 ページ)。 ⑥ 中継器と専用タブレット端末が同じ無線 LAN ルーターに正しく接続されているか確認してください (☞ 143 ページ)。 ⑦ 専用タブレット端末の無線 LAN のセキュリティが WEP 接続になっていないか確認してください。その場合、専用タブレット端末から WEP の接続履歴を削除し、WEP 以外のセキュリティ (WPA など) で接続しなおしてください。 ⑧ 中継器がつながっている無線 LAN ルーターがさらに別の無線 LAN ルーターに接続されていないか確認してください。その場合、中継器のつながっている無線 LAN ルーターのルーター機能を無効に設定してください。 ⑨ 中継器の電源を入れ直してください。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
C-02 C-03 C-04 C-06 C-07 C-08 C-22 C-23 C-24	中継器の内部エラー	しばらくお待ちください。 中継器が自動的に運転を再開します。 約 10 分以上経っても表示が消えない場合は 修理相談窓口へご連絡ください。 電話番号は取扱い説明書をご参照ください。	しばらくお待ちください。 中継器が自動的に運転を再開します。 約 10 分以上経っても同じメッセージが表示される場合は、中継器の AC アダプターを抜きさししてください。 それでも同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えて修理受付センター（電話：0120-4134-33）にご連絡ください。
C-05	タップ、CT センサーユニットの接続失敗	接続に失敗しました。 タップの場合は、今コンセントにさされたタップをさし直してください。 多回路 CT センサーユニットの場合は電源を入れ直してください。	<ul style="list-style-type: none"> ●タップの場合、以下の手順を実行してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 今、家庭用 AC コンセントにさされたタップを再度さし直してください。 ② 専用タブレット端末のホーム画面に戻り、ホームモニタを再起動してください（☞ 86 ページ）。 ③ それでも同じメッセージが表示される場合は、タップのペアリングができていないか確認してください（☞ 39 ページ）。できていない場合は、ペアリングをやり直してください（☞ 36 ページ）。 ●多回路 CT センサーユニットの場合、以下の手順を実行してください。 <ol style="list-style-type: none"> ① 多回路 CT センサーユニットの電源を入れなおしてください。 ② 専用タブレット端末のホーム画面に戻り、ホームモニタを再起動してください。（☞ 86 ページ） ③ 「故障かなと思ったら（☞ 154 ページ）」を参照してください。
C-25	中継器の復帰不可能なエラー	中継器に異常が発生しました。 表示が消えない場合は修理相談窓口へご連絡ください。 電話番号は取扱い説明書をご参照ください。	エラーコードを控えて修理受付センター（電話：0120-4134-33）にご連絡ください。
C-26 C-27 C-28	バージョン異常のエラー	バージョンアップが必要です。 バージョンアップを行ってください。	[更新する] をタップし、ファームウェアの更新をしてください。 （☞ 140 ページ）
C-29	中継器のシステム時刻が合っていない。	中継器のシステム時刻が正しく設定されていません。 中継器の時刻設定をしてください。 外部アプリケーションを起動します。	[中継器の詳細設定] をタップし、中継器の時刻設定をしてください。（☞ 125 ページ）

ついでに
製品と取扱い説明書に
機器構成
もくじ
はじめに
ご使用前の準備
ホームモニタの使いかた
各種設定のしかた
こんなときは
索引

エラーメッセージ一覧

【G-XX】という表示の場合

送信機の異常を検出しました。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
G-01	送信機と 30 分以上データが受信できない。	送信機と通信できません。送信機の通信状態を確認してください。	「通信情報」で送信機の通信状態を確認してください（ P.134 ページ）。送信機の通信状態が「応答なし」と表示されている場合は、「故障かな？と思ったら」（ P.155 ページ）を参照してください。
G-02	送信機にエラーが発生した。	送信機に異常があります。送信機の電源を入れ直してください。それでもエラーが消えない場合は、修理相談窓口までご連絡ください。電話番号は取扱い説明書等をご参照ください。	送信機の電源 AC アダプターを一度抜いて、再度さしてください。それでもエラーが消えない場合は、修理受付センター（電話：0120-4134-33）までご連絡ください。

【M-XX】という表示の場合

専用タブレット端末の異常を検出しました。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
M-01	専用タブレットと無線 LAN ルーターがつながっていない（無線 LAN ネットワークが見つからない）	無線 LAN ネットワークが見つかりません。 ・無線 LAN ルーターの電源が入っているか確認してください。 ・無線 LAN の設定を確認してください。	・無線 LAN ルーターの電源が入っているか確認してください。 ・[無線 LAN 設定の確認] をタップし、無線 LAN の設定を確認してください。（ P.61 端末編 61 ページ）
M-02	設定されている日付が 2011 年 7 月以前の状態で家電モニタのグラフに遷移した	現在の日付は○年○月×日（設定されている日付）に設定されています。日付の設定を確認してください。	[日付と時刻の設定] をタップし、日付の設定を確認してください。現在の日付と異なる場合は変更してください。（ P.54 ページ）

【T-XX】という表示の場合

タップ端末の異常を検出しました。

エラーコード	エラー内容	メッセージ	対処
T-01	登録済にも関わらず、通信ができていない（応答がない）タップが存在する。	応答がないタップがあります。タップの通信状態を確認してください。	[通信情報の確認] をタップし、通信状態を確認してください。（ P.134 ページ） 接続状況が「応答なし」と表示される場合は、タップのペアリングができていないか確認してください。（ P.39 ページ） できていない場合は、ペアリングをやり直してください。（ P.36 ページ）
T-02	定格電力（1500W、2000W、4000W）を超えているタップが存在する。	消費電力が 1500W（2000W、4000W）を超えているタップがあります。このままご利用になりますと、タップが故障するおそれがあります。消費電力が 1500W（2000W、4000W）を下回るように機器を接続してください。	[消費電力を確認] をタップし、消費電力を確認して、消費電力が 1500W（2000W、4000W）を下回るように機器を接続してください。

専用タブレット端末のお手入れのしかた

電源を切ってから、乾いた柔らかい布などで軽く拭いてください。

また、清掃する際には破損に十分ご注意ください。

- 乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ディスプレイに水滴や汚れが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったことがあります。

■ バッテリーの交換とリサイクルご協力のお願いについて

バッテリーは消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が極端に短くなります。

バッテリーの劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しいバッテリーと交換する必要があります。

専用タブレット端末のバッテリーはお客様自身では交換できませんので、修理受付センター（☎163 ページ）にご連絡いただき、バッテリーの交換を依頼してください。

バッテリーの交換は、保証期間内であっても、有償となります。

■ リサイクルご協力のお願い

専用タブレット端末に使用していますリチウムイオンポリマー電池はリサイクル可能な有益な資源です。

リサイクルにご協力をお願いします。

リサイクルについては、修理受付センター（☎163 ページ）まで、ご相談ください。



●専用タブレット端末

サイズ		縦 約 130mm × 横 約 194mm × 高さ 約 11.5mm
質量		約 395g
プラットフォーム		Android™ 2.3
CPU		TI OMAP® 4430 1GHz
メモリ	ROM	8GB
	RAM	512MB
駆動時間*1*2		連続動画再生時間：約 8 時間*3
充電時間*1*2*4		最大約 5 時間
ディスプレイ*5	方式	TFT
	サイズ	7 型ワイド
	ドット数	1024 × 600 ドット
操作部	ハードキー	電源スイッチ
	タッチパネルキー	メニュー、ホーム、バック、音量ダウン、音量アップ
	タッチパネル	静電容量方式
入出力	接続端子	microUSB 端子
		microHDMI 端子
		microSD メモリーカードスロット
		イヤホンマイク端子 (φ 3.5 mm ヘッドホン端子)
	スピーカー	ステレオスピーカー (1.5W × 2)
通信方式		無線 LAN (IEEE802.11 a/b/g/n) Bluetooth (V2.1+EDR)
センサー		加速度センサー、ジャイロセンサー、地磁気センサー、照度センサー、GPS
NFC		ISO14443 TypeA、FeliCa
カメラ		前面：200 万画素 背面：300 万画素 (背面のみオートフォーカス機能あり)
AC アダプター		AC100V, 50/60Hz
バッテリー		リチウムイオンポリマー電池：5400 m Ah
環境条件	使用温湿度	0 ~ 35℃*6、20 ~ 90% RH (非結露)
	保存温湿度	-20 ~ 60℃、5 ~ 95% RH (非結露)

※ 1 実際の駆動時間および充電時間は、使用環境により異なります。ご購入直後または長期間使用しなかった場合は充電時間が長くなる場合があります。

※ 2 周囲の温度 25 度および電源 OFF の状態で、付属の AC アダプターを接続して測定した時間です。

※ 3 ディスプレイの輝度を最小および音量が 30% の状態で、機内モードに設定し、連続動画再生を実行して測定した時間です。

※ 4 充電しながら専用タブレット端末を使用すると、満充電になるまでの時間は長くなります。

※ 5 視野角範囲内においても画面により縦縞の干渉模様が表示されることがあります。これは発光色が相互に干渉することにより発生するもので故障ではありません。

※ 6 充電は 5℃ ~ 35℃ です。

●中継器

サイズ (突起部・外部アンテナは除く)	縦 約 60mm x 横 約 75mm x 高さ 約 23mm	
質量 (本体のみ)	約 69g	
LED 表示部	電源 LED、ルーター LED、タップ LED	
操作部	スライドスイッチ、リセットスイッチ、ペアリングボタン	
通信方式	近距離無線通信	無線通信 (IEEE802.15.4)
	有線通信	LAN インターフェース (8 ピンモジュージャック) 伝送速度 10Mbps/100Mbps 全二重 / 半二重 自動切換え
AC アダプター	AC100V 50/60Hz	
環境条件	使用温湿度	0 ~ 40°C、20 ~ 80% RH (非結露)
	保存温湿度	-20 ~ 60°C、90% RH 以下 (非結露)

●多回路CTセンサーユニット

サイズ (突起物は除く)	縦 約 151mm x 横 約 153mm x 高さ 約 43mm	
質量 (本体のみ)	約 330 g	
LED 表示部	電源 LED、無線状態表示 LED	
操作部	電源スイッチ	
通信方式	無線通信 (IEEE802.15.4)	
CTポート	1、2	主幹用 (60A) 2ポート 最大適用電流 60Arms
	3 ~ 5	分岐用 (30A) 3ポート 最大適用電流 30Arms
	6 ~ 10	分岐用 (20A) 5ポート 最大適用電流 20Arms
	11、12	主幹用 (100A) 2ポート 最大適用電流 100Arms
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	1 W (最大)	
使用温湿度	0 ~ 40°C、10 ~ 90% RH (非結露)	

●CTセンサー

		30A 用	20A 用
サイズ	クランプ (突起物を除く)	縦 約 30mm x 横 約 44mm x 高さ 約 38mm	縦 約 26mm x 横 約 31mm x 高さ 約 16mm
	ケーブル	約 1.5m	
質量 (本体のみ)	約 95g		約 42g
測定電線直径	13.8 mm以下		6 mm以下

●送信機

サイズ (突起物は除く)	縦 約 130mm x 横 約 95mm x 高さ 約 35mm	
質量	約 150g	
LED 表示部	無線 LED	
操作部	リセットボタン	
通信方法	無線通信 (IEEE802.15.4)	
AC アダプター	AC100V 50/60Hz	
使用温湿度	0°C ~ 40°C、20 ~ 90% RH (非結露)	

保証とアフターサービス

保証について

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 製造番号はアフターサービス上重要なものですから、製品に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理について

- 本書の144～150ページの「困ったときに」および151～155ページの「故障かな？と思ったら」をお読みになり、もう一度お調べください。それでも正常に戻らない場合にはお買いあげの販売店または修理受付センター（☎163ページ）までご連絡ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理によって使用できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理いたします。

ご注意

- 専用タブレット端末は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切なデータはお客様の責任においてバックアップをとっていただくものとします。
- 故障または修理の際に、専用タブレット端末に登録したデータまたは設定内容が消失・変化した場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 専用タブレット端末を分解・改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お買いあげの販売店、またはお客さま相談センター（☎163ページ）までご連絡ください。

製品の補修用部品について

専用タブレット端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後、2年間を基本としています。ただし、故障箇所によっては、修理部品の不足などにより、修理ができない場合もあります。

お問い合わせ先

修理・使用かた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
ファクシミリ送信される場合は、製品の商品コードやお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



メールでのお問い合わせなど【LIXILオフィシャルサイト】

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。



使用方法のご相談など【お客さま相談センター】

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏季休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-126-001

FAX. 03-3638-8447



修理のご相談など【修理受付センター】

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏季休暇等を除く)

TEL. ☎ 0120-4134-33

FAX. ☎ 0120-4134-36

<http://www.lixil.co.jp/support/>

製品と取扱説明書について

機器構成

もくじ

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニターの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

—メモ—

英字

AC アダプター	2, 3, 40
AC アダプター取り付け部	27
Android のホーム画面	43, 86
AOSS	51
CT センサー対応表	115, 168, 169
CT センサーの機器設定	66
CT センサーの主幹設定	66, 116
CT センサーの分岐設定	67, 117
DEL キー	46
GPS	19
HEMS みるる 基本セット	22
iWnnIME メニュー	46
LAN 取り付け部	27
LED ランプ	26
microHDMI 端子	26
microSD メモリーカードスロット	26
NFC 読取位置	26
QWERTY キーボード	45
Shift キー	46
WEP	52, 53

あ行

安全にお使いいただくために	9
アンテナ取り付け部	27
家全体の消費電力を見る	87, 91
家全体のピーク目標値	103
イヤホンマイク端子	26
英数キー	45
エラーメッセージ一覧	156
お客さま相談センター	163, 172
お知らせ	102
お知らせの内容	103
お知らせメッセージ	102
お知らせ履歴	139
お問い合わせ	163, 172
音声検索アイコン	43
音量アップキー	26
音量ダウンキー	26

か行

カーソルキー	45, 46
買電	89
買電力	87
外部アンテナ	27, 33
外部発電機	82, 122
各部の名称とはたらき	26
ガス・水道切替ボタン	97, 98
ガス・水道モニタ	97
ガス使用量グラフの表示	97
ガスの計測方式	80, 121
ガス料金換算値	80
ガス料金換算値の設定	80
家電機器	74
家電モニタ	90
キーボードを切り替える	47
期間切替タブ	95, 99
機器構成	2
専用タブレット端末	2
送信機	3
その他	3
多回路 CT センサーユニット	2
中継器	2
記号キー	45
クイック検索	43
故障かな?と思ったら	151
ご使用前のおことわり	1
困ったときに	
送信機	149
その他	150
タップ	149
中継器	147
ホームモニタ	144
コンセント	29

さ行

システム構成	22
実行キー	46
自動検出	108
充電する	40
充電端子保護カバー	2, 40
修理	172
修理受付センター	163, 172
手動検出	109
瞬時発電表示の設定	82, 122

製品と取扱い説明書

機器構成

めぐり

はじめに

ご使用前の準備

ホームモニタの使いかた

各種設定のしかた

こんなときは

索引

仕様

CTセンサー	161
専用タブレット端末	160
送信機	161
多回路CTセンサーユニット	161
中継器	161
使用上のご注意	15
照度センサー	26
消費電力	87, 90, 118
消費電力の目標値設定	77
消費電力量グラフの表示	94
商標	20
ショートカットアイコン配置エリア	43
知りたいこともくじ	5
水道使用量グラフの表示	97
水道の計測方式	80, 81, 121
水道料金換算値	80
水道料金換算値の設定	80
ステータスエリア	43
スピーカー	26
スペースキー	46
スライドスイッチ	27, 33, 38
スリープモード	42
製品について	1
接続機器の設定	107
専用タブレット端末の日付と時刻の設定	54
専用タブレット端末	2, 22, 23, 26
専用タブレット端末のお手入れのしかた	159
専用タブレット端末のスリープ設定	83
専用タブレット端末の電源の入れ方 / 切り方	41
専用タブレット端末の表示と機能	21
専用タブレット端末のファームウェア	140
専用タブレット端末の無線 LAN 設定	49
専用タブレット端末を充電する	40
総使用量	97
送信機	3, 24, 28
送信機 (ガス・水道) 対応表	121, 170
総電力量	94
ソーラーモニタ	101

た行

多回路CTセンサーユニット	2, 24, 28
タッチパネルを操作する	44
タップ	44
ダブルタップ	44
ドラッグ	44
ピンチ	44
フリック	44
ロングタッチ	44
タップ	22, 24, 29
タップLED	27
タップの入れ替え	112
タップの削除	113
タップの設定	110
タップの設定数超過エラー	114
ダブル発電	88
中継器	2, 22, 23, 27
中継器の時刻設定	125
中継器の詳細設定	123
中継器のファームウェア更新	141
著作権	19
通信情報の表示	134, 135
ディスプレイ	19, 26
データコピー	136
データの詳細	136
テンキー	45
電気料金換算値の設定	79, 120
電源 / microUSB 端子	26, 40
電源LED	27, 28
電源スイッチ	26, 28, 41
電波干渉	18
電波障害	19
電波法	18
電文方式	80
電力	89
電力量	89
登録商標	20
特長	22
トップ画面	87
トップ画面の見かた / 操作のしかた	87
取扱い説明書について	1

な行

内蔵マイク	26
名前を新規入力、編集、削除する	127
日本語キーボード	45
入力方法の選択	47

は行

バージョン情報の確認.....	139
売電.....	89
売電力.....	87
はじめに.....	9
バックキー.....	26
バッテリーの交換.....	159
発電電力.....	87
パルス方式.....	80
比較ボタン.....	96, 100
日付切替ボタン.....	95, 98
ブラウザアイコン.....	43
フリック入力.....	48
フルキー.....	45
フロントカメラ.....	26
ペアリング LED.....	29
ペアリングの確認.....	39
ペアリングボタン.....	27
ペアリングを行う.....	31
部屋全体の消費電力.....	92
変換キー.....	46
ホーム画面.....	43, 86
ホームキー.....	26
ホームモニタ.....	55, 86
ホームモニタアイコン.....	86
ホームモニタウィジェット.....	86
ホームモニタの起動.....	86
ホームモニタの初期設定.....	55
保証とアフターサービス.....	162
本書の表記について.....	1

ま行

無線 LAN 簡単登録.....	49
無線 LAN の設定.....	49
無線 LAN ルーター.....	30, 38
無線 LAN を手動で設定する.....	52
無線状態表示 LED.....	28, 34
メニューキー.....	26
めやす額.....	94, 97
目標達成率.....	94, 103
文字キー.....	46
文字入力キーボード.....	45
文字入力の設定.....	48
文字入力ボードの見かた.....	45
文字を入力する.....	45

や行

輸出管理規制.....	19
-------------	----

ら行

ランチャーアイコン.....	43
リアカメラ.....	26
リープを行う.....	130
リサイクル.....	159
リセットスイッチ.....	27
リセットボタン.....	28, 131
ルーター LED.....	27

CTセンサー対応表 1台目

[設置位置:]
[製造番号:]

主幹選択:	主幹(60A) ・ 主幹(100A) ・ 主幹なし
ポート4とポート5の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定
ポート6とポート7の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定
ポート8とポート9の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定

ポート	系統(電流)	使用状況	測定電圧	測定方向	エリア/機器/発電機	階/部屋
ポート1	主幹(60A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート2	主幹(60A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート3	分岐1(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費	エリア・機器	階: 部屋:
ポート4	分岐2(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	発電	太陽光発電・外部発電	—
ポート5	分岐3(30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費	エリア・機器	階: 部屋:
ポート6	分岐4(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	発電	太陽光発電・外部発電	—
ポート7	分岐5(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費	エリア・機器	階: 部屋:
ポート8	分岐6(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	発電	太陽光発電・外部発電	—
ポート9	分岐7(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費	エリア・機器	階: 部屋:
ポート10	分岐8(20A)	使用する・使用しない	100V・200V	発電	太陽光発電・外部発電	—
ポート11	主幹(100A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート12	主幹(100A)	使用する・使用しない	—	—	—	—

※単相三線測定で、消費を測定する場合はポート番号の小さい方の「消費」に○をしてください。
発電を測定する場合はポート番号の大きい方の「発電」に○をしてください。

※多回路CTセンサーユニットの設置工事後に、本表が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。

CTセンサー対応表 2台目

[設置位置:]
[製造番号:]

主幹選択:	主幹 (60A) ・ 主幹 (100A) ・ 主幹なし
ポート4とポート5の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定
ポート6とポート7の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定
ポート8とポート9の測定方法選択:	各分岐測定 ・ 単相三線測定

ポート	系統(電流)	使用状況	測定電圧	測定方向	エリア/機器/発電機	階/部屋
ポート1	主幹 (60A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート2	主幹 (60A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート3	分岐1 (30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート4	分岐2 (30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート5	分岐3 (30A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート6	分岐4 (20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート7	分岐5 (20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート8	分岐6 (20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート9	分岐7 (20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート10	分岐8 (20A)	使用する・使用しない	100V・200V	消費 発電	エリア・機器 太陽光発電・外部発電	階 部屋
ポート11	主幹 (100A)	使用する・使用しない	—	—	—	—
ポート12	主幹 (100A)	使用する・使用しない	—	—	—	—

※単相三線測定で、消費を測定する場合はポート番号の小さい方の「消費」に○をしてください。
 発電を測定する場合はポート番号の大きい方の「発電」に○をしてください。
 ※多回路CTセンサーユニット2台のうち、主幹は1つしか接続できません。
 1台目に接続した場合は、2台目には接続できません。

※多回路CTセンサーユニットの設置工事後に、本表が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。

送信機（ガス・水道）対応表

[設置位置:
[製造番号:

ガスの計測方式:	接続なし	・	パルス方式 (パルスレート:	ℓ/パルス)	・	電文方式(5bit)
水道の計測方式:	接続なし	・	パルス方式 (パルスレート:	ℓ/パルス)	・	電文方式(5bit)

※送信機の設置工事後に、本表が記入されていない場合には販売店にご連絡ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトから
ご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

- 旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-4134-33 FAX.☎0120-4134-36

<http://www.lixil.co.jp/support/>

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社公式サイト「プライバシーポリシー」をご覧ください。

- 商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAM-S441	事業所コード	DVB4	2013.04.01 発行
------	----------	--------	------	---------------

